

平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ						
-	江差病院	3	苫小牧市	苫小牧市立病院	21	木古内町	国保病院	39
-	羽幌病院	4	稚内市	稚内病院	22	森町	国保病院	40
-	緑ヶ丘病院	5	稚内市	稚内こまどり病院	23	八雲町	八雲総合病院	41
-	向陽ヶ丘病院	6	美唄市	市立美唄病院	24	八雲町	八雲町熊石国民健康保険病院	42
-	北見病院	7	芦別市	芦別病院	25	長万部町	町立病院	43
-	子ども総合医療・療育センタ ー	8	江別市	市立病院	26	厚沢部町	国保病院	44
札幌市	札幌病院	9	赤平市	あかびら市立病院	27	乙部町	国保病院	45
函館市	市立函館病院	10	士別市	士別市立病院	28	奥尻町	国保病院	46
函館市	市立函館恵山病院	11	名寄市	総合病院	29	今金町	国保病院	47
函館市	市立函館南茅部病院	12	名寄市	名寄東病院	30	せたな町	せたな町立国保病院（病院事業分）	48
小樽市	小樽病院	13	三笠市	三笠総合病院	31	黒松内町	黒松内町国民健康保険病院	49
旭川市	市立旭川病院	14	根室市	根室病院	32	南幌町	国保町立病院	50
室蘭市	総合病院	15	千歳市	千歳市民病院	33	奈井江町	奈井江町立国民健康保険病院	51
釧路市	市立釧路総合病院	16	滝川市	市立病院	34	由仁町	町立病院	52
北見市	北見市国民健康保険常呂病院	17	砂川市	市立病院	35	長沼町	町立長沼病院	53
岩見沢市	総合病院	18	歌志内市	市立病院	36	月形町	国保月形町立病院	54
岩見沢市	栗沢病院	19	深川市	市立病院	37	上川町	上川町立病院	55
留萌市	市立病院	20	松前町	松前病院	38	美瑛町	町立病院	56

平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ						
上富良野町	上富良野町立病院	57	白老町	国保病院	75	中標津町	中標津病院	93
中富良野町	町立病院	58	むかわ町	むかわ町鶴川厚生病院	76	標津町	標津町国民健康保険標津病院	94
和寒町	国保町立和寒病院	59	日高町	門別国保病院	77	広域紋別病院企業団	広域紋別病院	95
下川町	下川病院	60	平取町	国保病院	78	利尻島国民健康保険病院 組合	利尻島国保中央病院	96
遠別町	遠別町立国保病院	61	新冠町	国保診療所	79			
天塩町	国保病院	62	新ひだか町	新ひだか町立静内病院	80			
猿払村	国保病院	63	新ひだか町	新ひだか町立三石国民健康保 険病院	81			
浜頓別町	国保病院	64	士幌町	国保病院	82			
中頓別町	国保病院	65	鹿追町	国保病院	83			
枝幸町	枝幸町国民健康保険病院	66	芽室町	国保芽室病院	84			
豊富町	豊富町国民健康保険病院	67	大樹町	国保病院	85			
幌延町	町立病院	68	広尾町	広尾町国民健康保険病院	86			
美幌町	国保病院	69	池田町	十勝いけだ地域医療センター	87			
斜里町	斜里町国民健康保険病院	70	本別町	国保病院	88			
滝上町	国保病院	71	足寄町	国保病院	89			
興部町	国保病院	72	厚岸町	厚岸病院	90			
雄武町	国保病院	73	標茶町	町立病院	91			
豊浦町	国保病院	74	別海町	別海病院	92			

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	江差病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,101 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	16	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	146	28.6	41.6	47.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	48	38.7	40.8	46.6
感染症	4	-	-	-
計	198	30.4	40.6	46.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	23.7	22.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,427,419,344	
標準財政規模(千円)	1,361,868,686	
財政力指数	0.44558	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	21.1
	将来負担比率(%)	322.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	49.1
修正医業収支金額(千円)	1,338,104

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,902,112			
1 経常収益	2,897,364			
(1) 医業収益	1,477,835			
入院収益	606,728			
外来収益	682,829			
診療収入計	1,289,557			
その他医業収益	188,278			
(うち他会計負担金)	139,731			
(2) 医業外収益	1,419,529			
(うち国・都道府県補助金)	27,204			
(うち他会計補助・負担金)	1,151,691			
(うち長期前受金戻入)	234,230			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,748			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,964,930			
2 経常費用	2,958,746			
(1) 医業費用	2,728,021			
職員給与費	1,569,976	106.2	55.9	59.8
材料費	264,433	17.9	24.0	17.7
(うち薬品費)	97,149	6.6	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	167,284	11.3	11.1	8.0
減価償却費	238,735	16.2	9.2	10.4
経費	616,779	41.7	23.2	31.2
(うち委託料)	318,958	21.6	11.2	12.8
研究研修費	6,480			
資産減耗費	31,618			
(2) 医業外費用	230,725			
(うち支払利息)	147,939	10.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	6,184			
損益				
経常損益	-61,382			
純損益	-62,818			
累積欠損金	17,570,161			
経常収支比率	97.9		98.0	96.3
医業収支比率	54.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	44.6		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	87.4		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	44.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	54.3		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,607,307
1 固定資産	22,662,317
(1) 有形固定資産	21,549,196
(2) 無形固定資産	6,838
(3) 投資その他の資産	1,106,283
2 流動資産	3,944,990
(1) 現金及び預金	2,288,011
(2) 未収金及び未収収益	1,614,153
(3) 貸倒引当金()	9,575
(4) 貯蔵品	32,096
3 繰延資産	-
負債合計	77,646,239
1 固定負債	59,672,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,147,339
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	2,265,278
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,207,548
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,407,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540,484
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,164,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,765,786
(1) 長期前受金	37,143,037
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,377,251
資本合計	-51,038,932
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-52,127,412
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-52,788,040
負債・資本合計	26,607,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	51,038,932
資本不足額(繰延収益控除後)()	37,273,146
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	667,934	1,291,422
資本勘定繰入	279,458	279,458
計	947,392	1,570,880

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	603.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	羽幌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,702 m ²	指定病院の状況	救臨へ		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	120	20.9	19.1	21.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	20.9	19.1	21.3
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	16.8	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,427,419,344	
標準財政規模(千円)	1,361,868,686	
財政力指数	0.44558	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	21.1
	将来負担比率(%)	322.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	49.6
修正医業収支金額(千円)	759,313

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,642,916				
1 経常収益	1,641,857				
(1) 医業収益	884,608				
入院収益	285,443				
外来収益	447,307				
診療収入計	732,750				
その他医業収益	151,858				
(うち他会計負担金)	125,295				
(2) 医業外収益	757,249				
(うち国・都道府県補助金)	1,385				
(うち他会計補助・負担金)	567,444				
(うち長期前受金戻入)	188,028				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,059				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,700,843				
2 経常費用	1,683,162				
(1) 医業費用	1,531,981				
職員給与費	825,754	93.3	55.9	59.8	
材料費	174,534	19.7	24.0	17.7	
(うち薬品費)	81,505	9.2	12.4	9.1	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	93,029	10.5	11.1	8.0	
減価償却費	210,000	23.7	9.2	10.4	
経費	315,809	35.7	23.2	31.2	
(うち委託料)	165,953	18.8	11.2	12.8	
研究研修費	2,541				
資産減耗費	3,343				
(2) 医業外費用	151,181				
(うち支払利息)	107,848	12.2	1.7	1.8	
(3) 特別損失	17,681				
損益					
経常損益	-41,305				
純損益	-57,927				
累積欠損金	15,458,771				
経常収支比率	97.5		98.0	96.3	
医業収支比率	57.7		88.4	83.4	
他会計繰入金対経常収益比率	42.2		12.4	15.9	
他会計繰入金対医業収益比率	78.3		14.5	19.5	
他会計繰入金対総収益比率	42.2		12.4	16.2	
実質収益対経常費用比率	56.4		85.9	81.0	

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,607,307
1 固定資産	22,662,317
(1) 有形固定資産	21,549,196
(2) 無形固定資産	6,838
(3) 投資その他の資産	1,106,283
2 流動資産	3,944,990
(1) 現金及び預金	2,288,011
(2) 未収金及び未収収益	1,614,153
(3) 貸倒引当金()	9,575
(4) 貯蔵品	32,096
3 繰延資産	-
負債合計	77,646,239
1 固定負債	59,672,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,147,339
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	2,265,278
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,207,548
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,407,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540,484
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,164,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,765,786
(1) 長期前受金	37,143,037
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,377,251
資本合計	-51,038,932
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-52,127,412
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-52,788,040
負債・資本合計	26,607,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	51,038,932
資本不足額(繰延収益控除後)()	37,273,146
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	476,517	692,739
資本勘定繰入	135,296	159,742
計	611,813	852,481

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	603.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	
		病院名	緑ヶ丘病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,670 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	168	40.3	52.2	56.2
感染症	-	-	-	-
計	168	40.3	52.2	56.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,427,419,344	
標準財政規模(千円)	1,361,868,686	
財政力指数	0.44558	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	21.1
	将来負担比率(%)	322.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.1
修正医業収支金額(千円)	1,003,870

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,760,964			
1 経常収益	1,752,271			
(1) 医業収益	1,023,123			
入院収益	626,156			
外来収益	360,729			
診療収入計	986,885			
その他医業収益	36,238			
(うち他会計負担金)	19,253			
(2) 医業外収益	729,148			
(うち国・都道府県補助金)	5,210			
(うち他会計補助・負担金)	637,320			
(うち長期前受金戻入)	86,119			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,693			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,838,703			
2 経常費用	1,831,598			
(1) 医業費用	1,758,674			
職員給与費	1,249,942	122.2	55.9	94.3
材料費	70,679	6.9	24.0	8.8
(うち薬品費)	55,323	5.4	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,356	1.5	11.1	1.1
減価償却費	100,571	9.8	9.2	12.6
経費	331,633	32.4	23.2	33.3
(うち委託料)	202,248	19.8	11.2	16.0
研究研修費	4,352			
資産減耗費	1,497			
(2) 医業外費用	72,924			
(うち支払利息)	38,239	3.7	1.7	3.4
(3) 特別損失	7,105			
損益				
経常損益	-79,327			
純損益	-77,739			
累積欠損金	13,433,485			
経常収支比率	95.7		98.0	100.2
医業収支比率	58.2		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	37.5		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	64.2		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	37.3		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	59.8		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,607,307
1 固定資産	22,662,317
(1) 有形固定資産	21,549,196
(2) 無形固定資産	6,838
(3) 投資その他の資産	1,106,283
2 流動資産	3,944,990
(1) 現金及び預金	2,288,011
(2) 未収金及び未収収益	1,614,153
(3) 貸倒引当金()	9,575
(4) 貯蔵品	32,096
3 繰延資産	-
負債合計	77,646,239
1 固定負債	59,672,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,147,339
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	2,265,278
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,207,548
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,407,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540,484
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,164,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,765,786
(1) 長期前受金	37,143,037
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,377,251
資本合計	-51,038,932
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-52,127,412
(1) 資本金剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-52,788,040
負債・資本合計	26,607,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	51,038,932
資本不足額(繰延収益控除後)()	37,273,146
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	592,732	656,573
資本勘定繰入	14,192	14,192
計	606,924	670,765

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	603.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)		都道府県名	北海道	
		市町村・組合名		
		病院名	向陽ヶ丘病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	7,074 m ²	指定病院の状況	臨	
診療科数	1	看護配置	15:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	105	63.0	67.5	64.3
感染症	-	-	-	-
計	105	63.0	67.5	64.3
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,427,419,344	
標準財政規模（千円）	1,361,868,686	
財政力指数	0.44558	
経常収支比率（%）	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	21.1
	将来負担比率（%）	322.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	41.9
修正医業収支金額（千円）	607,850

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,413,247			
1 経常収益	1,412,878			
(1) 医業収益	627,103			
入院収益	369,366			
外来収益	228,882			
診療収入計	598,248			
その他医業収益	28,855			
(うち他会計負担金)	19,253			
(2) 医業外収益	785,775			
(うち国・都道府県補助金)	5,770			
(うち他会計補助・負担金)	623,162			
(うち長期前受金戻入)	155,044			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	369			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,539,044			
2 経常費用	1,538,462			
(1) 医業費用	1,450,733			
職員給与費	829,186	132.2	55.9	94.3
材料費	71,802	11.4	24.0	8.8
(うち薬品費)	60,398	9.6	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,404	1.8	11.1	1.1
減価償却費	227,970	36.4	9.2	12.6
経費	318,542	50.8	23.2	33.3
(うち委託料)	236,497	37.7	11.2	16.0
研究研修費	2,970			
資産減耗費	263			
(2) 医業外費用	87,729			
(うち支払利息)	41,594	6.6	1.7	3.4
(3) 特別損失	582			
損益				
経常損益	-125,584			
純損益	-125,797			
累積欠損金	7,651,379			
経常収支比率	91.8		98.0	100.2
医業収支比率	43.2		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	45.5		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	102.4		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	45.5		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	50.1		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	26,607,307
1 固定資産	22,662,317
(1) 有形固定資産	21,549,196
(2) 無形固定資産	6,838
(3) 投資その他の資産	1,106,283
2 流動資産	3,944,990
(1) 現金及び預金	2,288,011
(2) 未収金及び未収収益	1,614,153
(3) 貸倒引当金（ ）	9,575
(4) 貯蔵品	32,096
3 繰延資産	-
負債合計	77,646,239
1 固定負債	59,672,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,147,339
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	2,265,278
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,207,548
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,407,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540,484
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,164,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,765,786
(1) 長期前受金	37,143,037
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	23,377,251
資本合計	-51,038,932
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-52,127,412
(1) 資本金剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-52,788,040
負債・資本合計	26,607,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	51,038,932
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	37,273,146
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	598,713	642,415
資本勘定繰入	88,124	92,884
計	686,837	735,299

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	603.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	北見病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	5,378 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	6	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	70	53.7	35.4	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	53.7	35.4	81.4
平均在院日数（一般病床のみ）		15.6	16.6	16.2

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,427,419,344	
標準財政規模（千円）	1,361,868,686	
財政力指数	0.44558	
経常収支比率（%）	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	21.1
	将来負担比率（%）	322.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	58.5
修正医業収支金額（千円）	1,467,642

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,525,577			
1 経常収益	2,515,216			
(1) 医業収益	1,486,895			
入院収益	1,096,119			
外来収益	363,448			
診療収入計	1,459,567			
その他医業収益	27,328			
(うち他会計負担金)	19,253			
(2) 医業外収益	1,028,321			
(うち国・都道府県補助金)	30,951			
(うち他会計補助・負担金)	692,716			
(うち長期前受金戻入)	303,726			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,361			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,655,068			
2 経常費用	2,641,757			
(1) 医業費用	2,507,912			
職員給与費	1,078,916	72.6	55.9	69.4
材料費	582,248	39.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	209,067	14.1	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	373,181	25.1	11.1	5.8
減価償却費	398,183	26.8	9.2	11.6
経費	442,088	29.7	23.2	31.2
(うち委託料)	260,357	17.5	11.2	12.1
研究研修費	5,262			
資産減耗費	1,215			
(2) 医業外費用	133,845			
(うち支払利息)	36,059	2.4	1.7	2.1
(3) 特別損失	13,311			
損益				
経常損益	-126,541			
純損益	-129,491			
累積欠損金	2,630,113			
経常収支比率	95.2		98.0	98.0
医業収支比率	59.3		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	28.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	47.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	28.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	68.3		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	26,607,307
1 固定資産	22,662,317
(1) 有形固定資産	21,549,196
(2) 無形固定資産	6,838
(3) 投資その他の資産	1,106,283
2 流動資産	3,944,990
(1) 現金及び預金	2,288,011
(2) 未収金及び未収収益	1,614,153
(3) 貸倒引当金（ ）	9,575
(4) 貯蔵品	32,096
3 繰延資産	-
負債合計	77,646,239
1 固定負債	59,672,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,147,339
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	2,265,278
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,207,548
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,407,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540,484
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,164,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,765,786
(1) 長期前受金	37,143,037
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	23,377,251
資本合計	-51,038,932
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-52,127,412
(1) 資本金剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-52,788,040
負債・資本合計	26,607,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	51,038,932
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	37,273,146
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	658,097	711,969
資本勘定繰入	102,258	111,584
計	760,355	823,553

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	603.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	子ども総合医療・療育センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,116 m ²	指定病院の状況			
診療科数	16	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	215	66.0	62.6	43.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	215	66.0	62.6	43.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	11.8	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,427,419,344	
標準財政規模(千円)	1,361,868,686	
財政力指数	0.44558	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	21.1
	将来負担比率(%)	322.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.6
修正医業収支金額(千円)	2,626,162

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,933,297			
1 経常収益	5,931,905			
(1) 医業収益	3,247,720			
入院収益	2,031,628			
外来収益	564,145			
診療収入計	2,595,773			
その他医業収益	651,947			
(うち他会計負担金)	621,558			
(2) 医業外収益	2,684,185			
(うち国・都道府県補助金)	10,328			
(うち他会計補助・負担金)	1,529,867			
(うち長期前受金戻入)	353,410			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,392			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,933,297			
2 経常費用	5,901,223			
(1) 医業費用	4,005,204			
職員給与費	2,554,098	78.6	55.9	59.2
材料費	588,954	18.1	24.0	19.6
(うち薬品費)	201,210	6.2	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	387,744	11.9	11.1	9.2
減価償却費	211,439	6.5	9.2	10.4
経費	635,302	19.6	23.2	27.3
(うち委託料)	306,000	9.4	11.2	11.8
研究研修費	11,858			
資産減耗費	3,553			
(2) 医業外費用	1,896,019			
(うち支払利息)	151,119	4.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	32,074			
損益	30,682			
経常収支比率	100.5		98.0	96.1
医業収支比率	81.1		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	36.3		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	66.2		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	36.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	64.1		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,607,307
1 固定資産	22,662,317
(1) 有形固定資産	21,549,196
(2) 無形固定資産	6,838
(3) 投資その他の資産	1,106,283
2 流動資産	3,944,990
(1) 現金及び預金	2,288,011
(2) 未収金及び未収収益	1,614,153
(3) 貸倒引当金()	9,575
(4) 貯蔵品	32,096
3 繰延資産	-
負債合計	77,646,239
1 固定負債	59,672,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,147,339
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	2,265,278
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,207,548
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,407,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	540,484
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,164,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,765,786
(1) 長期前受金	37,143,037
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,377,251
資本合計	-51,038,932
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-52,127,412
(1) 資本剰余金	660,628
(2) 利益剰余金	-52,788,040
負債・資本合計	26,607,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	51,038,932
資本不足額(繰延収益控除後)()	37,273,146

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,015,022	2,151,425
資本勘定繰入	218,360	218,360
計	2,233,382	2,369,785

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	603.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	札幌市
				病院名	札幌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,339 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	37	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	701	73.8	71.6	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	38	60.9	61.0	58.8
感染症	8	-	-	-
計	747	72.3	70.3	68.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	10.3	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,952,356	
決算規模(千円)	966,533,376	
標準財政規模(千円)	509,473,410	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.8
	将来負担比率(%)	63.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.7
修正医業収支金額(千円)	19,251,872

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,674,259			
1 経常収益	22,103,959			
(1) 医業収益	19,666,095			
入院収益	13,110,730			
外来収益	5,949,764			
診療収入計	19,060,494			
その他医業収益	605,601			
(うち他会計負担金)	414,223			
(2) 医業外収益	2,437,864			
(うち国・都道府県補助金)	26,817			
(うち他会計補助・負担金)	1,491,856			
(うち長期前受金戻入)	619,795			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	570,300			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,188,930			
2 経常費用	23,188,930			
(1) 医業費用	22,467,014			
職員給与費	11,378,801	57.9	55.9	50.2
材料費	6,009,187	30.6	24.0	27.7
(うち薬品費)	3,180,937	16.2	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,658,915	13.5	11.1	12.9
減価償却費	1,426,629	7.3	9.2	8.3
経費	3,536,088	18.0	23.2	20.7
(うち委託料)	2,226,229	11.3	11.2	11.4
研究研修費	105,873			
資産減耗費	10,436			
(2) 医業外費用	721,916			
(うち支払利息)	558,079	2.8	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,084,971			
純損益	-514,671			
累積欠損金	9,796,398			
経常収支比率	95.3		98.0	99.7
医業収支比率	87.5		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	87.1		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,841,800
1 固定資産	25,380,985
(1) 有形固定資産	24,933,826
(2) 無形固定資産	7,839
(3) 投資その他の資産	439,320
2 流動資産	3,460,815
(1) 現金及び預金	44,358
(2) 未収金及び未収収益	3,296,939
(3) 貸倒引当金()	15,480
(4) 貯蔵品	94,948
3 繰延資産	-
負債合計	27,947,982
1 固定負債	21,868,007
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,104,909
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,700,000
(6) 引当金	5,048,556
(7) リース債務	14,542
2 流動負債	5,214,324
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,498,615
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	622,563
(6) リース債務	2,270
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	1,881,858
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	865,651
(1) 長期前受金	16,712,797
(2) 長期前受金収益化累計額()	15,847,146
資本合計	893,818
1 資本金	4,927,586
2 剰余金	-4,033,768
(1) 資本剰余金	5,762,630
(2) 利益剰余金	-9,796,398
負債・資本合計	28,841,800
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,795,602	1,906,079
資本勘定繰入	1,465,555	1,624,628
計	3,261,157	3,530,707

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	1,070,248	5.6
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	57,712 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	30	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	582	74.8	71.8	75.8
療養	-	-	-	-
結核	30	12.8	8.8	14.7
精神	50	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	668	65.8	62.9	66.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	12.6	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	140,296,035	
標準財政規模(千円)	70,806,025	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	61.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,126,429			
1 経常収益	18,320,739			
(1) 医業収益	16,493,587			
入院収益	11,794,611			
外来収益	4,151,819			
診療収入計	15,946,430			
その他医業収益	547,157			
(うち他会計負担金)	324,109			
(2) 医業外収益	1,827,152			
(うち国・都道府県補助金)	293,384			
(うち他会計補助・負担金)	861,819			
(うち長期前受金戻入)	380,682			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	805,690			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,781,255			
2 経常費用	18,775,054			
(1) 医業費用	17,551,351			
職員給与費	7,954,086	48.2	55.9	50.2
材料費	5,250,474	31.8	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,492,746	15.1	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,655,091	16.1	11.1	12.9
減価償却費	717,687	4.4	9.2	8.3
経費	3,542,786	21.5	23.2	20.7
(うち委託料)	1,841,976	11.2	11.2	11.4
研究研修費	73,510			
資産減耗費	12,808			
(2) 医業外費用	1,223,703			
(うち支払利息)	316,206	1.9	1.7	1.5
(3) 特別損失	6,201			
損益				
経常損益	-454,315			
純損益	345,174			
累積欠損金	17,872,301			
経常収支比率	97.6		98.0	99.7
医業収支比率	94.0		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.2		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	91.3		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,144,027
1 固定資産	9,894,342
(1) 有形固定資産	9,354,760
(2) 無形固定資産	500
(3) 投資その他の資産	539,082
2 流動資産	3,249,685
(1) 現金及び預金	32,545
(2) 未収金及び未収収益	3,227,173
(3) 貸倒引当金()	39,973
(4) 貯蔵品	24,190
3 繰延資産	-
負債合計	29,251,334
1 固定負債	20,088,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,178,001
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,271,797
(7) リース債務	638,757
2 流動負債	8,516,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,093,169
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	510,504
(6) リース債務	177,213
(7) 一時借入金	4,060,000
(8) 未払金及び未払費用	1,599,540
(9) 前受金及び前受収益	11,486
3 繰延収益	646,629
(1) 長期前受金	7,373,814
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,727,185
資本合計	-16,107,307
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-18,906,475
(1) 資本金剰余金	341,676
(2) 利益剰余金	-19,248,151
負債・資本合計	13,144,027
不良債務	3,173,296
実質資金不足額	3,173,296
資本不足額(繰延収益控除後)()	16,107,307
資本不足額(繰延収益控除後)()	15,460,678

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.1
修正医業収支金額(千円)	16,169,478

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,183,731	1,185,928
資本勘定繰入	1,193,648	1,201,334
計	2,377,379	2,387,262

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	3,173,296	18.3
28年度	2,179,171	13.2
27年度	2,666,165	15.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	111.2
健全化法上の資金不足額(千円)	3,173,296
健全化法上の資金不足比率(%)	18.3
地財法上の資金不足額(千円)	3,173,296
地財法上の資金不足比率(%)	18.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館恵山病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,928 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	20:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	60	60.4	72.4	73.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	60.4	72.4	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	140,296,035	
標準財政規模(千円)	70,806,025	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	61.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.6
修正医業収支金額(千円)	406,047

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	692,922			
1 経常収益	691,017			
(1) 医業収益	444,038			
入院収益	281,009			
外来収益	110,410			
診療収入計	391,419			
その他医業収益	52,619			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	246,979			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	225,797			
(うち長期前受金戻入)	20,031			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,905			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	693,974			
2 経常費用	693,847			
(1) 医業費用	669,691			
職員給与費	404,550	91.1	55.9	69.4
材料費	54,270	12.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	29,975	6.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,295	5.5	11.1	5.8
減価償却費	58,714	13.2	9.2	11.6
経費	150,596	33.9	23.2	31.2
(うち委託料)	62,967	14.2	11.2	12.1
研究研修費	724			
資産減耗費	837			
(2) 医業外費用	24,156			
(うち支払利息)	5,488	1.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	127			
損益				
経常損益	-2,830			
純損益	-1,052			
累積欠損金	513,941			
経常収支比率	99.6		98.0	98.0
医業収支比率	66.3		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	38.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	59.4		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	38.1		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	61.6		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,144,027
1 固定資産	9,894,342
(1) 有形固定資産	9,354,760
(2) 無形固定資産	500
(3) 投資その他の資産	539,082
2 流動資産	3,249,685
(1) 現金及び預金	32,545
(2) 未収金及び未収収益	3,227,173
(3) 貸倒引当金()	39,973
(4) 貯蔵品	24,190
3 繰延資産	-
負債合計	29,251,334
1 固定負債	20,088,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,178,001
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,271,797
(7) リース債務	638,757
2 流動負債	8,516,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,093,169
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	510,504
(6) リース債務	177,213
(7) 一時借入金	4,060,000
(8) 未払金及び未払費用	1,599,540
(9) 前受金及び前受収益	11,486
3 繰延収益	646,629
(1) 長期前受金	7,373,814
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,727,185
資本合計	-16,107,307
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-18,906,475
(1) 資本金剰余金	341,676
(2) 利益剰余金	-19,248,151
負債・資本合計	13,144,027
不良債務	3,173,296
実質資金不足額	3,173,296
資本不足額()	16,107,307
資本不足額(繰延収益控除後)()	15,460,678
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	263,762	263,788
資本勘定繰入	20,924	21,153
計	284,686	284,941

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	3,173,296	18.3
28年度	2,179,171	13.2
27年度	2,666,165	15.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	111.2
健全化法上の資金不足額(千円)	3,173,296
健全化法上の資金不足比率(%)	18.3
地財法上の資金不足額(千円)	3,173,296
地財法上の資金不足比率(%)	18.3

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館南茅部病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,898 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	37	49.5	61.5	61.7
療養	22	73.9	50.4	59.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	59	58.6	57.4	60.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	19.5	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	140,296,035	
標準財政規模(千円)	70,806,025	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	61.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.6
修正医業収支金額(千円)	330,647

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	605,512			
1 経常収益	596,135			
(1) 医業収益	368,638			
入院収益	217,033			
外来収益	104,417			
診療収入計	321,450			
その他医業収益	47,188			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	227,497			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	225,189			
(うち長期前受金戻入)	55			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,377			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	561,603			
2 経常費用	561,602			
(1) 医業費用	545,966			
職員給与費	281,967	76.5	55.9	69.4
材料費	64,604	17.5	24.0	17.1
(うち薬品費)	40,348	10.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,116	3.8	11.1	5.8
減価償却費	587	0.2	9.2	11.6
経費	196,851	53.4	23.2	31.2
(うち委託料)	44,473	12.1	11.2	12.1
研究研修費	1,951			
資産減耗費	6			
(2) 医業外費用	15,636			
(うち支払利息)	2,410	0.7	1.7	2.1
(3) 特別損失	1			
損益				
経常損益	34,533			
純損益	43,909			
累積欠損金	861,909			
経常収支比率	106.1		98.0	98.0
医業収支比率	67.5		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	44.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	71.4		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	43.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	59.3		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,144,027
1 固定資産	9,894,342
(1) 有形固定資産	9,354,760
(2) 無形固定資産	500
(3) 投資その他の資産	539,082
2 流動資産	3,249,685
(1) 現金及び預金	32,545
(2) 未収金及び未収収益	3,227,173
(3) 貸倒引当金()	39,973
(4) 貯蔵品	24,190
3 繰延資産	-
負債合計	29,251,334
1 固定負債	20,088,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,178,001
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,271,797
(7) リース債務	638,757
2 流動負債	8,516,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,093,169
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	510,504
(6) リース債務	177,213
(7) 一時借入金	4,060,000
(8) 未払金及び未払費用	1,599,540
(9) 前受金及び前受収益	11,486
3 繰延収益	646,629
(1) 長期前受金	7,373,814
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,727,185
資本合計	-16,107,307
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-18,906,475
(1) 資本金剰余金	341,676
(2) 利益剰余金	-19,248,151
負債・資本合計	13,144,027
不良債務	3,173,296
実質資金不足額	3,173,296
資金不足額()	16,107,307
資本不足額(繰延収益控除後)()	15,460,678
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	263,158	263,180
資本勘定繰入	9,198	9,433
計	272,356	272,613

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	3,173,296	18.3
28年度	2,179,171	13.2
27年度	2,666,165	15.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	111.2
健全化法上の資金不足額(千円)	3,173,296
健全化法上の資金不足比率(%)	18.3
地財法上の資金不足額(千円)	3,173,296
地財法上の資金不足比率(%)	18.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	小樽市
				病院名	小樽病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,863 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	26	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	302	95.6	89.5	90.3
療養	-	-	-	-
結核	4	34.6	29.2	29.0
精神	80	86.5	78.3	86.9
感染症	2	-	-	-
計	388	92.6	86.1	88.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.6	12.7	13.2

設立団体の状況		
人口（人）	121,924	
決算規模（千円）	57,105,770	
標準財政規模（千円）	31,798,031	
財政力指数	0.44	
経常収支比率（%）	99.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.9
	将来負担比率（%）	48.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.4
修正医業収支金額（千円）	9,485,575

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,750,274			
1 経常収益	10,749,149			
(1) 医業収益	9,968,296			
入院収益	6,872,602			
外来収益	2,461,401			
診療収入計	9,334,003			
その他医業収益	634,293			
(うち他会計負担金)	482,721			
(2) 医業外収益	780,853			
(うち国・都道府県補助金)	17,745			
(うち他会計補助・負担金)	635,069			
(うち長期前受金戻入)	41,927			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,125			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,205,859			
2 経常費用	11,200,322			
(1) 医業費用	10,727,008			
職員給与費	5,374,585	53.9	55.9	56.9
材料費	2,437,825	24.5	24.0	24.2
(うち薬品費)	974,516	9.8	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,463,309	14.7	11.1	11.7
減価償却費	1,067,724	10.7	9.2	9.5
経費	1,795,913	18.0	23.2	21.8
(うち委託料)	1,068,619	10.7	11.2	10.7
研究研修費	37,798			
資産減耗費	13,163			
(2) 医業外費用	473,314			
(うち支払利息)	46,630	0.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	5,537			
損益				
経常損益	-451,173			
純損益	-455,585			
累積欠損金	9,970,272			
経常収支比率	96.0		98.0	96.3
医業収支比率	92.9		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.4		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	86.0		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	14,683,507
1 固定資産	12,906,549
(1) 有形固定資産	12,836,644
(2) 無形固定資産	1,175
(3) 投資その他の資産	68,730
2 流動資産	1,776,958
(1) 現金及び預金	279,595
(2) 未収金及び未収収益	1,475,477
(3) 貸倒引当金（ ）	10,941
(4) 貯蔵品	32,827
3 繰延資産	-
負債合計	17,832,917
1 固定負債	14,497,829
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,803,513
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,694,316
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,493,909
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	702,513
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	293,617
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	550,000
(8) 未払金及び未払費用	904,840
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	841,179
(1) 長期前受金	1,740,402
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	899,223
資本合計	-3,149,410
1 資本金	5,980,105
2 剰余金	-9,129,515
(1) 資本金剰余金	840,757
(2) 利益剰余金	-9,970,272
負債・資本合計	14,683,507
不良債務	14,438
実質資金不足額	14,438
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	3,149,410
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	2,308,231
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,116,024	1,117,790
資本勘定繰入	261,683	270,787
計	1,377,707	1,388,577

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	14,438	0.1
28年度	239,045	2.6
27年度	50,437	0.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	100.0
健全化法上の資金不足額（千円）	14,438
健全化法上の資金不足比率（%）	0.1
地財法上の資金不足額（千円）	14,438
地財法上の資金不足比率（%）	0.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	旭川市
	病院名	市立旭川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,805 m ²	指定病院の状況	救臨が感 輪
診療科数	24	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	372	70.3	67.0	65.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	75.9	80.4	79.2
感染症	6	-	-	-
計	478	70.6	68.9	67.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	14.0	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	339,605	
決算規模(千円)	157,702,125	
標準財政規模(千円)	81,755,431	
財政力指数	0.52	
経常収支比率(%)	95.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	95.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,420,721			
1 経常収益	10,967,501			
(1) 医業収益	9,742,563			
入院収益	6,451,200			
外来収益	3,019,910			
診療収入計	9,471,110			
その他医業収益	271,453			
(うち他会計負担金)	57,060			
(2) 医業外収益	1,224,938			
(うち国・都道府県補助金)	25,031			
(うち他会計補助・負担金)	698,930			
(うち長期前受金戻入)	419,169			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	453,220			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,332,031			
2 経常費用	11,331,504			
(1) 医業費用	10,869,695			
職員給与費	5,241,575	53.8	55.9	55.2
材料費	2,900,406	29.8	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,911,227	19.6	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	989,179	10.2	11.1	12.3
減価償却費	783,667	8.0	9.2	8.5
経費	1,877,412	19.3	23.2	19.0
(うち委託料)	981,078	10.1	11.2	9.1
研究研修費	51,637			
資産減耗費	14,998			
(2) 医業外費用	461,809			
(うち支払利息)	281,170	2.9	1.7	1.6
(3) 特別損失	527			
損益				
経常損益	-364,003			
純損益	88,690			
累積欠損金	16,502,904			
経常収支比率	96.8		98.0	98.4
医業収支比率	89.6		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	90.1		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,380,189
1 固定資産	8,368,776
(1) 有形固定資産	8,182,761
(2) 無形固定資産	1,771
(3) 投資その他の資産	184,244
2 流動資産	2,011,413
(1) 現金及び預金	20,786
(2) 未収金及び未収収益	1,904,480
(3) 貸倒引当金()	38,476
(4) 貯蔵品	124,567
3 繰延資産	-
負債合計	16,957,687
1 固定負債	12,261,929
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,544,440
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,617,917
(7) リース債務	99,572
2 流動負債	4,005,957
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,312,095
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	320,888
(6) リース債務	86,310
(7) 一時借入金	1,200,000
(8) 未払金及び未払費用	1,051,488
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	689,801
(1) 長期前受金	5,499,866
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,810,065
資本合計	-6,577,498
1 資本金	9,925,406
2 剰余金	-16,502,904
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-16,502,904
負債・資本合計	10,380,189
不良債務	682,449
実質資金不足額	682,449
資金不足額()	6,577,498
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,887,697
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	9,685,503

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	755,990	755,990
資本勘定繰入	806,339	806,339
計	1,562,329	1,562,329

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	682,449	7.0
28年度	53,635	0.6
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	169.4
健全化法上の資金不足額(千円)	682,449
健全化法上の資金不足比率(%)	7.0
地財法上の資金不足額(千円)	682,449
地財法上の資金不足比率(%)	7.0

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	室蘭市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,036 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	26	看護配置	10 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	401	76.3	80.0	76.9
療養	-	-	-	-
結核	24	12.8	15.0	10.5
精神	120	67.3	68.3	66.2
感染症	4	-	-	-
計	549	71.0	74.0	71.1
平均在院日数（一般病床のみ）		17.2	18.7	16.9

設立団体の状況		
人口（人）	88,564	
決算規模（千円）	45,343,862	
標準財政規模（千円）	23,105,627	
財政力指数	0.61	
経常収支比率（%）	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.6
	将来負担比率（%）	59.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.8
修正医業収支金額（千円）	8,040,602

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,253,713			
1 経常収益	9,253,018			
(1) 医業収益	8,231,490			
入院収益	5,875,448			
外来収益	1,996,554			
診療収入計	7,872,002			
その他医業収益	359,488			
(うち他会計負担金)	190,888			
(2) 医業外収益	1,021,528			
(うち国・都道府県補助金)	17,693			
(うち他会計補助・負担金)	863,596			
(うち長期前受金戻入)	36,492			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	695			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,566,847			
2 経常費用	9,540,214			
(1) 医業費用	9,059,452			
職員給与費	5,104,573	62.0	55.9	50.2
材料費	1,804,955	21.9	24.0	27.7
(うち薬品費)	845,025	10.3	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	867,945	10.5	11.1	12.9
減価償却費	523,682	6.4	9.2	8.3
経費	1,590,470	19.3	23.2	20.7
(うち委託料)	889,702	10.8	11.2	11.4
研究研修費	23,864			
資産減耗費	11,908			
(2) 医業外費用	480,762			
(うち支払利息)	204,395	2.5	1.7	1.5
(3) 特別損失	26,633			
損益				
経常損益	-287,196			
純損益	-313,134			
累積欠損金	15,232,442			
経常収支比率	97.0		98.0	99.7
医業収支比率	90.9		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	85.9		85.9	90.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,331,538
1 固定資産	8,650,946
(1) 有形固定資産	8,490,676
(2) 無形固定資産	2,895
(3) 投資その他の資産	157,375
2 流動資産	1,680,592
(1) 現金及び預金	220,108
(2) 未収金及び未収収益	1,418,105
(3) 貸倒引当金（ ）	11,666
(4) 貯蔵品	50,046
3 繰延資産	-
負債合計	11,990,845
1 固定負債	9,103,650
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,256,777
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,846,873
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,626,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	914,738
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	288,608
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	900,000
(8) 未払金及び未払費用	478,654
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	261,024
(1) 長期前受金	693,952
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	432,928
資本合計	-1,659,307
1 資本金	13,573,135
2 剰余金	-15,232,442
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-15,232,442
負債・資本合計	10,331,538
不良債務	30,841
実質資金不足額	30,841
資金不足額（ ）	1,659,307
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	1,398,283
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,036,429	1,054,484
資本勘定繰入	545,796	549,999
計	1,582,225	1,604,483

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	30,841	0.4
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	185.1
健全化法上の資金不足額（千円）	30,841
健全化法上の資金不足比率（%）	0.3
地財法上の資金不足額（千円）	30,841
地財法上の資金不足比率（%）	0.3

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	釧路市
	病院名	市立釧路総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	46,668 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪
診療科数	26	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	535	80.9	81.8	82.1
療養	-	-	-	-
結核	10	18.3	20.5	34.3
精神	94	61.3	66.0	63.1
感染症	4	-	-	-
計	643	76.6	78.0	78.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.8	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	174,742	
決算規模(千円)	94,772,700	
標準財政規模(千円)	48,420,555	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	96.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	103.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,397,636			
1 経常収益	16,296,190			
(1) 医業収益	14,658,259			
入院収益	10,006,232			
外来収益	4,178,097			
診療収入計	14,184,329			
その他医業収益	473,930			
(うち他会計負担金)	276,672			
(2) 医業外収益	1,637,931			
(うち国・都道府県補助金)	267,217			
(うち他会計補助・負担金)	1,081,188			
(うち長期前受金戻入)	141,076			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	101,446			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,463,468			
2 経常費用	16,342,431			
(1) 医業費用	15,519,491			
職員給与費	7,471,385	51.0	55.9	50.2
材料費	4,017,910	27.4	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,069,894	14.1	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,937,098	13.2	11.1	12.9
減価償却費	1,201,076	8.2	9.2	8.3
経費	2,774,534	18.9	23.2	20.7
(うち委託料)	1,661,816	11.3	11.2	11.4
研究研修費	54,281			
資産減耗費	305			
(2) 医業外費用	822,940			
(うち支払利息)	134,040	0.9	1.7	1.5
(3) 特別損失	121,037			
損益				
経常損益	-46,241			
純損益	-65,832			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.7		98.0	99.7
医業収支比率	94.5		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	8.3		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	91.4		85.9	90.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,868,197
1 固定資産	12,107,009
(1) 有形固定資産	11,635,801
(2) 無形固定資産	4,478
(3) 投資その他の資産	466,730
2 流動資産	3,761,188
(1) 現金及び預金	907,883
(2) 未収金及び未収収益	2,775,401
(3) 貸倒引当金()	10,004
(4) 貯蔵品	42,858
3 繰延資産	-
負債合計	14,492,561
1 固定負債	11,385,636
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,844,191
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,473,268
(7) リース債務	68,177
2 流動負債	2,518,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	786,779
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	446,897
(6) リース債務	62,918
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,103,465
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	588,693
(1) 長期前受金	4,801,333
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,212,640
資本合計	1,375,636
1 資本金	1,288,219
2 剰余金	87,417
(1) 資本金剰余金	66,788
(2) 利益剰余金	20,629
負債・資本合計	15,868,197
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.7
修正医業収支金額(千円)	14,381,587

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,357,860	1,357,860
資本勘定繰入	387,993	-
計	1,745,853	1,357,860

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	北見市
		病院名	北見市国民健康保険常呂病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	121,226	
決算規模(千円)	73,796,053	
標準財政規模(千円)	35,122,353	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	142.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,869			
1 経常収益	1,869			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,869			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,869			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,869			
2 経常費用	1,869			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	-	-	9.2	13.7
経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,869			
(うち支払利息)	1,869	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	1,869
資本勘定繰入	-	5,337
計	-	7,206

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	岩見沢市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,927 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	15	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	365	73.2	72.9	74.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	115	73.5	79.3	85.5
感染症	4	-	-	-
計	484	72.7	73.8	76.6
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	18.0	19.2

設立団体の状況		
人口（人）	84,499	
決算規模（千円）	52,511,632	
標準財政規模（千円）	24,301,787	
財政力指数	0.39	
経常収支比率（%）	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.9
	将来負担比率（%）	54.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	97.6
修正医業収支金額（千円）	10,599,792

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,477,780			
1 経常収益	11,477,780			
(1) 医業収益	10,873,236			
入院収益	5,137,452			
外来収益	5,234,219			
診療収入計	10,371,671			
その他医業収益	501,565			
(うち他会計負担金)	273,444			
(2) 医業外収益	604,544			
(うち国・都道府県補助金)	9,263			
(うち他会計補助・負担金)	508,527			
(うち長期前受金戻入)	13,468			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,591,860			
2 経常費用	11,583,703			
(1) 医業費用	10,863,279			
職員給与費	4,631,238	42.6	55.9	55.2
材料費	4,038,746	37.1	24.0	25.7
(うち薬品費)	2,940,227	27.0	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,083,552	10.0	11.1	12.3
減価償却費	511,765	4.7	9.2	8.5
経費	1,614,927	14.9	23.2	19.0
(うち委託料)	752,680	6.9	11.2	9.1
研究研修費	33,606			
資産減耗費	32,997			
(2) 医業外費用	720,424			
(うち支払利息)	39,990	0.4	1.7	1.6
(3) 特別損失	8,157			
損益				
経常損益	-105,923			
純損益	-114,080			
累積欠損金	1,801,405			
経常収支比率	99.1		98.0	98.4
医業収支比率	100.1		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.2		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	92.3		85.9	88.5

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,665,322
1 固定資産	6,561,960
(1) 有形固定資産	6,243,007
(2) 無形固定資産	5,665
(3) 投資その他の資産	313,288
2 流動資産	4,087,285
(1) 現金及び預金	2,302,005
(2) 未収金及び未収収益	1,699,020
(3) 貸倒引当金（ ）	372
(4) 貯蔵品	86,132
3 繰延資産	16,077
負債合計	7,042,424
1 固定負債	5,187,546
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,198,156
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,989,390
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,513,648
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	413,771
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	315,137
(6) リース債務	4,639
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	739,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	341,230
(1) 長期前受金	952,322
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	611,092
資本合計	3,622,898
1 資本金	4,064,515
2 剰余金	-441,617
(1) 資本金剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-574,176
負債・資本合計	10,665,322
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	923,948	781,971
資本勘定繰入	349,301	-
計	1,273,249	781,971

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	21.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	岩見沢市
				病院名	栗沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,174 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	2	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	85	71.5	70.7	59.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	85	71.5	70.7	59.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	84,499	
決算規模(千円)	52,511,632	
標準財政規模(千円)	24,301,787	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	54.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.4
修正医業収支金額(千円)	486,669

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	644,842			
1 経常収益	644,842			
(1) 医業収益	556,748			
入院収益	302,703			
外来収益	169,740			
診療収入計	472,443			
その他医業収益	84,305			
(うち他会計負担金)	70,079			
(2) 医業外収益	88,094			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	77,950			
(うち長期前受金戻入)	3,512			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	735,892			
2 経常費用	735,892			
(1) 医業費用	701,493			
職員給与費	414,389	74.4	55.9	69.4
材料費	143,252	25.7	24.0	17.1
(うち薬品費)	119,038	21.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,214	3.1	11.1	5.8
減価償却費	21,456	3.9	9.2	11.6
経費	121,804	21.9	23.2	31.2
(うち委託料)	54,049	9.7	11.2	12.1
研究研修費	592			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	34,399			
(うち支払利息)	1,092	0.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-91,050			
純損益	-91,050			
累積欠損金	706,743			
経常収支比率	87.6		98.0	98.0
医業収支比率	79.4		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	26.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	23.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	67.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,665,322
1 固定資産	6,561,960
(1) 有形固定資産	6,243,007
(2) 無形固定資産	5,665
(3) 投資その他の資産	313,288
2 流動資産	4,087,285
(1) 現金及び預金	2,302,005
(2) 未収金及び未収収益	1,699,020
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	86,132
3 繰延資産	16,077
負債合計	7,042,424
1 固定負債	5,187,546
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,198,156
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,989,390
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,513,648
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	413,771
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	315,137
(6) リース債務	4,639
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	739,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	341,230
(1) 長期前受金	952,322
(2) 長期前受金収益化累計額()	611,092
資本合計	3,622,898
1 資本金	4,064,515
2 剰余金	-441,617
(1) 資本金剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-574,176
負債・資本合計	10,665,322
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	160,925	148,029
資本勘定繰入	5,827	-
計	166,752	148,029

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	留萌市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,146 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	19	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	246	67.5	60.4	63.1
療養	50	33.6	30.7	37.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	300	61.5	55.5	58.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.5	15.5	15.9

設立団体の状況		
人口（人）	22,221	
決算規模（千円）	13,531,245	
標準財政規模（千円）	7,548,033	
財政力指数	0.32	
経常収支比率（%）	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.2
	将来負担比率（%）	79.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.0
修正医業収支金額（千円）	4,215,777

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,304,541			
1 経常収益	5,290,475			
（1）医業収益	4,388,260			
入院収益	2,721,245			
外来収益	1,303,433			
診療収入計	4,024,678			
その他医業収益	363,582			
（うち他会計負担金）	172,483			
（2）医業外収益	902,215			
（うち国・都道府県補助金）	28,672			
（うち他会計補助・負担金）	513,653			
（うち長期前受金戻入）	66,640			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	14,066			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	5,757,257			
2 経常費用	5,755,027			
（1）医業費用	5,473,065			
職員給与費	2,224,176	50.7	55.9	56.9
材料費	814,900	18.6	24.0	24.2
（うち薬品費）	340,540	7.8	12.4	12.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	474,023	10.8	11.1	11.7
減価償却費	488,915	11.1	9.2	9.5
経費	1,916,122	43.7	23.2	21.8
（うち委託料）	898,650	20.5	11.2	10.7
研究研修費	16,813			
資産減耗費	12,139			
（2）医業外費用	281,962			
（うち支払利息）	94,863	2.2	1.7	1.8
（3）特別損失	2,230			
損益				
経常損益	-464,552			
純損益	-452,716			
累積欠損金	11,056,768			
経常収支比率	91.9		98.0	96.3
医業収支比率	80.2		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	80.0		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	5,635,455
1 固定資産	4,822,223
（1）有形固定資産	4,744,972
（2）無形固定資産	1,858
（3）投資その他の資産	75,393
2 流動資産	813,232
（1）現金及び預金	88,666
（2）未収金及び未収収益	712,998
（3）貸倒引当金（ ）	14,500
（4）貯蔵品	26,047
3 繰延資産	-
負債合計	8,763,026
1 固定負債	6,349,360
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,282,558
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	1,066,802
（7）リース債務	-
2 流動負債	1,701,777
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	469,083
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	161,687
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	700,000
（8）未払金及び未払費用	351,428
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	711,889
（1）長期前受金	997,496
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	285,607
資本合計	-3,127,571
1 資本金	6,455,213
2 剰余金	-9,582,784
（1）資本剰余金	1,473,984
（2）利益剰余金	-11,056,768
負債・資本合計	5,635,455
不良債務	419,462
実質資金不足額	419,462
資本不足額（ ）	3,127,571
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	2,415,682
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	611,796	686,136
資本勘定繰入	288,717	411,423
計	900,513	1,097,559

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	419,462	9.6
28年度	148,358	3.5
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	252.0
健全化法上の資金不足額（千円）	419,462
健全化法上の資金不足比率（%）	9.5
地財法上の資金不足額（千円）	419,462
地財法上の資金不足比率（%）	9.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	苫小牧市
				病院名	苫小牧市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,830 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	22	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	378	74.5	77.1	75.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.3	0.8	-
計	382	73.7	76.3	74.3
平均在院日数（一般病床のみ）		9.8	10.3	10.0

設立団体の状況		
人口（人）	172,737	
決算規模（千円）	76,925,526	
標準財政規模（千円）	39,395,740	
財政力指数	0.77	
経常収支比率（%）	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.6
	将来負担比率（%）	66.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.7
修正医業収支金額（千円）	8,941,117

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,530,885			
1 経常収益	10,518,026			
(1) 医業収益	9,230,764			
入院収益	5,936,340			
外来収益	2,605,292			
診療収入計	8,541,632			
その他医業収益	689,132			
(うち他会計負担金)	289,647			
(2) 医業外収益	1,287,262			
(うち国・都道府県補助金)	22,183			
(うち他会計補助・負担金)	654,293			
(うち長期前受金戻入)	480,979			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,859			
(うち他会計繰入金)	10,200			
総費用	10,724,492			
2 経常費用	10,700,414			
(1) 医業費用	10,200,585			
職員給与費	4,790,831	51.9	55.9	56.9
材料費	2,204,207	23.9	24.0	24.2
(うち薬品費)	1,204,040	13.0	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	928,718	10.1	11.1	11.7
減価償却費	864,151	9.4	9.2	9.5
経費	2,269,089	24.6	23.2	21.8
(うち委託料)	1,056,683	11.4	11.2	10.7
研究研修費	44,697			
資産減耗費	27,610			
(2) 医業外費用	499,829			
(うち支払利息)	199,313	2.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	24,078			
損益				
経常損益	-182,388			
純損益	-193,607			
累積欠損金	8,082,547			
経常収支比率	98.3		98.0	96.3
医業収支比率	90.5		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	89.5		85.9	85.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,373,232
1 固定資産	9,777,335
(1) 有形固定資産	9,171,279
(2) 無形固定資産	8,258
(3) 投資その他の資産	597,798
2 流動資産	1,595,897
(1) 現金及び預金	42,232
(2) 未収金及び未収収益	1,563,741
(3) 貸倒引当金（ ）	10,076
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	15,215,959
1 固定負債	11,683,523
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,475,785
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,202,113
(7) リース債務	5,625
2 流動負債	3,325,546
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	874,249
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	294,125
(6) リース債務	8,645
(7) 一時借入金	1,701,362
(8) 未払金及び未払費用	386,901
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	206,890
(1) 長期前受金	4,752,638
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,545,748
資本合計	-3,842,727
1 資本金	4,188,458
2 剰余金	-8,031,185
(1) 資本剰余金	51,362
(2) 利益剰余金	-8,082,547
負債・資本合計	11,373,232
不良債務	855,400
実質資金不足額	855,400
資金不足額（ ）	3,842,727
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	3,635,837
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	872,429	954,140
資本勘定繰入	485,830	485,830
計	1,358,259	1,439,970

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	855,400	9.3
28年度	752,456	8.2
27年度	698,888	7.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	87.6
健全化法上の資金不足額（千円）	855,400
健全化法上の資金不足比率（%）	9.2
地財法上の資金不足額（千円）	855,400
地財法上の資金不足比率（%）	9.2

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	稚内市
	病院名	稚内病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,356 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	258	59.7	62.0	61.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	70	42.4	46.4	49.6
感染症	4	-	-	-
計	332	54.4	57.0	57.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	13.2	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	36,380	
決算規模(千円)	26,941,920	
標準財政規模(千円)	12,763,126	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	55.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.3
修正医業収支金額(千円)	4,430,279

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,711,709			
1 経常収益	5,710,316			
(1) 医業収益	4,638,180			
入院収益	2,441,975			
外来収益	1,821,888			
診療収入計	4,263,863			
その他医業収益	374,317			
(うち他会計負担金)	207,901			
(2) 医業外収益	1,072,136			
(うち国・都道府県補助金)	33,914			
(うち他会計補助・負担金)	1,000,776			
(うち長期前受金戻入)	15,309			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,393			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,402,173			
2 経常費用	6,358,294			
(1) 医業費用	6,128,649			
職員給与費	3,273,447	70.6	55.9	56.9
材料費	931,267	20.1	24.0	24.2
(うち薬品費)	452,670	9.8	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	478,597	10.3	11.1	11.7
減価償却費	419,838	9.1	9.2	9.5
経費	1,472,614	31.7	23.2	21.8
(うち委託料)	566,468	12.2	11.2	10.7
研究研修費	26,489			
資産減耗費	4,994			
(2) 医業外費用	229,645			
(うち支払利息)	9,772	0.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	43,879			
損益				
経常損益	-647,978			
純損益	-690,464			
累積欠損金	8,267,427			
経常収支比率	89.8		98.0	96.3
医業収支比率	75.7		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	26.1		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	70.8		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,380,126
1 固定資産	5,200,024
(1) 有形固定資産	4,721,036
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	475,709
2 流動資産	1,179,279
(1) 現金及び預金	216,682
(2) 未収金及び未収収益	780,856
(3) 貸倒引当金()	443
(4) 貯蔵品	1,881
3 繰延資産	823
負債合計	5,366,086
1 固定負債	3,843,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,168,679
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,674,332
(7) リース債務	339
2 流動負債	1,199,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	354,378
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	221,022
(6) リース債務	1,425
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	410,466
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	323,119
(1) 長期前受金	994,451
(2) 長期前受金収益化累計額()	671,332
資本合計	1,014,040
1 資本金	9,150,089
2 剰余金	-8,136,049
(1) 資本金剰余金	462,506
(2) 利益剰余金	-8,598,555
負債・資本合計	6,380,126
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,194,337	1,208,677
資本勘定繰入	178,616	265,250
計	1,372,953	1,473,927

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	177.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	稚内市
		病院名	稚内こまどり病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,570 m ²	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	45	77.7	64.7	52.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	77.7	64.7	52.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	36,380	
決算規模(千円)	26,941,920	
標準財政規模(千円)	12,763,126	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	55.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.3
修正医業収支金額(千円)	213,801

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	356,034			
1 経常収益	356,034			
(1) 医業収益	213,801			
入院収益	161,093			
外来収益	43,673			
診療収入計	204,766			
その他医業収益	9,035			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	142,233			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	124,224			
(うち長期前受金戻入)	16,830			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	347,207			
2 経常費用	347,159			
(1) 医業費用	337,944			
職員給与費	215,198	100.7	55.9	79.3
材料費	11,962	5.6	24.0	16.1
(うち薬品費)	7,704	3.6	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,258	2.0	11.1	5.0
減価償却費	20,728	9.7	9.2	13.7
経費	89,991	42.1	23.2	42.9
(うち委託料)	41,065	19.2	11.2	16.0
研究研修費	65			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	9,215			
(うち支払利息)	53	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	48			
損益				
経常損益	8,875			
純損益	8,827			
累積欠損金	331,128			
経常収支比率	102.6		98.0	95.6
医業収支比率	63.3		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	34.9		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	58.1		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	34.9		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	66.8		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,380,126
1 固定資産	5,200,024
(1) 有形固定資産	4,721,036
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	475,709
2 流動資産	1,179,279
(1) 現金及び預金	216,682
(2) 未収金及び未収収益	780,856
(3) 貸倒引当金()	443
(4) 貯蔵品	1,881
3 繰延資産	823
負債合計	5,366,086
1 固定負債	3,843,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,168,679
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,674,332
(7) リース債務	339
2 流動負債	1,199,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	354,378
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	221,022
(6) リース債務	1,425
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	410,466
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	323,119
(1) 長期前受金	994,451
(2) 長期前受金収益化累計額()	671,332
資本合計	1,014,040
1 資本金	9,150,089
2 剰余金	-8,136,049
(1) 資本金剰余金	462,506
(2) 利益剰余金	-8,598,555
負債・資本合計	6,380,126
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	71,041	124,224
資本勘定繰入	454	596
計	71,495	124,820

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	177.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	美唄市
	病院名	市立美唄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,062 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	53	59.4	61.6	65.6
療養	45	68.5	74.2	78.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	63.6	67.4	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	18.8	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	23,035	
決算規模(千円)	15,488,001	
標準財政規模(千円)	8,610,617	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	102.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	144.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.9
修正医業収支金額(千円)	1,114,986

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,550,966			
1 経常収益	1,527,636			
(1) 医業収益	1,253,759			
入院収益	529,380			
外来収益	538,387			
診療収入計	1,067,767			
その他医業収益	185,992			
(うち他会計負担金)	138,773			
(2) 医業外収益	273,877			
(うち国・都道府県補助金)	3,662			
(うち他会計補助・負担金)	258,800			
(うち長期前受金戻入)	2,734			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	23,330			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,405,428			
2 経常費用	1,400,408			
(1) 医業費用	1,361,836			
職員給与費	822,533	65.6	55.9	69.4
材料費	173,221	13.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	97,705	7.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,700	4.8	11.1	5.8
減価償却費	41,518	3.3	9.2	11.6
経費	318,467	25.4	23.2	31.2
(うち委託料)	72,308	5.8	11.2	12.1
研究研修費	3,210			
資産減耗費	2,887			
(2) 医業外費用	38,572			
(うち支払利息)	2,653	0.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	5,020			
損益				
経常損益	127,228			
純損益	145,538			
累積欠損金	2,313,498			
経常収支比率	109.1		98.0	98.0
医業収支比率	92.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	26.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	31.7		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	25.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	80.7		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,028,272
1 固定資産	505,899
(1) 有形固定資産	500,642
(2) 無形固定資産	522
(3) 投資その他の資産	4,735
2 流動資産	522,373
(1) 現金及び預金	336,843
(2) 未収金及び未収収益	183,950
(3) 貸倒引当金()	470
(4) 貯蔵品	2,050
3 繰延資産	-
負債合計	1,032,754
1 固定負債	774,878
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	150,643
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	614,818
(7) リース債務	9,417
2 流動負債	236,301
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,569
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,456
(6) リース債務	11,766
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	132,958
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	21,575
(1) 長期前受金	77,428
(2) 長期前受金収益化累計額()	55,853
資本合計	-4,482
1 資本金	2,303,196
2 剰余金	-2,307,678
(1) 資本剰余金	5,820
(2) 利益剰余金	-2,313,498
負債・資本合計	1,028,272
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,482
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	397,573	397,573
資本勘定繰入	15,799	15,799
計	413,372	413,372

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	184.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	芦別市
				病院名	芦別病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,574 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	98	46.0	44.4	60.6
療養	31	88.4	85.0	88.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	129	56.2	54.2	67.0
平均在院日数（一般病床のみ）		20.9	21.7	20.8

設立団体の状況		
人口（人）	14,676	
決算規模（千円）	10,787,056	
標準財政規模（千円）	6,127,602	
財政力指数	0.26	
経常収支比率（%）	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.6
	将来負担比率（%）	90.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	68.5
修正医業収支金額（千円）	1,308,366

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,013,993			
1 経常収益	1,669,740			
(1) 医業収益	1,414,962			
入院収益	715,308			
外来収益	555,900			
診療収入計	1,271,208			
その他医業収益	143,754			
(うち他会計負担金)	106,596			
(2) 医業外収益	254,778			
(うち国・都道府県補助金)	3,514			
(うち他会計補助・負担金)	175,989			
(うち長期前受金戻入)	61,453			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	344,253			
(うち他会計繰入金)	334,963			
総費用	2,025,418			
2 経常費用	1,974,278			
(1) 医業費用	1,910,399			
職員給与費	949,823	67.1	55.9	59.8
材料費	276,942	19.6	24.0	17.7
(うち薬品費)	160,589	11.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	116,353	8.2	11.1	8.0
減価償却費	138,590	9.8	9.2	10.4
経費	538,068	38.0	23.2	31.2
(うち委託料)	204,348	14.4	11.2	12.8
研究研修費	3,255			
資産減耗費	3,721			
(2) 医業外費用	63,879			
(うち支払利息)	6,428	0.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	51,140			
損益				
経常損益	-304,538			
純損益	-11,425			
累積欠損金	1,209,104			
経常収支比率	84.6		98.0	96.3
医業収支比率	74.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	30.7		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	70.3		85.9	81.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,193,781
1 固定資産	1,920,312
(1) 有形固定資産	1,860,769
(2) 無形固定資産	1,583
(3) 投資その他の資産	57,960
2 流動資産	273,469
(1) 現金及び預金	44,328
(2) 未収金及び未収収益	228,674
(3) 貸倒引当金（ ）	371
(4) 貯蔵品	633
3 繰延資産	-
負債合計	2,035,049
1 固定負債	579,433
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	532,068
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	19,032
(7) リース債務	28,333
2 流動負債	645,089
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,777
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	63,910
(6) リース債務	10,087
(7) 一時借入金	360,000
(8) 未払金及び未払費用	121,721
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	810,527
(1) 長期前受金	3,308,676
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,498,149
資本合計	158,732
1 資本金	1,217,228
2 剰余金	-1,058,496
(1) 資本剰余金	150,608
(2) 利益剰余金	-1,209,104
負債・資本合計	2,193,781
不良債務	288,843
実質資金不足額	288,843
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	282,585	617,548
資本勘定繰入	129,682	131,865
計	412,267	749,413

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	288,843	20.4
28年度	283,373	21.0
27年度	87,583	5.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	85.5
健全化法上の資金不足額（千円）	200,820
健全化法上の資金不足比率（%）	14.1
地財法上の資金不足額（千円）	288,843
地財法上の資金不足比率（%）	20.4

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	江別市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,989 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	17	看護配置	7 : 1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	278	70.1	76.8	77.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	59	42.1	57.6	59.6
感染症	-	-	-	-
計	337	65.2	73.5	74.4
平均在院日数（一般病床のみ）		12.6	11.8	14.7

設立団体の状況		
人口（人）	120,636	
決算規模（千円）	44,131,052	
標準財政規模（千円）	24,395,434	
財政力指数	0.54	
経常収支比率（%）	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.6
	将来負担比率（%）	30.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	80.6
修正医業収支金額（千円）	5,531,496

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,504,506			
1 経常収益	6,504,506			
(1) 医業収益	5,887,553			
入院収益	3,441,500			
外来収益	1,991,005			
診療収入計	5,432,505			
その他医業収益	455,048			
(うち他会計負担金)	356,057			
(2) 医業外収益	616,953			
(うち国・都道府県補助金)	5,106			
(うち他会計補助・負担金)	561,415			
(うち長期前受金戻入)	5,409			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,199,919			
2 経常費用	7,184,062			
(1) 医業費用	6,859,174			
職員給与費	3,512,558	59.7	55.9	56.9
材料費	1,107,588	18.8	24.0	24.2
(うち薬品費)	585,014	9.9	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	519,986	8.8	11.1	11.7
減価償却費	526,547	8.9	9.2	9.5
経費	1,680,477	28.5	23.2	21.8
(うち委託料)	845,692	14.4	11.2	10.7
研究研修費	24,585			
資産減耗費	7,419			
(2) 医業外費用	324,888			
(うち支払利息)	113,205	1.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	15,857			
損益				
経常損益	-679,556			
純損益	-695,413			
累積欠損金	8,968,902			
経常収支比率	90.5		98.0	96.3
医業収支比率	85.8		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	77.8		85.9	85.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,116,447
1 固定資産	8,117,677
(1) 有形固定資産	8,087,727
(2) 無形固定資産	853
(3) 投資その他の資産	29,097
2 流動資産	998,770
(1) 現金及び預金	153,705
(2) 未収金及び未収収益	817,385
(3) 貸倒引当金（ ）	4,430
(4) 貯蔵品	32,110
3 繰延資産	-
負債合計	9,045,377
1 固定負債	6,042,253
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,541,753
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	500,500
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,849,358
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	813,010
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	124,813
(5) 引当金	209,533
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,200,000
(8) 未払金及び未払費用	477,286
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	153,766
(1) 長期前受金	243,284
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	89,518
資本合計	71,070
1 資本金	8,993,394
2 剰余金	-8,922,324
(1) 資本剰余金	46,578
(2) 利益剰余金	-8,968,902
負債・資本合計	9,116,447
不良債務	1,037,578
実質資金不足額	1,037,578
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	829,037	917,472
資本勘定繰入	463,135	477,318
計	1,292,172	1,394,790

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	1,037,578	17.6
28年度	472,595	7.6
27年度	143,588	2.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	152.3
健全化法上の資金不足額（千円）	256,695
健全化法上の資金不足比率（%）	4.3
地財法上の資金不足額（千円）	1,037,578
地財法上の資金不足比率（%）	17.6

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	赤平市
				病院名	あかびら市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	14,451 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	96.1	94.6	94.0
療養	60	88.6	90.1	90.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	92.3	92.4	92.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.3	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	11,105	
決算規模(千円)	10,613,806	
標準財政規模(千円)	4,575,912	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	101.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	129.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.8
修正医業収支金額(千円)	1,615,848

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,240,081			
1 経常収益	2,239,409			
(1) 医業収益	1,827,998			
入院収益	1,040,373			
外来収益	497,456			
診療収入計	1,537,829			
その他医業収益	290,169			
(うち他会計負担金)	212,150			
(2) 医業外収益	411,411			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	292,534			
(うち長期前受金戻入)	105,342			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	672			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,212,847			
2 経常費用	2,179,841			
(1) 医業費用	2,076,402			
職員給与費	908,571	49.7	55.9	59.8
材料費	208,156	11.4	24.0	17.7
(うち薬品費)	106,014	5.8	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	101,185	5.5	11.1	8.0
減価償却費	264,067	14.4	9.2	10.4
経費	683,186	37.4	23.2	31.2
(うち委託料)	212,535	11.6	11.2	12.8
研究研修費	3,735			
資産減耗費	8,687			
(2) 医業外費用	103,439			
(うち支払利息)	58,476	3.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	33,006			
損益				
経常損益	59,568			
純損益	27,234			
累積欠損金	1,764,617			
経常収支比率	102.7		98.0	96.3
医業収支比率	88.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	27.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	22.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	79.6		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,920,974
1 固定資産	5,609,401
(1) 有形固定資産	5,396,788
(2) 無形固定資産	819
(3) 投資その他の資産	211,794
2 流動資産	1,311,573
(1) 現金及び預金	1,031,927
(2) 未収金及び未収収益	274,890
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,756
3 繰延資産	-
負債合計	6,358,035
1 固定負債	5,014,295
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,502,760
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,511,535
(7) リース債務	-
2 流動負債	599,473
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	498,503
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	91,026
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	744,267
(1) 長期前受金	1,370,222
(2) 長期前受金収益化累計額()	625,955
資本合計	562,939
1 資本金	2,101,698
2 剰余金	-1,538,759
(1) 資本金剰余金	225,858
(2) 利益剰余金	-1,764,617
負債・資本合計	6,920,974
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	400,859	504,684
資本勘定繰入	174,923	237,891
計	575,782	742,575

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	96.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	士別市
	病院名	士別市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	15,895 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	76.7	49.2	51.9
療養	88	79.0	74.5	61.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	78.1	61.6	54.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.9	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	19,914	
決算規模(千円)	16,903,165	
標準財政規模(千円)	9,590,628	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	99.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	133.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,495,406			
1 経常収益	3,493,382			
(1) 医業収益	2,645,289			
入院収益	1,356,410			
外来収益	987,649			
診療収入計	2,344,059			
その他医業収益	301,230			
(うち他会計負担金)	176,493			
(2) 医業外収益	848,093			
(うち国・都道府県補助金)	1,470			
(うち他会計補助・負担金)	603,961			
(うち長期前受金戻入)	203,279			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,024			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,343,221			
2 経常費用	3,341,030			
(1) 医業費用	3,246,105			
職員給与費	1,654,068	62.5	55.9	59.8
材料費	522,711	19.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	112,599	4.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	382,728	14.5	11.1	8.0
減価償却費	204,266	7.7	9.2	10.4
経費	842,056	31.8	23.2	31.2
(うち委託料)	337,862	12.8	11.2	12.8
研究研修費	15,592			
資産減耗費	7,412			
(2) 医業外費用	94,925			
(うち支払利息)	4,548	0.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	2,191			
損益				
経常損益	152,352			
純損益	152,185			
累積欠損金	1,825,136			
経常収支比率	104.6		98.0	96.3
医業収支比率	81.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.3		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	29.5		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	22.3		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	81.2		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,774,292
1 固定資産	2,168,527
(1) 有形固定資産	2,083,073
(2) 無形固定資産	1,954
(3) 投資その他の資産	83,500
2 流動資産	605,765
(1) 現金及び預金	88,386
(2) 未収金及び未収収益	508,705
(3) 貸倒引当金()	2,216
(4) 貯蔵品	10,890
3 繰延資産	-
負債合計	3,502,874
1 固定負債	700,306
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	682,805
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	17,501
2 流動負債	559,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,395
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	99,486
(6) リース債務	11,637
(7) 一時借入金	140,000
(8) 未払金及び未払費用	166,034
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,243,239
(1) 長期前受金	2,947,472
(2) 長期前受金収益化累計額()	704,233
資本合計	-728,582
1 資本金	629,007
2 剰余金	-1,357,589
(1) 資本剰余金	467,547
(2) 利益剰余金	-1,825,136
負債・資本合計	2,774,292
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	728,582
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.1
修正医業収支金額(千円)	2,468,796

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	583,931	780,454
資本勘定繰入	147,603	235,476
計	731,534	1,015,930

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	名寄市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,127 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	300	76.5	75.8	75.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	55	91.9	94.6	95.8
感染症	4	-	-	-
計	359	78.0	77.8	78.0
平均在院日数（一般病床のみ）		11.8	12.1	11.9

設立団体の状況		
人口（人）	29,048	
決算規模（千円）	22,152,789	
標準財政規模（千円）	12,313,932	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.4
	将来負担比率（%）	33.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.5
修正医業収支金額（千円）	8,333,368

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,455,397			
1 経常収益	9,340,064			
(1) 医業収益	8,673,534			
入院収益	5,904,321			
外来収益	2,268,253			
診療収入計	8,172,574			
その他医業収益	500,960			
(うち他会計負担金)	340,166			
(2) 医業外収益	666,530			
(うち国・都道府県補助金)	90,342			
(うち他会計補助・負担金)	370,214			
(うち長期前受金戻入)	58,221			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	115,333			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,557,660			
2 経常費用	9,494,646			
(1) 医業費用	9,110,689			
職員給与費	4,856,728	56.0	55.9	56.9
材料費	2,427,024	28.0	24.0	24.2
(うち薬品費)	694,822	8.0	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,653,502	19.1	11.1	11.7
減価償却費	505,594	5.8	9.2	9.5
経費	1,269,236	14.6	23.2	21.8
(うち委託料)	359,375	4.1	11.2	10.7
研究研修費	40,699			
資産減耗費	11,408			
(2) 医業外費用	383,957			
(うち支払利息)	62,708	0.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	63,014			
損益				
経常損益	-154,582			
純損益	-102,263			
累積欠損金	5,770,864			
経常収支比率	98.4		98.0	96.3
医業収支比率	95.2		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	7.5		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	90.9		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,345,479
1 固定資産	9,498,254
(1) 有形固定資産	9,317,198
(2) 無形固定資産	59,923
(3) 投資その他の資産	121,133
2 流動資産	1,847,225
(1) 現金及び預金	306,148
(2) 未収金及び未収収益	1,515,924
(3) 貸倒引当金（ ）	2,031
(4) 貯蔵品	26,684
3 繰延資産	-
負債合計	10,017,418
1 固定負債	6,758,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,284,604
(2) その他の企業債	117,265
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,354,619
(7) リース債務	2,370
2 流動負債	1,905,697
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	792,149
(2) その他の企業債	14,338
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	287,780
(6) リース債務	725
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	474,679
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,352,863
(1) 長期前受金	2,417,178
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,064,315
資本合計	1,328,061
1 資本金	6,339,120
2 剰余金	-5,011,059
(1) 資本剰余金	541,333
(2) 利益剰余金	-5,552,392
負債・資本合計	11,345,479
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	710,380	710,380
資本勘定繰入	385,259	405,259
計	1,095,639	1,115,639

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	60.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	名寄市
		病院名	名寄東病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,895 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	20:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	105	83.1	91.9	96.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	83.1	91.9	96.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	29,048	
決算規模(千円)	22,152,789	
標準財政規模(千円)	12,313,932	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	33.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.7
修正医業収支金額(千円)	484,736

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	644,939			
1 経常収益	644,939			
(1) 医業収益	484,736			
入院収益	455,534			
外来収益	22,557			
診療収入計	478,091			
その他医業収益	6,645			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	160,203			
(うち国・都道府県補助金)	373			
(うち他会計補助・負担金)	149,464			
(うち長期前受金戻入)	8,892			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	631,769			
2 経常費用	631,769			
(1) 医業費用	615,572			
職員給与費	-	-	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	22,577	4.7	9.2	10.4
経費	592,995	122.3	23.2	31.2
(うち委託料)	153,447	31.7	11.2	12.8
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	-	-	-	-
(2) 医業外費用	16,197			
(うち支払利息)	108	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	13,170			
純損益	13,170			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.1		98.0	96.3
医業収支比率	78.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	30.8		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	23.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	78.4		85.9	81.0

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,345,479
1 固定資産	9,498,254
(1) 有形固定資産	9,317,198
(2) 無形固定資産	59,923
(3) 投資その他の資産	121,133
2 流動資産	1,847,225
(1) 現金及び預金	306,148
(2) 未収金及び未収収益	1,515,924
(3) 貸倒引当金()	2,031
(4) 貯蔵品	26,684
3 繰延資産	-
負債合計	10,017,418
1 固定負債	6,758,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,284,604
(2) その他の企業債	117,265
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,354,619
(7) リース債務	2,370
2 流動負債	1,905,697
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	792,149
(2) その他の企業債	14,338
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	287,780
(6) リース債務	725
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	474,679
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,352,863
(1) 長期前受金	2,417,178
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,064,315
資本合計	1,328,061
1 資本金	6,339,120
2 剰余金	-5,011,059
(1) 資本金剰余金	541,333
(2) 利益剰余金	-5,552,392
負債・資本合計	11,345,479
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	149,464	149,464
資本勘定繰入	-	-
計	149,464	149,464

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	三笠市
	病院名	三笠総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,780 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	91	63.4	69.3	58.5
療養	43	84.2	91.3	90.1
結核	-	-	-	-
精神	65	-	-	11.8
感染症	-	-	-	-
計	199	71.4	77.8	50.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	19.8	21.8

設立団体の状況		
人口(人)	9,076	
決算規模(千円)	10,626,981	
標準財政規模(千円)	4,755,444	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	64.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	54.2
修正医業収支金額(千円)	1,075,105

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,131,483			
1 経常収益	1,630,683			
(1) 医業収益	1,230,599			
入院収益	698,994			
外来収益	352,033			
診療収入計	1,051,027			
その他医業収益	179,572			
(うち他会計負担金)	155,494			
(2) 医業外収益	400,084			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	348,708			
(うち長期前受金戻入)	17,053			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	500,800			
(うち他会計繰入金)	395,000			
総費用	1,994,158			
2 経常費用	1,994,158			
(1) 医業費用	1,983,218			
職員給与費	943,132	76.6	55.9	59.8
材料費	191,122	15.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	90,539	7.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,950	6.4	11.1	8.0
減価償却費	105,729	8.6	9.2	10.4
経費	736,989	59.9	23.2	31.2
(うち委託料)	167,522	13.6	11.2	12.8
研究研修費	5,573			
資産減耗費	673			
(2) 医業外費用	10,940			
(うち支払利息)	2,346	0.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-363,475			
純損益	137,325			
累積欠損金	1,324,123			
経常収支比率	81.8		98.0	96.3
医業収支比率	62.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	30.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	41.0		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	42.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	56.5		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,532,394
1 固定資産	1,140,397
(1) 有形固定資産	1,120,371
(2) 無形固定資産	246
(3) 投資その他の資産	19,780
2 流動資産	391,997
(1) 現金及び預金	213,710
(2) 未収金及び未収収益	176,300
(3) 貸倒引当金()	432
(4) 貯蔵品	2,419
3 繰延資産	-
負債合計	1,954,813
1 固定負債	1,078,141
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	344,348
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	89,000
(6) 引当金	633,102
(7) リース債務	10,293
2 流動負債	464,077
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	73,468
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	126,000
(5) 引当金	67,508
(6) リース債務	6,860
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	82,588
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	412,595
(1) 長期前受金	2,035,353
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,622,758
資本合計	-422,419
1 資本金	825,198
2 剰余金	-1,247,617
(1) 資本金剰余金	76,506
(2) 利益剰余金	-1,324,123
負債・資本合計	1,532,394
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	422,419
資本不足額(繰延収益控除後)()	9,824
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	236,871	899,202
資本勘定繰入	29,875	35,798
計	266,746	935,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	107.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	根室市
	病院名	根室病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	13,281 m ²	指定病院の状況	救感災
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	131	86.6	83.7	80.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	135	84.0	81.2	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	16.8	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	26,917	
決算規模(千円)	22,509,912	
標準財政規模(千円)	9,270,348	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	54.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.2
修正医業収支金額(千円)	2,972,139

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,740,209			
1 経常収益	4,667,127			
(1) 医業収益	3,088,883			
入院収益	1,586,823			
外来収益	1,293,912			
診療収入計	2,880,735			
その他医業収益	208,148			
(うち他会計負担金)	116,744			
(2) 医業外収益	1,578,244			
(うち国・都道府県補助金)	5,348			
(うち他会計補助・負担金)	1,237,841			
(うち長期前受金戻入)	312,295			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	73,082			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,782,456			
2 経常費用	4,782,456			
(1) 医業費用	4,629,001			
職員給与費	2,264,600	73.3	55.9	59.8
材料費	694,616	22.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	354,589	11.5	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	340,027	11.0	11.1	8.0
減価償却費	600,091	19.4	9.2	10.4
経費	1,027,209	33.3	23.2	31.2
(うち委託料)	492,652	15.9	11.2	12.8
研究研修費	38,405			
資産減耗費	4,080			
(2) 医業外費用	153,455			
(うち支払利息)	15,226	0.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-115,329			
純損益	-42,247			
累積欠損金	2,505,194			
経常収支比率	97.6		98.0	96.3
医業収支比率	66.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.0		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	43.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	28.6		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	69.3		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,043,843
1 固定資産	4,330,212
(1) 有形固定資産	4,319,750
(2) 無形固定資産	742
(3) 投資その他の資産	9,720
2 流動資産	713,631
(1) 現金及び預金	151,581
(2) 未収金及び未収収益	538,376
(3) 貸倒引当金()	3,183
(4) 貯蔵品	21,831
3 繰延資産	-
負債合計	7,022,150
1 固定負債	4,161,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,947,354
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,073,107
(7) リース債務	140,937
2 流動負債	882,175
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	175,079
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	103,790
(6) リース債務	33,960
(7) 一時借入金	170,000
(8) 未払金及び未払費用	293,010
(9) 前受金及び前受収益	76,488
3 繰延収益	1,978,577
(1) 長期前受金	6,481,976
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,503,399
資本合計	-1,978,307
1 資本金	335,757
2 剰余金	-2,314,064
(1) 資本剰余金	191,130
(2) 利益剰余金	-2,505,194
負債・資本合計	5,043,843
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,978,307
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	952,033	1,354,585
資本勘定繰入	203,614	223,444
計	1,155,647	1,578,029

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	58,901	2.0
27年度	52,931	1.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	千歳市
	病院名	千歳市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	190	77.2	79.2	73.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	190	77.2	79.2	73.7
平均在院日数(一般病床のみ)		9.1	10.0	9.4

設立団体の状況		
人口(人)	95,648	
決算規模(千円)	40,379,238	
標準財政規模(千円)	21,733,203	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	61.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,590 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.3
修正医業収支金額(千円)	5,032,385

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,120,442			
1 経常収益	6,112,789			
(1) 医業収益	5,471,744			
入院収益	3,140,120			
外来収益	1,573,629			
診療収入計	4,713,749			
その他医業収益	757,995			
(うち他会計負担金)	439,359			
(2) 医業外収益	641,045			
(うち国・都道府県補助金)	3,313			
(うち他会計補助・負担金)	558,541			
(うち長期前受金戻入)	24,008			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,653			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,129,830			
2 経常費用	6,122,419			
(1) 医業費用	5,828,373			
職員給与費	2,623,848	48.0	55.9	59.8
材料費	1,108,942	20.3	24.0	17.7
(うち薬品費)	433,801	7.9	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	675,141	12.3	11.1	8.0
減価償却費	517,889	9.5	9.2	10.4
経費	1,545,425	28.2	23.2	31.2
(うち委託料)	510,956	9.3	11.2	12.8
研究研修費	26,689			
資産減耗費	5,580			
(2) 医業外費用	294,046			
(うち支払利息)	107,862	2.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	7,411			
経常損益	-9,630			
純損益	-9,388			
累積欠損金	2,916,531			
経常収支比率	99.8		98.0	96.3
医業収支比率	93.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	18.2		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	83.5		85.9	81.0

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,815,053
1 固定資産	5,473,524
(1) 有形固定資産	5,275,095
(2) 無形固定資産	1,881
(3) 投資その他の資産	196,548
2 流動資産	2,341,529
(1) 現金及び預金	1,447,601
(2) 未収金及び未収収益	852,023
(3) 貸倒引当金()	352
(4) 貯蔵品	42,252
3 繰延資産	-
負債合計	6,995,390
1 固定負債	5,838,560
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,742,124
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,096,436
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,046,230
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	391,946
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,056
(6) リース債務	943
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	486,021
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	110,600
(1) 長期前受金	292,581
(2) 長期前受金収益化累計額()	181,981
資本合計	819,663
1 資本金	3,633,367
2 剰余金	-2,813,704
(1) 資本剰余金	102,827
(2) 利益剰余金	-2,916,531
負債・資本合計	7,815,053
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,028,643	997,900
資本勘定繰入	307,522	-
計	1,336,165	997,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	滝川市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,080 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	270	74.7	71.4	67.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	69.5	66.3	71.7
感染症	-	-	-	-
計	314	74.0	70.7	68.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	16.0	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	41,192	
決算規模(千円)	20,358,978	
標準財政規模(千円)	11,712,393	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	98.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.2
修正医業収支金額(千円)	5,610,259

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,724,994			
1 経常収益	6,564,365			
(1) 医業収益	5,674,836			
入院収益	3,412,433			
外来収益	2,026,999			
診療収入計	5,439,432			
その他医業収益	235,404			
(うち他会計負担金)	64,577			
(2) 医業外収益	889,529			
(うち国・都道府県補助金)	14,175			
(うち他会計補助・負担金)	602,769			
(うち長期前受金戻入)	24,535			
(うち資本費繰入収益)	181,464			
(3) 特別利益	160,629			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,781,997			
2 経常費用	6,781,997			
(1) 医業費用	6,508,653			
職員給与費	2,968,900	52.3	55.9	56.9
材料費	1,376,377	24.3	24.0	24.2
(うち薬品費)	711,566	12.5	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	602,364	10.6	11.1	11.7
減価償却費	596,011	10.5	9.2	9.5
経費	1,533,736	27.0	23.2	21.8
(うち委託料)	454,603	8.0	11.2	10.7
研究研修費	25,997			
資産減耗費	7,632			
(2) 医業外費用	273,344			
(うち支払利息)	159,334	2.8	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-217,632			
純損益	-57,003			
累積欠損金	4,008,412			
経常収支比率	96.8		98.0	96.3
医業収支比率	87.2		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	87.0		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,085,221
1 固定資産	8,146,099
(1) 有形固定資産	8,144,031
(2) 無形固定資産	2,068
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	939,122
(1) 現金及び預金	33,360
(2) 未収金及び未収収益	892,554
(3) 貸倒引当金()	544
(4) 貯蔵品	13,752
3 繰延資産	-
負債合計	11,162,007
1 固定負債	8,683,612
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,116,892
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	566,720
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,738,385
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	467,236
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	207,811
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	680,000
(8) 未払金及び未払費用	354,819
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	740,010
(1) 長期前受金	906,646
(2) 長期前受金収益化累計額()	166,636
資本合計	-2,076,786
1 資本金	1,316,316
2 剰余金	-3,393,102
(1) 資本金剰余金	15,310
(2) 利益剰余金	-3,408,412
負債・資本合計	9,085,221
不良債務	332,027
実質資金不足額	332,027
資金不足額()	2,076,786
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,336,776
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,061,561	667,346
資本勘定繰入	227,648	190,464
計	1,289,209	857,810

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	332,027	5.9
28年度	250,676	4.6
27年度	124,230	2.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	70.6
健全化法上の資金不足額(千円)	332,027
健全化法上の資金不足比率(%)	5.8
地財法上の資金不足額(千円)	332,027
地財法上の資金不足比率(%)	5.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	砂川市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,186 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	408	85.1	78.5	78.8
療養	-	-	-	-
結核	6	17.9	19.2	39.8
精神	80	76.6	70.7	70.4
感染症	4	-	-	-
計	498	82.2	75.9	76.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	12.2	13.0

設立団体の状況		
人口（人）	17,694	
決算規模（千円）	12,837,770	
標準財政規模（千円）	6,751,334	
財政力指数	0.31	
経常収支比率（%）	82.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.8
	将来負担比率（%）	14.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.1
修正医業収支金額（千円）	11,973,932

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,496,584			
1 経常収益	13,262,550			
(1) 医業収益	12,195,070			
入院収益	8,466,522			
外来収益	3,253,147			
診療収入計	11,719,669			
その他医業収益	475,401			
(うち他会計負担金)	221,138			
(2) 医業外収益	1,067,480			
(うち国・都道府県補助金)	41,857			
(うち他会計補助・負担金)	791,560			
(うち長期前受金戻入)	71,942			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	234,034			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,695,840			
2 経常費用	13,679,474			
(1) 医業費用	13,437,684			
職員給与費	6,890,256	56.5	55.9	55.2
材料費	3,265,158	26.8	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,405,330	11.5	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,738,890	14.3	11.1	12.3
減価償却費	1,019,334	8.4	9.2	8.5
経費	2,150,843	17.6	23.2	19.0
(うち委託料)	1,029,530	8.4	11.2	9.1
研究研修費	77,549			
資産減耗費	34,544			
(2) 医業外費用	241,790			
(うち支払利息)	97,411	0.8	1.7	1.6
(3) 特別損失	16,366			
損益				
経常損益	-416,924			
純損益	-199,256			
累積欠損金	6,306,338			
経常収支比率	97.0		98.0	98.4
医業収支比率	90.8		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	7.5		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	89.5		85.9	88.5

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	18,223,456
1 固定資産	14,214,963
(1) 有形固定資産	14,145,800
(2) 無形固定資産	3,362
(3) 投資その他の資産	65,801
2 流動資産	4,008,493
(1) 現金及び預金	2,075,593
(2) 未収金及び未収収益	1,933,139
(3) 貸倒引当金（ ）	8,678
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	16,528,241
1 固定負債	13,293,378
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,978,145
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	315,233
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,753,688
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	900,722
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	384,592
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	411,820
(9) 前受金及び前受収益	3,625
3 繰延収益	1,481,175
(1) 長期前受金	1,954,525
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	473,350
資本合計	1,695,215
1 資本金	6,635,688
2 剰余金	-4,940,473
(1) 資本金剰余金	219,897
(2) 利益剰余金	-5,160,370
負債・資本合計	18,223,456
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,368,178	1,012,698
資本勘定繰入	447,138	451,402
計	2,815,316	1,464,100

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	歌志内市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,998 m ²	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	60	90.4	80.0	86.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	90.4	80.0	86.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	3,585	
決算規模(千円)	5,822,941	
標準財政規模(千円)	2,227,769	
財政力指数	0.11	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.8
修正医業収支金額(千円)	412,607

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	606,113			
1 経常収益	606,113			
(1) 医業収益	412,607			
入院収益	315,964			
外来収益	64,937			
診療収入計	380,901			
その他医業収益	31,706			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	193,506			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	189,077			
(うち長期前受金戻入)	3,297			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	577,081			
2 経常費用	577,081			
(1) 医業費用	559,195			
職員給与費	217,172	52.6	55.9	69.4
材料費	70,382	17.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	25,441	6.2	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,195	6.6	11.1	5.8
減価償却費	54,092	13.1	9.2	11.6
経費	216,484	52.5	23.2	31.2
(うち委託料)	47,360	11.5	11.2	12.1
研究研修費	780			
資産減耗費	285			
(2) 医業外費用	17,886			
(うち支払利息)	5,016	1.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	29,032			
純損益	29,032			
累積欠損金	810,883			
経常収支比率	105.0		98.0	98.0
医業収支比率	73.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	31.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	45.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	31.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	72.3		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,001,452
1 固定資産	494,346
(1) 有形固定資産	494,082
(2) 無形固定資産	264
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	507,106
(1) 現金及び預金	457,124
(2) 未収金及び未収収益	46,937
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,045
3 繰延資産	-
負債合計	481,576
1 固定負債	323,017
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	323,020
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-3
2 流動負債	68,316
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,679
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	13,721
(6) リース債務	59
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	23,030
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	90,243
(1) 長期前受金	134,257
(2) 長期前受金収益化累計額()	44,014
資本合計	519,876
1 資本金	1,318,260
2 剰余金	-798,384
(1) 資本剰余金	12,499
(2) 利益剰余金	-810,883
負債・資本合計	1,001,452
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	174,608	189,077
資本勘定繰入	14,358	14,358
計	188,966	203,435

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	196.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	深川市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,954 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	199	82.8	77.4	80.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	203	81.1	75.9	78.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.4	20.1

設立団体の状況		
人口(人)	21,909	
決算規模(千円)	18,092,395	
標準財政規模(千円)	9,364,499	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	84.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.6
	将来負担比率(%)	142.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,064,965			
1 経常収益	3,934,640			
(1) 医業収益	3,595,195			
入院収益	2,108,901			
外来収益	1,233,887			
診療収入計	3,342,788			
その他医業収益	252,407			
(うち他会計負担金)	106,283			
(2) 医業外収益	339,445			
(うち国・都道府県補助金)	4,078			
(うち他会計補助・負担金)	274,511			
(うち長期前受金戻入)	5,677			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	130,325			
(うち他会計繰入金)	130,000			
総費用	4,345,360			
2 経常費用	4,329,229			
(1) 医業費用	4,033,469			
職員給与費	1,979,320	55.1	55.9	59.2
材料費	671,826	18.7	24.0	19.6
(うち薬品費)	401,839	11.2	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	269,987	7.5	11.1	9.2
減価償却費	311,394	8.7	9.2	10.4
経費	1,050,452	29.2	23.2	27.3
(うち委託料)	388,676	10.8	11.2	11.8
研究研修費	13,535			
資産減耗費	6,942			
(2) 医業外費用	295,760			
(うち支払利息)	142,423	4.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	16,131			
損益				
経常損益	-394,589			
純損益	-280,395			
累積欠損金	9,193,820			
経常収支比率	90.9		98.0	96.1
医業収支比率	89.1		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	12.6		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	82.1		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,711,907
1 固定資産	5,803,552
(1) 有形固定資産	5,725,061
(2) 無形固定資産	1,863
(3) 投資その他の資産	76,628
2 流動資産	908,355
(1) 現金及び預金	219,470
(2) 未収金及び未収収益	657,017
(3) 貸倒引当金()	183
(4) 貯蔵品	32,005
3 繰延資産	-
負債合計	8,776,479
1 固定負債	6,772,523
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,603,164
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	147,488
(6) 引当金	-
(7) リース債務	21,871
2 流動負債	1,847,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	401,243
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	137,563
(6) リース債務	83,746
(7) 一時借入金	1,000,000
(8) 未払金及び未払費用	205,234
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	156,880
(1) 長期前受金	251,581
(2) 長期前受金収益化累計額()	94,701
資本合計	-2,064,572
1 資本金	6,377,866
2 剰余金	-8,442,438
(1) 資本金剰余金	751,382
(2) 利益剰余金	-9,193,820
負債・資本合計	6,711,907
不良債務	537,478
実質資金不足額	537,478
資金不足額()	2,064,572
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,907,692
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.5
修正医業収支金額(千円)	3,488,912

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	322,879	510,794
資本勘定繰入	303,373	733,373
計	626,252	1,244,167

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	537,478	14.9
28年度	832,499	24.3
27年度	859,093	24.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	255.7
健全化法上の資金不足額(千円)	537,478
健全化法上の資金不足比率(%)	14.9
地財法上の資金不足額(千円)	537,478
地財法上の資金不足比率(%)	14.9

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	松前町
				病院名	松前病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,060 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	7	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	100	78.2	75.5	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	78.2	75.5	81.6
平均在院日数（一般病床のみ）		27.9	25.8	24.9

設立団体の状況		
人口（人）	7,337	
決算規模（千円）	6,141,285	
標準財政規模（千円）	3,462,037	
財政力指数	0.19	
経常収支比率（%）	88.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.4
	将来負担比率（%）	27.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.9
修正医業収支金額（千円）	1,024,020

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,353,543			
1 経常収益	1,353,408			
(1) 医業収益	1,060,314			
入院収益	611,773			
外来収益	363,610			
診療収入計	975,383			
その他医業収益	84,931			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	293,094			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	244,822			
(うち長期前受金戻入)	19,966			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	135			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,249,574			
2 経常費用	1,241,704			
(1) 医業費用	1,206,064			
職員給与費	615,862	58.1	55.9	59.8
材料費	152,879	14.4	24.0	17.7
(うち薬品費)	102,233	9.6	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,646	4.8	11.1	8.0
減価償却費	32,566	3.1	9.2	10.4
経費	398,144	37.5	23.2	31.2
(うち委託料)	106,150	10.0	11.2	12.8
研究研修費	4,049			
資産減耗費	2,564			
(2) 医業外費用	35,640			
(うち支払利息)	2,381	0.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	7,870			
損益				
経常損益	111,704			
純損益	103,969			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.0		98.0	96.3
医業収支比率	87.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	26.5		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	20.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	86.4		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,508,323
1 固定資産	603,874
(1) 有形固定資産	572,219
(2) 無形固定資産	1,175
(3) 投資その他の資産	30,480
2 流動資産	904,449
(1) 現金及び預金	727,879
(2) 未収金及び未収収益	169,160
(3) 貸倒引当金（ ）	1,528
(4) 貯蔵品	8,938
3 繰延資産	-
負債合計	473,149
1 固定負債	102,832
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,165
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	6,667
2 流動負債	104,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,303
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,229
(6) リース債務	5,354
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	49,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	266,122
(1) 長期前受金	1,183,367
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	917,245
資本合計	1,035,174
1 資本金	646,298
2 剰余金	388,876
(1) 資本金剰余金	210,480
(2) 利益剰余金	178,396
負債・資本合計	1,508,323
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	282,324	281,116
資本勘定繰入	21,942	24,980
計	304,266	306,096

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	木古内町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,945 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	99	53.6	60.8	62.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	53.6	60.8	62.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	15.8	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	4,547	
決算規模(千円)	4,027,612	
標準財政規模(千円)	2,610,898	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	97.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.9
修正医業収支金額(千円)	1,005,794

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,424,828			
1 経常収益	1,419,706			
(1) 医業収益	1,049,819			
入院収益	605,424			
外来収益	360,630			
診療収入計	966,054			
その他医業収益	83,765			
(うち他会計負担金)	44,025			
(2) 医業外収益	369,887			
(うち国・都道府県補助金)	3,399			
(うち他会計補助・負担金)	287,338			
(うち長期前受金戻入)	68,293			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,122			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,469,106			
2 経常費用	1,435,785			
(1) 医業費用	1,380,417			
職員給与費	824,097	78.5	55.9	69.4
材料費	134,455	12.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	59,666	5.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	74,789	7.1	11.1	5.8
減価償却費	156,842	14.9	9.2	11.6
経費	259,839	24.8	23.2	31.2
(うち委託料)	83,226	7.9	11.2	12.1
研究研修費	4,791			
資産減耗費	393			
(2) 医業外費用	55,368			
(うち支払利息)	23,584	2.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	33,321			
損益				
経常損益	-16,079			
純損益	-44,278			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.9		98.0	98.0
医業収支比率	76.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	31.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	23.3		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	75.8		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,946,565
1 固定資産	1,975,487
(1) 有形固定資産	1,853,629
(2) 無形固定資産	1,638
(3) 投資その他の資産	120,220
2 流動資産	871,986
(1) 現金及び預金	678,314
(2) 未収金及び未収収益	187,528
(3) 貸倒引当金()	847
(4) 貯蔵品	6,991
3 繰延資産	99,092
負債合計	2,069,285
1 固定負債	1,534,800
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,423,157
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	111,643
(7) リース債務	-
2 流動負債	274,917
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	190,282
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	52,279
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,844
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	259,568
(1) 長期前受金	1,668,902
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,409,334
資本合計	877,280
1 資本金	327,193
2 剰余金	550,087
(1) 資本金剰余金	57,903
(2) 利益剰余金	492,184
負債・資本合計	2,946,565
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	286,963	331,363
資本勘定繰入	83,060	83,060
計	370,023	414,423

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	森町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	72.8	75.1	74.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	72.8	75.1	74.0
平均在院日数(一般病床のみ)		25.7	27.0	28.0

設立団体の状況		
人口(人)	15,946	
決算規模(千円)	16,128,790	
標準財政規模(千円)	6,507,873	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.2
	将来負担比率(%)	73.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,984 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.9
修正医業収支金額(千円)	680,254

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	984,427			
1 経常収益	984,427			
(1) 医業収益	716,548			
入院収益	444,499			
外来収益	203,674			
診療収入計	648,173			
その他医業収益	68,375			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	267,879			
(うち国・都道府県補助金)	3,177			
(うち他会計補助・負担金)	250,200			
(うち長期前受金戻入)	5,283			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	945,561			
2 経常費用	942,753			
(1) 医業費用	920,054			
職員給与費	599,836	83.7	55.9	69.4
材料費	99,514	13.9	24.0	17.1
(うち薬品費)	55,088	7.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,317	4.4	11.1	5.8
減価償却費	39,492	5.5	9.2	11.6
経費	178,354	24.9	23.2	31.2
(うち委託料)	41,533	5.8	11.2	12.1
研究研修費	1,978			
資産減耗費	880			
(2) 医業外費用	22,699			
(うち支払利息)	22,357	3.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	2,808			
損益				
経常損益	41,674			
純損益	38,866			
累積欠損金	1,658,055			
経常収支比率	104.4		98.0	98.0
医業収支比率	77.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	29.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	40.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	29.1		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	74.0		85.9	75.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,119,445
1 固定資産	810,301
(1) 有形固定資産	809,992
(2) 無形固定資産	309
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	309,144
(1) 現金及び預金	183,597
(2) 未収金及び未収収益	132,368
(3) 貸倒引当金()	17,892
(4) 貯蔵品	11,071
3 繰延資産	-
負債合計	777,911
1 固定負債	539,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	538,404
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	622
2 流動負債	183,850
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	103,227
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,641
(6) リース債務	954
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,314
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	55,035
(1) 長期前受金	172,193
(2) 長期前受金収益化累計額()	117,158
資本合計	341,534
1 資本金	1,999,199
2 剰余金	-1,657,665
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,657,665
負債・資本合計	1,119,445
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	248,971	286,494
資本勘定繰入	67,246	67,250
計	316,217	353,744

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	231.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	八雲町
	病院名	八雲総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,850 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	203	71.9	67.7	71.2
療養	40	89.1	97.5	89.5
結核	-	-	-	-
精神	100	93.8	89.3	79.1
感染症	4	-	-	-
計	347	79.3	76.6	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	15.0	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	17,252	
決算規模(千円)	14,153,398	
標準財政規模(千円)	7,905,623	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	86.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	11.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収支金額(千円)	4,061,172

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,935,296			
1 経常収益	4,587,429			
(1) 医業収益	4,163,056			
入院収益	2,907,045			
外来収益	1,039,092			
診療収入計	3,946,137			
その他医業収益	216,919			
(うち他会計負担金)	101,884			
(2) 医業外収益	424,373			
(うち国・都道府県補助金)	48,855			
(うち他会計補助・負担金)	296,768			
(うち長期前受金戻入)	46,265			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	347,867			
(うち他会計繰入金)	335,268			
総費用	5,339,694			
2 経常費用	5,281,820			
(1) 医業費用	5,027,933			
職員給与費	3,165,439	76.0	55.9	56.9
材料費	769,669	18.5	24.0	24.2
(うち薬品費)	390,064	9.4	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	324,743	7.8	11.1	11.7
減価償却費	341,767	8.2	9.2	9.5
経費	739,419	17.8	23.2	21.8
(うち委託料)	150,898	3.6	11.2	10.7
研究研修費	9,598			
資産減耗費	2,041			
(2) 医業外費用	253,887			
(うち支払利息)	34,177	0.8	1.7	1.8
(3) 特別損失	57,874			
損益				
経常損益	-694,391			
純損益	-404,398			
累積欠損金	6,204,356			
経常収支比率	86.9		98.0	96.3
医業収支比率	82.8		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	14.9		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	79.3		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,235,266
1 固定資産	7,393,427
(1) 有形固定資産	7,174,987
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	216,683
2 流動資産	1,841,839
(1) 現金及び預金	999,075
(2) 未収金及び未収収益	800,116
(3) 貸倒引当金()	2,714
(4) 貯蔵品	45,362
3 繰延資産	-
負債合計	9,901,603
1 固定負債	7,273,683
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,725,446
(2) その他の企業債	841,032
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	704,205
(7) リース債務	-
2 流動負債	799,945
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	258,405
(2) その他の企業債	69,746
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	181,301
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	251,176
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,827,975
(1) 長期前受金	2,166,281
(2) 長期前受金収益化累計額()	338,306
資本合計	-666,337
1 資本金	5,944,141
2 剰余金	-6,610,478
(1) 資本金剰余金	160,835
(2) 利益剰余金	-6,771,313
負債・資本合計	9,235,266
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	666,337
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	398,652	733,920
資本勘定繰入	107,181	124,321
計	505,833	858,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	137.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	八雲町
		病院名	八雲町熊石国民健康保険病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,026 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	99	51.5	59.9	57.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	51.5	59.9	57.6
平均在院日数(一般病床のみ)		50.5	56.7	59.4

設立団体の状況		
人口(人)	17,252	
決算規模(千円)	14,153,398	
標準財政規模(千円)	7,905,623	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	86.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	11.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.4
修正医業収支金額(千円)	715,384

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	896,166			
1 経常収益	829,829			
(1) 医業収益	764,209			
入院収益	349,341			
外来収益	348,859			
診療収入計	698,200			
その他医業収益	66,009			
(うち他会計負担金)	48,825			
(2) 医業外収益	65,620			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	48,152			
(うち長期前受金戻入)	11,791			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	66,337			
(うち他会計繰入金)	66,337			
総費用	959,216			
2 経常費用	953,156			
(1) 医業費用	912,480			
職員給与費	426,725	55.8	55.9	69.4
材料費	289,363	37.9	24.0	17.1
(うち薬品費)	257,226	33.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,137	4.2	11.1	5.8
減価償却費	44,470	5.8	9.2	11.6
経費	150,847	19.7	23.2	31.2
(うち委託料)	70,309	9.2	11.2	12.1
研究研修費	985			
資産減耗費	90			
(2) 医業外費用	40,676			
(うち支払利息)	3,964	0.5	1.7	2.1
(3) 特別損失	6,060			
損益				
経常損益	-123,327			
純損益	-63,050			
累積欠損金	566,957			
経常収支比率	87.1		98.0	98.0
医業収支比率	83.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	18.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	76.9		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,235,266
1 固定資産	7,393,427
(1) 有形固定資産	7,174,987
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	216,683
2 流動資産	1,841,839
(1) 現金及び預金	999,075
(2) 未収金及び未収収益	800,116
(3) 貸倒引当金()	2,714
(4) 貯蔵品	45,362
3 繰延資産	-
負債合計	9,901,603
1 固定負債	7,273,683
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,725,446
(2) その他の企業債	841,032
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	704,205
(7) リース債務	-
2 流動負債	799,945
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	258,405
(2) その他の企業債	69,746
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	181,301
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	251,176
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,827,975
(1) 長期前受金	2,166,281
(2) 長期前受金収益化累計額()	338,306
資本合計	-666,337
1 資本金	5,944,141
2 剰余金	-6,610,478
(1) 資本剰余金	160,835
(2) 利益剰余金	-6,771,313
負債・資本合計	9,235,266
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	666,337
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	96,977	163,314
資本勘定繰入	21,262	21,262
計	118,239	184,576

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	137.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	長万部町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,669 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	30	45.9	38.5	30.4
療養	24	-	-	1.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	25.5	21.4	17.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.3	20.5	15.5

設立団体の状況		
人口（人）	5,926	
決算規模（千円）	5,243,272	
標準財政規模（千円）	3,148,784	
財政力指数	0.22	
経常収支比率（%）	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.7
	将来負担比率（%）	38.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	45.0
修正医業収支金額（千円）	267,267

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	570,972			
1 経常収益	570,972			
(1) 医業収益	304,312			
入院収益	117,213			
外来収益	118,797			
診療収入計	236,010			
その他医業収益	68,302			
(うち他会計負担金)	37,045			
(2) 医業外収益	266,660			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	262,818			
(うち長期前受金戻入)	109			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	598,365			
2 経常費用	598,365			
(1) 医業費用	593,395			
職員給与費	370,014	121.6	55.9	69.4
材料費	51,078	16.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	38,628	12.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,450	4.1	11.1	5.8
減価償却費	23,855	7.8	9.2	11.6
経費	146,698	48.2	23.2	31.2
(うち委託料)	76,117	25.0	11.2	12.1
研究研修費	940			
資産減耗費	810			
(2) 医業外費用	4,970			
(うち支払利息)	292	0.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-27,393			
純損益	-27,393			
累積欠損金	382,778			
経常収支比率	95.4		98.0	98.0
医業収支比率	51.3		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	52.5		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	98.5		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	52.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	45.3		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	690,682
1 固定資産	582,652
(1) 有形固定資産	581,849
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	108,030
(1) 現金及び預金	61,040
(2) 未収金及び未収収益	42,226
(3) 貸倒引当金（ ）	97
(4) 貯蔵品	4,861
3 繰延資産	-
負債合計	120,218
1 固定負債	67,797
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,798
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	5,999
2 流動負債	48,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,266
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,849
(6) リース債務	1,803
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,039
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,450
(1) 長期前受金	56,364
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	52,914
資本合計	570,464
1 資本金	942,843
2 剰余金	-372,379
(1) 資本金剰余金	10,399
(2) 利益剰余金	-382,778
負債・資本合計	690,682
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	299,863	299,863
資本勘定繰入	137	137
計	300,000	300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	125.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	厚沢部町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,455 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	45	51.6	53.3	55.9
療養	24	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	69	33.7	34.8	36.5
平均在院日数(一般病床のみ)		32.1	36.1	47.9

設立団体の状況		
人口(人)	4,049	
決算規模(千円)	5,108,044	
標準財政規模(千円)	2,814,633	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	74.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.3
修正医業収支金額(千円)	239,304

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	476,891			
1 経常収益	476,891			
(1) 医業収益	274,444			
入院収益	145,127			
外来収益	70,177			
診療収入計	215,304			
その他医業収益	59,140			
(うち他会計負担金)	35,140			
(2) 医業外収益	202,447			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	170,207			
(うち長期前受金戻入)	30,635			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	476,874			
2 経常費用	476,874			
(1) 医業費用	475,930			
職員給与費	318,998	116.2	55.9	69.4
材料費	28,314	10.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	12,150	4.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,164	5.9	11.1	5.8
減価償却費	37,378	13.6	9.2	11.6
経費	89,688	32.7	23.2	31.2
(うち委託料)	55,161	20.1	11.2	12.1
研究研修費	1,409			
資産減耗費	143			
(2) 医業外費用	944			
(うち支払利息)	-	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益	17			
経常損益	17			
純損益	17			
累積欠損金	350,382			
経常収支比率	100.0		98.0	98.0
医業収支比率	57.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	43.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	74.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	43.1		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	56.9		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	587,608
1 固定資産	393,166
(1) 有形固定資産	393,051
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	194,442
(1) 現金及び預金	42,583
(2) 未収金及び未収収益	148,007
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,852
3 繰延資産	-
負債合計	255,111
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	41,497
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,685
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,947
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	213,614
(1) 長期前受金	860,058
(2) 長期前受金収益化累計額()	646,444
資本合計	332,497
1 資本金	682,879
2 剰余金	-350,382
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-350,382
負債・資本合計	587,608
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	205,347	205,347
資本勘定繰入	2,582	5,165
計	207,929	210,512

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	127.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	乙部町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,784 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	52	42.9	31.6	34.0
療養	10	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	62	36.0	26.5	28.5
平均在院日数(一般病床のみ)		35.9	33.0	32.1

設立団体の状況		
人口(人)	3,906	
決算規模(千円)	4,005,077	
標準財政規模(千円)	2,398,531	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	69.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.3
修正医業収支金額(千円)	250,361

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	435,390			
1 経常収益	430,848			
(1) 医業収益	286,655			
入院収益	150,297			
外来収益	83,415			
診療収入計	233,712			
その他医業収益	52,943			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	144,193			
(うち国・都道府県補助金)	2,337			
(うち他会計補助・負担金)	109,757			
(うち長期前受金戻入)	16,125			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,542			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	455,446			
2 経常費用	455,344			
(1) 医業費用	437,171			
職員給与費	297,400	103.7	55.9	69.4
材料費	42,728	14.9	24.0	17.1
(うち薬品費)	22,529	7.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,987	5.2	11.1	5.8
減価償却費	26,653	9.3	9.2	11.6
経費	64,459	22.5	23.2	31.2
(うち委託料)	18,369	6.4	11.2	12.1
研究研修費	5,666			
資産減耗費	265			
(2) 医業外費用	18,173			
(うち支払利息)	1,426	0.5	1.7	2.1
(3) 特別損失	102			
損益				
経常損益	-24,496			
純損益	-20,056			
累積欠損金	125,646			
経常収支比率	94.6		98.0	98.0
医業収支比率	65.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	33.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	51.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	33.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	62.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	711,872
1 固定資産	366,169
(1) 有形固定資産	355,976
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	10,193
2 流動資産	345,703
(1) 現金及び預金	282,767
(2) 未収金及び未収収益	59,060
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,876
3 繰延資産	-
負債合計	360,653
1 固定負債	229,724
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	188,283
(2) その他の企業債	38,007
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,434
2 流動負債	87,680
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,059
(2) その他の企業債	18,739
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,496
(6) リース債務	1,049
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,337
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	43,249
(1) 長期前受金	109,805
(2) 長期前受金収益化累計額()	66,556
資本合計	351,219
1 資本金	476,865
2 剰余金	-125,646
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-125,646
負債・資本合計	711,872
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	146,051	146,051
資本勘定繰入	28,214	28,214
計	174,265	174,265

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	43.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	奥尻町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,236 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	22	73.9	84.5	85.9
療養	32	60.4	53.2	51.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	65.9	66.0	65.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	24.2	30.5

設立団体の状況		
人口(人)	2,690	
決算規模(千円)	4,027,973	
標準財政規模(千円)	2,380,412	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	87.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	31.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.2
修正医業収支金額(千円)	490,395

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	763,676			
1 経常収益	763,676			
(1) 医業収益	522,965			
入院収益	193,696			
外来収益	276,653			
診療収入計	470,349			
その他医業収益	52,616			
(うち他会計負担金)	32,570			
(2) 医業外収益	240,711			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	219,817			
(うち長期前受金戻入)	11,410			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	828,212			
2 経常費用	828,212			
(1) 医業費用	801,706			
職員給与費	412,961	79.0	55.9	69.4
材料費	185,127	35.4	24.0	17.1
(うち薬品費)	147,839	28.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,721	5.3	11.1	5.8
減価償却費	37,094	7.1	9.2	11.6
経費	163,976	31.4	23.2	31.2
(うち委託料)	60,476	11.6	11.2	12.1
研究研修費	2,002			
資産減耗費	546			
(2) 医業外費用	26,506			
(うち支払利息)	2,676	0.5	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-64,536			
純損益	-64,536			
累積欠損金	460,874			
経常収支比率	92.2		98.0	98.0
医業収支比率	65.2		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	33.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	48.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	33.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	61.7		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	535,434
1 固定資産	324,053
(1) 有形固定資産	305,191
(2) 無形固定資産	262
(3) 投資その他の資産	18,600
2 流動資産	211,381
(1) 現金及び預金	166,729
(2) 未収金及び未収収益	39,897
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,755
3 繰延資産	-
負債合計	173,207
1 固定負債	62,425
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,494
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	47,931
2 流動負債	79,654
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	4,710
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,257
(6) リース債務	17,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,061
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	31,128
(1) 長期前受金	261,201
(2) 長期前受金収益化累計額()	230,073
資本合計	362,227
1 資本金	823,101
2 剰余金	-460,874
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-460,874
負債・資本合計	535,434
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	252,175	252,387
資本勘定繰入	14,037	24,973
計	266,212	277,360

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	88.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	今金町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,003 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	33	41.0	35.9	37.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	33	41.0	22.8	24.0
平均在院日数（一般病床のみ）		21.4	19.4	18.6

設立団体の状況		
人口（人）	5,628	
決算規模（千円）	6,334,840	
標準財政規模（千円）	3,407,859	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.3
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	42.8
修正医業収支金額（千円）	301,037

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	715,744			
1 経常収益	715,744			
(1) 医業収益	317,211			
入院収益	126,466			
外来収益	143,675			
診療収入計	270,141			
その他医業収益	47,070			
(うち他会計負担金)	16,174			
(2) 医業外収益	398,533			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	389,958			
(うち長期前受金戻入)	4,946			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	715,433			
2 経常費用	715,433			
(1) 医業費用	702,570			
職員給与費	342,888	108.1	55.9	79.3
材料費	68,510	21.6	24.0	16.1
(うち薬品費)	44,216	13.9	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,294	7.7	11.1	5.0
減価償却費	49,166	15.5	9.2	13.7
経費	239,025	75.4	23.2	42.9
(うち委託料)	115,525	36.4	11.2	16.0
研究研修費	2,408			
資産減耗費	573			
(2) 医業外費用	12,863			
(うち支払利息)	970	0.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	311			
純損益	311			
累積欠損金	11,601			
経常収支比率	100.0		98.0	95.6
医業収支比率	45.2		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	56.7		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	128.0		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	56.7		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	43.3		85.9	63.7

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	995,332
1 固定資産	612,493
(1) 有形固定資産	606,002
(2) 無形固定資産	251
(3) 投資その他の資産	6,240
2 流動資産	382,839
(1) 現金及び預金	25,740
(2) 未収金及び未収収益	351,535
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,646
3 繰延資産	-
負債合計	152,027
1 固定負債	56,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,655
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	8,537
2 流動負債	64,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,827
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,832
(6) リース債務	6,333
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	28,267
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	31,503
(1) 長期前受金	113,565
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	82,062
資本合計	843,305
1 資本金	760,290
2 剰余金	83,015
(1) 資本剰余金	29,922
(2) 利益剰余金	53,093
負債・資本合計	995,332
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	406,132	406,132
資本勘定繰入	-	-
計	406,132	406,132

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	3.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	せたな町
				病院名	せたな町立国保病院(病院事業分)
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	4,331 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	60	59.5	47.6	48.6
療養	37	26.0	34.7	38.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	51.2	42.4	44.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	18.4	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	8,473	
決算規模(千円)	10,419,970	
標準財政規模(千円)	5,948,687	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	84.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.3
修正医業収支金額(千円)	830,507

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,290,018			
1 経常収益	1,288,905			
(1) 医業収益	894,695			
入院収益	347,130			
外来収益	435,789			
診療収入計	782,919			
その他医業収益	111,776			
(うち他会計負担金)	64,188			
(2) 医業外収益	394,210			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	381,270			
(うち長期前受金戻入)	9,372			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,113			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,274,217			
2 経常費用	1,273,328			
(1) 医業費用	1,270,942			
職員給与費	801,510	89.6	55.9	69.4
材料費	152,780	17.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	108,634	12.1	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,146	4.9	11.1	5.8
減価償却費	71,681	8.0	9.2	11.6
経費	240,475	26.9	23.2	31.2
(うち委託料)	101,302	11.3	11.2	12.1
研究研修費	3,397			
資産減耗費	1,099			
(2) 医業外費用	2,386			
(うち支払利息)	354	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	889			
損益				
経常損益	15,577			
純損益	15,801			
累積欠損金	10,626			
経常収支比率	101.2		98.0	98.0
医業収支比率	70.4		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	34.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	49.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	34.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	66.2		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,838,597
1 固定資産	1,035,752
(1) 有形固定資産	995,896
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	39,856
2 流動資産	802,845
(1) 現金及び預金	647,257
(2) 未収金及び未収収益	150,100
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,488
3 繰延資産	-
負債合計	290,603
1 固定負債	69,873
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,873
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	102,357
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,935
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,268
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,842
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	118,373
(1) 長期前受金	318,772
(2) 長期前受金収益化累計額()	200,399
資本合計	1,547,994
1 資本金	1,558,620
2 剰余金	-10,626
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-10,626
負債・資本合計	1,838,597
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	420,927	445,458
資本勘定繰入	4,944	29,419
計	425,871	474,877

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	黒松内町
		病院名	黒松内町国民健康保険病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	41.0	-	18.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	41.0	-	18.4
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	3,082	
決算規模(千円)	4,559,919	
標準財政規模(千円)	2,375,194	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	82.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	48.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	959			
1 経常収益	959			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	959			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	959			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	959			
2 経常費用	959			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	-	-	9.2	13.7
経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	959			
(うち支払利息)	959	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	959
資本勘定繰入	-	6,024
計	-	6,983

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	南幌町
	病院名	国保町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,043 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	26	66.1	55.9	51.1
療養	54	43.3	39.4	37.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	50.7	44.7	42.0
平均在院日数(一般病床のみ)		33.8	34.4	31.2

設立団体の状況		
人口(人)	7,927	
決算規模(千円)	5,470,450	
標準財政規模(千円)	3,169,565	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	75.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.0
修正医業収支金額(千円)	318,056

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	620,081			
1 経常収益	595,645			
(1) 医業収益	354,350			
入院収益	216,528			
外来収益	79,095			
診療収入計	295,623			
その他医業収益	58,727			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	241,295			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	228,506			
(うち長期前受金戻入)	8,905			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24,436			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	603,067			
2 経常費用	589,964			
(1) 医業費用	578,262			
職員給与費	272,722	77.0	55.9	69.4
材料費	31,846	9.0	24.0	17.1
(うち薬品費)	19,048	5.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,467	3.0	11.1	5.8
減価償却費	49,317	13.9	9.2	11.6
経費	210,934	59.5	23.2	31.2
(うち委託料)	62,514	17.6	11.2	12.1
研究研修費	460			
資産減耗費	12,983			
(2) 医業外費用	11,702			
(うち支払利息)	46	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	13,103			
損益				
経常損益	5,681			
純損益	17,014			
累積欠損金	771,614			
経常収支比率	101.0		98.0	98.0
医業収支比率	61.3		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	44.5		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	74.7		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	42.7		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	56.1		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	788,312
1 固定資産	637,554
(1) 有形固定資産	637,401
(2) 無形固定資産	153
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	150,758
(1) 現金及び預金	93,472
(2) 未収金及び未収収益	55,843
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,443
3 繰延資産	-
負債合計	421,017
1 固定負債	217,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	217,966
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	59,545
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,606
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	17,092
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,855
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	143,506
(1) 長期前受金	533,166
(2) 長期前受金収益化累計額()	389,660
資本合計	367,295
1 資本金	1,138,909
2 剰余金	-771,614
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-771,614
負債・資本合計	788,312
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	264,800	264,800
資本勘定繰入	9,920	9,920
計	274,720	274,720

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	217.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	奈井江町
				病院名	奈井江町立国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,489 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	18	77.0	77.3	51.6
療養	32	91.5	82.4	67.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	86.3	80.6	59.6
平均在院日数（一般病床のみ）		38.6	35.4	41.3

設立団体の状況		
人口（人）	5,674	
決算規模（千円）	5,655,607	
標準財政規模（千円）	3,135,650	
財政力指数	0.26	
経常収支比率（%）	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.3
	将来負担比率（%）	77.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	55.9
修正医業収支金額（千円）	585,403

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,071,249			
1 経常収益	1,071,249			
(1) 医業収益	634,939			
入院収益	262,631			
外来収益	292,363			
診療収入計	554,994			
その他医業収益	79,945			
(うち他会計負担金)	49,536			
(2) 医業外収益	436,310			
(うち国・都道府県補助金)	7,379			
(うち他会計補助・負担金)	287,469			
(うち長期前受金戻入)	78,904			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,127,062			
2 経常費用	1,127,062			
(1) 医業費用	1,046,792			
職員給与費	482,475	76.0	55.9	69.4
材料費	179,171	28.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	142,090	22.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,310	5.4	11.1	5.8
減価償却費	110,582	17.4	9.2	11.6
経費	271,765	42.8	23.2	31.2
(うち委託料)	96,577	15.2	11.2	12.1
研究研修費	2,601			
資産減耗費	198			
(2) 医業外費用	80,270			
(うち支払利息)	26,160	4.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-55,813			
純損益	-55,813			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.0		98.0	98.0
医業収支比率	60.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	31.5		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	53.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	31.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	65.1		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,814,229
1 固定資産	1,639,586
(1) 有形固定資産	1,639,416
(2) 無形固定資産	170
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	174,643
(1) 現金及び預金	29,739
(2) 未収金及び未収収益	137,558
(3) 貸倒引当金（ ）	156
(4) 貯蔵品	7,346
3 繰延資産	-
負債合計	1,364,964
1 固定負債	624,042
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	624,042
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	191,274
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	123,748
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,534
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	549,648
(1) 長期前受金	1,490,391
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	940,743
資本合計	449,265
1 資本金	49,265
2 剰余金	400,000
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	400,000
負債・資本合計	1,814,229
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,787	337,005
資本勘定繰入	71,906	71,906
計	399,693	408,911

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	由仁町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	2,929 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	12	52.4	68.8	76.8
療養	45	35.6	41.6	41.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	39.2	47.3	48.7
平均在院日数（一般病床のみ）		27.1	27.1	29.8

設立団体の状況		
人口（人）	5,314	
決算規模（千円）	6,358,614	
標準財政規模（千円）	3,263,182	
財政力指数	0.21	
経常収支比率（%）	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	18.4
	将来負担比率（%）	188.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	40.1
修正医業収支金額（千円）	164,819

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	405,467			
1 経常収益	395,315			
(1) 医業収益	277,462			
入院収益	98,496			
外来収益	53,422			
診療収入計	151,918			
その他医業収益	125,544			
(うち他会計負担金)	112,643			
(2) 医業外収益	117,853			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	110,124			
(うち長期前受金戻入)	3,726			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,152			
(うち他会計繰入金)	10,000			
総費用	438,683			
2 経常費用	420,134			
(1) 医業費用	410,601			
職員給与費	266,767	96.1	55.9	69.4
材料費	25,857	9.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	18,885	6.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	6,952	2.5	11.1	5.8
減価償却費	10,780	3.9	9.2	11.6
経費	106,811	38.5	23.2	31.2
(うち委託料)	47,262	17.0	11.2	12.1
研究研修費	386			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	9,533			
(うち支払利息)	268	0.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	18,549			
損益				
経常損益	-24,819			
純損益	-33,216			
累積欠損金	77,424			
経常収支比率	94.1		98.0	98.0
医業収支比率	67.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	56.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	80.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	57.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	41.1		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	190,963
1 固定資産	188,584
(1) 有形固定資産	188,394
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,379
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	2,379
3 繰延資産	-
負債合計	97,575
1 固定負債	27,480
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,480
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,708
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,658
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	66,387
(1) 長期前受金	557,206
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	490,819
資本合計	93,388
1 資本金	170,512
2 剰余金	-77,124
(1) 資本金剰余金	300
(2) 利益剰余金	-77,424
負債・資本合計	190,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,767	232,767
資本勘定繰入	5,514	8,740
計	228,281	241,507

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	27.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	長沼町
	病院名	町立長沼病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	84	50.8	61.2	72.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	128	50.8	61.2	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		30.4	30.7	34.3

設立団体の状況		
人口(人)	11,076	
決算規模(千円)	8,353,374	
標準財政規模(千円)	4,818,659	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	75.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,099 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.4
修正医業収支金額(千円)	750,932

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,107,847			
1 経常収益	1,107,847			
(1) 医業収益	790,620			
入院収益	426,133			
外来収益	211,052			
診療収入計	637,185			
その他医業収益	153,435			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	317,227			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	291,634			
(うち長期前受金戻入)	20,842			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,132,514			
2 経常費用	1,132,514			
(1) 医業費用	1,097,344			
職員給与費	607,026	76.8	55.9	59.8
材料費	121,631	15.4	24.0	17.7
(うち薬品費)	76,290	9.6	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,341	5.7	11.1	8.0
減価償却費	48,067	6.1	9.2	10.4
経費	319,783	40.4	23.2	31.2
(うち委託料)	192,458	24.3	11.2	12.8
研究研修費	737			
資産減耗費	100			
(2) 医業外費用	35,170			
(うち支払利息)	3,106	0.4	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-24,667			
純損益	-24,667			
累積欠損金	1,429,004			
経常収支比率	97.8		98.0	96.3
医業収支比率	72.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	41.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	29.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	68.6		85.9	81.0

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,212,790
1 固定資産	865,168
(1) 有形固定資産	864,779
(2) 無形固定資産	389
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	347,622
(1) 現金及び預金	53,509
(2) 未収金及び未収収益	288,272
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,841
3 繰延資産	-
負債合計	790,523
1 固定負債	103,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	99,959
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,411
2 流動負債	360,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,001
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,164
(6) リース債務	4,014
(7) 一時借入金	250,000
(8) 未払金及び未払費用	52,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	326,476
(1) 長期前受金	355,981
(2) 長期前受金収益化累計額()	29,505
資本合計	422,267
1 資本金	1,591,889
2 剰余金	-1,169,622
(1) 資本剰余金	245,982
(2) 利益剰余金	-1,415,604
負債・資本合計	1,212,790
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	146,100	331,322
資本勘定繰入	11,996	22,213
計	158,096	353,535

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	180.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	月形町
	病院名	国保月形町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,667 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	40	68.5	79.8	76.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	68.5	79.8	76.8
平均在院日数(一般病床のみ)		42.6	46.1	39.3

設立団体の状況		
人口(人)	4,577	
決算規模(千円)	3,610,624	
標準財政規模(千円)	2,380,856	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	81.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.5
修正医業収支金額(千円)	289,577

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	568,705			
1 経常収益	568,705			
(1) 医業収益	324,174			
入院収益	191,656			
外来収益	83,819			
診療収入計	275,475			
その他医業収益	48,699			
(うち他会計負担金)	34,597			
(2) 医業外収益	244,531			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	236,895			
(うち長期前受金戻入)	3,379			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	561,657			
2 経常費用	561,657			
(1) 医業費用	540,906			
職員給与費	330,144	101.8	55.9	79.3
材料費	48,381	14.9	24.0	16.1
(うち薬品費)	33,455	10.3	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,926	4.6	11.1	5.0
減価償却費	32,787	10.1	9.2	13.7
経費	126,851	39.1	23.2	42.9
(うち委託料)	26,889	8.3	11.2	16.0
研究研修費	209			
資産減耗費	2,534			
(2) 医業外費用	20,751			
(うち支払利息)	7,241	2.2	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益	7,048			
経常損益	7,048			
純損益	7,048			
累積欠損金	748,725			
経常収支比率	101.3		98.0	95.6
医業収支比率	59.9		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	47.7		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	83.7		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	47.7		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	52.9		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	759,324
1 固定資産	608,235
(1) 有形固定資産	608,205
(2) 無形固定資産	30
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	151,089
(1) 現金及び預金	84,105
(2) 未収金及び未収収益	66,000
(3) 貸倒引当金()	50
(4) 貯蔵品	1,034
3 繰延資産	-
負債合計	402,015
1 固定負債	264,149
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	264,149
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	78,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,022
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,564
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,011
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	59,409
(1) 長期前受金	138,266
(2) 長期前受金収益化累計額()	78,857
資本合計	357,309
1 資本金	1,068,197
2 剰余金	-710,888
(1) 資本金剰余金	28,784
(2) 利益剰余金	-739,672
負債・資本合計	759,324
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	271,492	271,492
資本勘定繰入	24,513	24,513
計	296,005	296,005

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	231.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	上川町
		病院名	上川町立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	4,044	
決算規模(千円)	5,757,150	
標準財政規模(千円)	3,348,355	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	67.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,419			
1 経常収益	1,419			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,419			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,419			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,419			
2 経常費用	1,419			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	-	-	9.2	11.6
経費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,419			
(うち支払利息)	1,419	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	98.0
医業収支比率	-		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	1,419
資本勘定繰入	-	16,238
計	-	17,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	美瑛町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,059 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	56	61.1	66.2	47.1
療養	42	47.0	38.5	16.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	55.1	54.4	44.9
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	17.9	18.5

設立団体の状況		
人口（人）	10,292	
決算規模（千円）	12,628,725	
標準財政規模（千円）	5,992,446	
財政力指数	0.21	
経常収支比率（%）	82.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.7
	将来負担比率（%）	69.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	64.8
修正医業収支金額（千円）	713,920

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,200,057			
1 経常収益	1,197,866			
(1) 医業収益	792,267			
入院収益	428,896			
外来収益	262,602			
診療収入計	691,498			
その他医業収益	100,769			
(うち他会計負担金)	78,347			
(2) 医業外収益	405,599			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	351,653			
(うち長期前受金戻入)	50,702			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,191			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,152,420			
2 経常費用	1,152,420			
(1) 医業費用	1,101,185			
職員給与費	563,495	71.1	55.9	69.4
材料費	74,967	9.5	24.0	17.1
(うち薬品費)	40,698	5.1	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,914	4.2	11.1	5.8
減価償却費	139,694	17.6	9.2	11.6
経費	319,920	40.4	23.2	31.2
(うち委託料)	166,578	21.0	11.2	12.1
研究研修費	994			
資産減耗費	2,115			
(2) 医業外費用	51,235			
(うち支払利息)	26,090	3.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	45,446			
純損益	47,637			
累積欠損金	147,348			
経常収支比率	103.9		98.0	98.0
医業収支比率	71.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	35.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	54.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	35.8		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	66.6		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,278,370
1 固定資産	2,019,330
(1) 有形固定資産	2,019,039
(2) 無形固定資産	291
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	259,040
(1) 現金及び預金	134,718
(2) 未収金及び未収収益	116,948
(3) 貸倒引当金（ ）	1
(4) 貯蔵品	7,375
3 繰延資産	-
負債合計	1,854,688
1 固定負債	951,318
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	951,318
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	187,761
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	110,128
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,930
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,292
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	715,609
(1) 長期前受金	1,328,773
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	613,164
資本合計	423,682
1 資本金	560,454
2 剰余金	-136,772
(1) 資本剰余金	4,696
(2) 利益剰余金	-141,468
負債・資本合計	2,278,370
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	316,930	430,000
資本勘定繰入	9,300	9,300
計	326,230	439,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	18.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	上富良野町
	病院名	上富良野町立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	44	45.3	44.2	45.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	45.3	44.2	45.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	15.3	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	10,826	
決算規模(千円)	7,626,531	
標準財政規模(千円)	4,170,032	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	61.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,708 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.1
修正医業収支金額(千円)	428,271

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	841,642			
1 経常収益	841,642			
(1) 医業収益	541,495			
入院収益	196,480			
外来収益	201,120			
診療収入計	397,600			
その他医業収益	143,895			
(うち他会計負担金)	113,224			
(2) 医業外収益	300,147			
(うち国・都道府県補助金)	428			
(うち他会計補助・負担金)	129,530			
(うち長期前受金戻入)	27,366			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	891,044			
2 経常費用	891,031			
(1) 医業費用	737,549			
職員給与費	336,861	62.2	55.9	79.3
材料費	88,427	16.3	24.0	16.1
(うち薬品費)	58,555	10.8	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,620	5.3	11.1	5.0
減価償却費	43,705	8.1	9.2	13.7
経費	266,340	49.2	23.2	42.9
(うち委託料)	66,995	12.4	11.2	16.0
研究研修費	658			
資産減耗費	1,558			
(2) 医業外費用	153,482			
(うち支払利息)	754	0.1	1.7	1.5
(3) 特別損失	13			
損益				
経常損益	-49,389			
純損益	-49,402			
累積欠損金	884,298			
経常収支比率	94.5		98.0	95.6
医業収支比率	73.4		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	28.8		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	44.8		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	28.8		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	67.2		85.9	63.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	882,385
1 固定資産	477,583
(1) 有形固定資産	475,374
(2) 無形固定資産	1,009
(3) 投資その他の資産	1,200
2 流動資産	404,802
(1) 現金及び預金	287,532
(2) 未収金及び未収収益	111,698
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,572
3 繰延資産	-
負債合計	317,822
1 固定負債	26,441
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,441
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	99,233
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,201
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,181
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	66,714
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	192,148
(1) 長期前受金	534,114
(2) 長期前受金収益化累計額()	341,966
資本合計	564,563
1 資本金	1,410,441
2 剰余金	-845,878
(1) 資本金剰余金	18,659
(2) 利益剰余金	-864,537
負債・資本合計	882,385
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	207,911	242,754
資本勘定繰入	6,244	13,653
計	214,155	256,407

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	163.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	中富良野町
	病院名	町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,998 m ²	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	35	37.8	40.9	39.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	37.8	40.9	39.1
平均在院日数(一般病床のみ)		38.2	37.2	38.7

設立団体の状況		
人口(人)	5,069	
決算規模(千円)	4,997,935	
標準財政規模(千円)	2,710,934	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	81.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.5
修正医業収支金額(千円)	235,798

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	439,249			
1 経常収益	439,249			
(1) 医業収益	243,331			
入院収益	86,531			
外来収益	118,499			
診療収入計	205,030			
その他医業収益	38,301			
(うち他会計負担金)	7,533			
(2) 医業外収益	195,918			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	175,232			
(うち長期前受金戻入)	19,415			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	429,152			
2 経常費用	429,152			
(1) 医業費用	417,504			
職員給与費	224,041	92.1	55.9	79.3
材料費	69,950	28.7	24.0	16.1
(うち薬品費)	57,281	23.5	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,220	4.6	11.1	5.0
減価償却費	31,070	12.8	9.2	13.7
経費	81,595	33.5	23.2	42.9
(うち委託料)	42,076	17.3	11.2	16.0
研究研修費	8,268			
資産減耗費	2,580			
(2) 医業外費用	11,648			
(うち支払利息)	631	0.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	10,097			
純損益	10,097			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.4		98.0	95.6
医業収支比率	58.3		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	41.6		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	75.1		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	41.6		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	59.8		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	902,847
1 固定資産	367,716
(1) 有形固定資産	367,716
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	535,131
(1) 現金及び預金	500,029
(2) 未収金及び未収収益	32,152
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,950
3 繰延資産	-
負債合計	169,314
1 固定負債	10,888
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	10,888
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	51,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	3,810
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	11,896
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,073
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	106,647
(1) 長期前受金	294,726
(2) 長期前受金収益化累計額()	188,079
資本合計	733,533
1 資本金	678,939
2 剰余金	54,594
(1) 資本金剰余金	12,949
(2) 利益剰余金	41,645
負債・資本合計	902,847
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,555	182,765
資本勘定繰入	14,010	26,812
計	196,565	209,577

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	和寒町
	病院名	国保町立和寒病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,347 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	30	31.9	38.0	53.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	31.9	38.0	53.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	22.7	31.0

設立団体の状況		
人口(人)	3,596	
決算規模(千円)	4,469,553	
標準財政規模(千円)	2,731,833	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	73.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.3
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	41.8
修正医業収支金額(千円)	189,731

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	468,035			
1 経常収益	468,035			
(1) 医業収益	239,524			
入院収益	70,885			
外来収益	87,760			
診療収入計	158,645			
その他医業収益	80,879			
(うち他会計負担金)	49,793			
(2) 医業外収益	228,511			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	204,507			
(うち長期前受金戻入)	19,797			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	459,515			
2 経常費用	459,515			
(1) 医業費用	454,314			
職員給与費	257,487	107.5	55.9	79.3
材料費	25,642	10.7	24.0	16.1
(うち薬品費)	11,758	4.9	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,884	5.8	11.1	5.0
減価償却費	45,929	19.2	9.2	13.7
経費	122,933	51.3	23.2	42.9
(うち委託料)	53,759	22.4	11.2	16.0
研究研修費	1,514			
資産減耗費	809			
(2) 医業外費用	5,201			
(うち支払利息)	2,596	1.1	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	8,520			
純損益	8,520			
累積欠損金	110,563			
経常収支比率	101.9		98.0	95.6
医業収支比率	52.7		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	54.3		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	106.2		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	54.3		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	46.5		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,015,760
1 固定資産	709,933
(1) 有形固定資産	709,933
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	305,827
(1) 現金及び預金	283,171
(2) 未収金及び未収収益	20,198
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,458
3 繰延資産	-
負債合計	107,680
1 固定負債	44,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	44,911
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	42,972
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,353
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,703
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	23,916
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	19,797
(1) 長期前受金	19,797
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	908,080
1 資本金	741,132
2 剰余金	166,948
(1) 資本金剰余金	277,511
(2) 利益剰余金	-110,563
負債・資本合計	1,015,760
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	254,300	254,300
資本勘定繰入	8,700	8,700
計	263,000	263,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	46.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	下川町
				病院名	下川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,301 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	12	89.9	82.9	82.6
療養	30	40.5	41.8	78.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	54.6	53.5	79.6
平均在院日数（一般病床のみ）		27.3	27.8	32.5

設立団体の状況		
人口（人）	3,547	
決算規模（千円）	6,651,985	
標準財政規模（千円）	2,997,937	
財政力指数	0.14	
経常収支比率（%）	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	3.6
	将来負担比率（%）	37.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	43.8
修正医業収支金額（千円）	227,692

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	486,842			
1 経常収益	486,842			
(1) 医業収益	244,229			
入院収益	88,640			
外来収益	106,021			
診療収入計	194,661			
その他医業収益	49,568			
(うち他会計負担金)	16,537			
(2) 医業外収益	242,613			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	233,463			
(うち長期前受金戻入)	8,039			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	531,246			
2 経常費用	529,366			
(1) 医業費用	519,953			
職員給与費	356,844	146.1	55.9	79.3
材料費	43,345	17.7	24.0	16.1
(うち薬品費)	13,366	5.5	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,699	8.9	11.1	5.0
減価償却費	25,669	10.5	9.2	13.7
経費	89,735	36.7	23.2	42.9
(うち委託料)	42,831	17.5	11.2	16.0
研究研修費	1,412			
資産減耗費	2,948			
(2) 医業外費用	9,413			
(うち支払利息)	123	0.1	1.7	1.5
(3) 特別損失	1,880			
損益				
経常損益	-42,524			
純損益	-44,404			
累積欠損金	376,257			
経常収支比率	92.0		98.0	95.6
医業収支比率	47.0		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	51.4		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	102.4		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	51.4		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	44.7		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	624,783
1 固定資産	534,621
(1) 有形固定資産	534,331
(2) 無形固定資産	290
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	83,292
(1) 現金及び預金	37,827
(2) 未収金及び未収収益	41,822
(3) 貸倒引当金（ ）	250
(4) 貯蔵品	3,393
3 繰延資産	6,870
負債合計	192,085
1 固定負債	52,709
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,709
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	49,788
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,658
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,412
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	19,474
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	89,588
(1) 長期前受金	142,712
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	53,124
資本合計	432,698
1 資本金	739,264
2 剰余金	-306,566
(1) 資本金剰余金	69,691
(2) 利益剰余金	-376,257
負債・資本合計	624,783
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	286,289	250,000
資本勘定繰入	3,664	3,664
計	289,953	253,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	154.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	遠別町
				病院名	遠別町立国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,547 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	16	56.1	54.2	46.1
療養	20	23.5	34.3	49.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	38.0	43.1	48.0
平均在院日数（一般病床のみ）		27.4	26.9	19.4

設立団体の状況		
人口（人）	2,806	
決算規模（千円）	4,606,213	
標準財政規模（千円）	2,622,483	
財政力指数	0.12	
経常収支比率（%）	77.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.9
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	38.8
修正医業収支金額（千円）	149,542

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	384,816			
1 経常収益	383,995			
(1) 医業収益	159,880			
入院収益	56,592			
外来収益	76,465			
診療収入計	133,057			
その他医業収益	26,823			
(うち他会計負担金)	10,338			
(2) 医業外収益	224,115			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	218,897			
(うち長期前受金戻入)	1,990			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	821			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	398,301			
2 経常費用	397,324			
(1) 医業費用	385,823			
職員給与費	241,938	151.3	55.9	79.3
材料費	26,021	16.3	24.0	16.1
(うち薬品費)	9,438	5.9	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,235	8.9	11.1	5.0
減価償却費	14,920	9.3	9.2	13.7
経費	99,694	62.4	23.2	42.9
(うち委託料)	44,599	27.9	11.2	16.0
研究研修費	912			
資産減耗費	2,338			
(2) 医業外費用	11,501			
(うち支払利息)	481	0.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	977			
損益				
経常損益	-13,329			
純損益	-13,485			
累積欠損金	277,497			
経常収支比率	96.6		98.0	95.6
医業収支比率	41.4		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	59.7		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	143.4		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	59.6		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	39.0		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	312,561
1 固定資産	172,075
(1) 有形固定資産	172,075
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	140,186
(1) 現金及び預金	118,924
(2) 未収金及び未収収益	17,391
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,871
3 繰延資産	300
負債合計	48,810
1 固定負債	10,412
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,052
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	7,360
2 流動負債	30,092
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	744
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,609
(6) リース債務	2,030
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,409
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,306
(1) 長期前受金	43,221
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	34,915
資本合計	263,751
1 資本金	349,716
2 剰余金	-85,965
(1) 資本金剰余金	191,222
(2) 利益剰余金	-277,187
負債・資本合計	312,561
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	227,955	229,235
資本勘定繰入	-	4,050
計	227,955	233,285

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	173.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	天塩町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,066 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	30	88.8	90.6	95.5
療養	18	54.7	80.3	98.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	76.0	86.8	96.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	25.3	27.6

設立団体の状況		
人口(人)	3,243	
決算規模(千円)	5,769,290	
標準財政規模(千円)	3,037,821	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	21.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.4
修正医業収支金額(千円)	406,087

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	802,001			
1 経常収益	802,001			
(1) 医業収益	442,381			
入院収益	204,910			
外来収益	173,030			
診療収入計	377,940			
その他医業収益	64,441			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	359,620			
(うち国・都道府県補助金)	2,779			
(うち他会計補助・負担金)	272,312			
(うち長期前受金戻入)	79,706			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	802,001			
2 経常費用	801,195			
(1) 医業費用	774,366			
職員給与費	433,577	98.0	55.9	79.3
材料費	97,696	22.1	24.0	16.1
(うち薬品費)	56,607	12.8	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,216	6.6	11.1	5.0
減価償却費	76,565	17.3	9.2	13.7
経費	162,632	36.8	23.2	42.9
(うち委託料)	60,074	13.6	11.2	16.0
研究研修費	2,281			
資産減耗費	1,615			
(2) 医業外費用	26,829			
(うち支払利息)	25,847	5.8	1.7	1.5
(3) 特別損失	806			
損益	806			
経常収支比率	100.1		98.0	95.6
医業収支比率	57.1		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	38.5		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	69.8		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	38.5		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	61.6		85.9	63.7

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,200,643
1 固定資産	1,106,318
(1) 有形固定資産	1,106,051
(2) 無形固定資産	267
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	94,325
(1) 現金及び預金	23,703
(2) 未収金及び未収収益	69,968
(3) 貸倒引当金()	1,007
(4) 貯蔵品	1,661
3 繰延資産	-
負債合計	1,065,282
1 固定負債	465,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	459,831
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,252
(7) リース債務	719
2 流動負債	115,126
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,503
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,310
(6) リース債務	459
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	484,354
(1) 長期前受金	1,396,809
(2) 長期前受金収益化累計額()	912,455
資本合計	135,361
1 資本金	106,128
2 剰余金	29,233
(1) 資本金剰余金	119,347
(2) 利益剰余金	-90,114
負債・資本合計	1,200,643
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	300,021	308,606
資本勘定繰入	55,035	89,460
計	355,056	398,066

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	猿払村
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,055 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	24	37.4	74.7	76.7
療養	4	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	28	32.1	64.0	65.8
平均在院日数(一般病床のみ)		34.9	56.4	49.4

設立団体の状況		
人口(人)	2,684	
決算規模(千円)	5,733,200	
標準財政規模(千円)	2,697,117	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	44.4
修正医業収支金額(千円)	232,380

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	530,288			
1 経常収益	530,288			
(1) 医業収益	238,347			
入院収益	49,866			
外来収益	149,365			
診療収入計	199,231			
その他医業収益	39,116			
(うち他会計負担金)	5,967			
(2) 医業外収益	291,941			
(うち国・都道府県補助金)	932			
(うち他会計補助・負担金)	287,033			
(うち長期前受金戻入)	2,710			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	530,290			
2 経常費用	527,586			
(1) 医業費用	523,428			
職員給与費	270,537	113.5	55.9	79.3
材料費	113,551	47.6	24.0	16.1
(うち薬品費)	86,084	36.1	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,817	10.4	11.1	5.0
減価償却費	33,207	13.9	9.2	13.7
経費	104,187	43.7	23.2	42.9
(うち委託料)	29,136	12.2	11.2	16.0
研究研修費	1,886			
資産減耗費	60			
(2) 医業外費用	4,158			
(うち支払利息)	1,250	0.5	1.7	1.5
(3) 特別損失	2,704			
損益	2,702			
純損益	-2			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		98.0	95.6
医業収支比率	45.5		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	55.3		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	122.9		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	55.3		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	45.0		85.9	63.7

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	551,292
1 固定資産	303,581
(1) 有形固定資産	301,650
(2) 無形固定資産	1,931
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	247,711
(1) 現金及び預金	20,026
(2) 未収金及び未収収益	223,542
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,143
3 繰延資産	-
負債合計	97,296
1 固定負債	38,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,627
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	32,261
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,062
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,061
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,138
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	26,408
(1) 長期前受金	76,261
(2) 長期前受金収益化累計額()	49,853
資本合計	453,996
1 資本金	453,894
2 剰余金	102
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	102
負債・資本合計	551,292
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	293,000	293,000
資本勘定繰入	11,469	-
計	304,469	293,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	浜頓別町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,748 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	40	74.9	76.2	92.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	56.9	45.7	55.6
平均在院日数（一般病床のみ）		30.7	28.4	35.8

設立団体の状況		
人口（人）	3,881	
決算規模（千円）	4,676,622	
標準財政規模（千円）	2,959,907	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	81.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.1
	将来負担比率（%）	3.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	57.9
修正医業収支金額（千円）	428,514

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	766,725			
1 経常収益	766,725			
(1) 医業収益	464,583			
入院収益	229,583			
外来収益	148,138			
診療収入計	377,721			
その他医業収益	86,862			
(うち他会計負担金)	36,069			
(2) 医業外収益	302,142			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	269,525			
(うち長期前受金戻入)	27,868			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	763,528			
2 経常費用	763,528			
(1) 医業費用	740,690			
職員給与費	356,513	76.7	55.9	79.3
材料費	66,377	14.3	24.0	16.1
(うち薬品費)	37,542	8.1	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,198	4.1	11.1	5.0
減価償却費	57,585	12.4	9.2	13.7
経費	252,615	54.4	23.2	42.9
(うち委託料)	101,129	21.8	11.2	16.0
研究研修費	5,115			
資産減耗費	2,485			
(2) 医業外費用	22,838			
(うち支払利息)	2,525	0.5	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	3,197			
純損益	3,197			
累積欠損金	69,720			
経常収支比率	100.4		98.0	95.6
医業収支比率	62.7		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	39.9		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	65.8		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	39.9		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	60.4		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,034,844
1 固定資産	496,487
(1) 有形固定資産	494,872
(2) 無形固定資産	615
(3) 投資その他の資産	1,000
2 流動資産	538,357
(1) 現金及び預金	461,716
(2) 未収金及び未収収益	70,072
(3) 貸倒引当金（ ）	161
(4) 貯蔵品	6,730
3 繰延資産	-
負債合計	184,199
1 固定負債	64,689
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	64,689
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	45,888
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,375
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,623
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,890
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	73,622
(1) 長期前受金	313,974
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	240,352
資本合計	850,645
1 資本金	920,365
2 剰余金	-69,720
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-69,720
負債・資本合計	1,034,844
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	305,594	305,594
資本勘定繰入	6,807	6,807
計	312,401	312,401

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	15.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	中頓別町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,420 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	50	23.8	30.6	34.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	23.8	30.6	34.6
平均在院日数(一般病床のみ)		30.8	35.7	36.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,757	
決算規模(千円)	3,363,332	
標準財政規模(千円)	2,318,316	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	61.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.3
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	38.4
修正医業収支金額(千円)	192,311

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	511,566			
1 経常収益	511,350			
(1) 医業収益	226,309			
入院収益	89,521			
外来収益	81,498			
診療収入計	171,019			
その他医業収益	55,290			
(うち他会計負担金)	33,998			
(2) 医業外収益	285,041			
(うち国・都道府県補助金)	7,016			
(うち他会計補助・負担金)	260,002			
(うち長期前受金戻入)	16,241			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	216			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	511,350			
2 経常費用	511,350			
(1) 医業費用	500,621			
職員給与費	292,544	129.3	55.9	69.4
材料費	41,446	18.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	20,331	9.0	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,330	7.7	11.1	5.8
減価償却費	33,024	14.6	9.2	11.6
経費	131,190	58.0	23.2	31.2
(うち委託料)	16,453	7.3	11.2	12.1
研究研修費	1,838			
資産減耗費	579			
(2) 医業外費用	10,729			
(うち支払利息)	836	0.4	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	216			
累積欠損金	109,784			
経常収支比率	100.0		98.0	98.0
医業収支比率	45.2		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	57.5		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	129.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	57.5		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	42.5		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	958,516
1 固定資産	538,063
(1) 有形固定資産	538,063
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	420,453
(1) 現金及び預金	79,987
(2) 未収金及び未収収益	338,428
(3) 貸倒引当金()	638
(4) 貯蔵品	2,676
3 繰延資産	-
負債合計	412,538
1 固定負債	197,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,658
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,713
2 流動負債	39,212
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,175
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,505
(6) リース債務	1,914
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,618
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	175,955
(1) 長期前受金	309,326
(2) 長期前受金収益化累計額()	133,371
資本合計	545,978
1 資本金	631,593
2 剰余金	-85,615
(1) 資本金剰余金	24,169
(2) 利益剰余金	-109,784
負債・資本合計	958,516
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	292,381	294,000
資本勘定繰入	4,609	6,750
計	296,990	300,750

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	枝幸町
				病院名	枝幸町国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,195 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	46	82.2	81.2	75.4
療養	37	90.2	84.8	82.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	83	85.8	82.8	78.7
平均在院日数（一般病床のみ）		36.1	30.5	25.0

設立団体の状況		
人口（人）	8,437	
決算規模（千円）	12,299,040	
標準財政規模（千円）	6,920,709	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	79.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.9
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.1
修正医業収支金額（千円）	947,781

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,037,479			
1 経常収益	2,037,479			
(1) 医業収益	1,019,960			
入院収益	442,009			
外来収益	452,884			
診療収入計	894,893			
その他医業収益	125,067			
(うち他会計負担金)	72,179			
(2) 医業外収益	1,017,519			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	812,751			
(うち長期前受金戻入)	78,583			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,041,314			
2 経常費用	2,041,200			
(1) 医業費用	1,785,368			
職員給与費	974,298	95.5	55.9	69.4
材料費	273,309	26.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	173,747	17.0	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,012	8.0	11.1	5.8
減価償却費	255,745	25.1	9.2	11.6
経費	275,635	27.0	23.2	31.2
(うち委託料)	156,895	15.4	11.2	12.1
研究研修費	3,372			
資産減耗費	3,009			
(2) 医業外費用	255,832			
(うち支払利息)	55,627	5.5	1.7	2.1
(3) 特別損失	114			
損益				
経常損益	-3,721			
純損益	-3,835			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.8		98.0	98.0
医業収支比率	57.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	43.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	86.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	43.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	56.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,966,473
1 固定資産	3,479,264
(1) 有形固定資産	3,479,263
(2) 無形固定資産	1
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	487,209
(1) 現金及び預金	321,779
(2) 未収金及び未収収益	148,543
(3) 貸倒引当金（ ）	368
(4) 貯蔵品	17,255
3 繰延資産	-
負債合計	2,207,752
1 固定負債	1,630,295
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,627,356
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,939
2 流動負債	335,967
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	256,763
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	59,695
(6) リース債務	5,024
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,485
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	241,490
(1) 長期前受金	858,327
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	616,837
資本合計	1,758,721
1 資本金	1,605,919
2 剰余金	152,802
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	152,802
負債・資本合計	3,966,473
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	827,230	884,930
資本勘定繰入	35,727	68,125
計	862,957	953,055

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	豊富町
	病院名	豊富町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,244 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	42	24.0	24.3	28.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	24.0	24.3	28.7
平均在院日数(一般病床のみ)		21.1	18.9	22.4

設立団体の状況		
人口(人)	4,054	
決算規模(千円)	5,897,613	
標準財政規模(千円)	3,381,487	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	82.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.5
	将来負担比率(%)	12.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	27.1
修正医業収支金額(千円)	135,598

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	536,413			
1 経常収益	536,413			
(1) 医業収益	177,795			
入院収益	50,757			
外来収益	77,284			
診療収入計	128,041			
その他医業収益	49,754			
(うち他会計負担金)	42,197			
(2) 医業外収益	358,618			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	323,237			
(うち長期前受金戻入)	31,069			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	521,491			
2 経常費用	521,491			
(1) 医業費用	499,933			
職員給与費	256,085	144.0	55.9	79.3
材料費	37,486	21.1	24.0	16.1
(うち薬品費)	11,345	6.4	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,656	12.7	11.1	5.0
減価償却費	34,152	19.2	9.2	13.7
経費	169,221	95.2	23.2	42.9
(うち委託料)	33,722	19.0	11.2	16.0
研究研修費	1,901			
資産減耗費	1,088			
(2) 医業外費用	21,558			
(うち支払利息)	11,640	6.5	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	14,922			
純損益	14,922			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.9		98.0	95.6
医業収支比率	35.6		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	68.1		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	205.5		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	68.1		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	32.8		85.9	63.7

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	845,584
1 固定資産	683,609
(1) 有形固定資産	680,009
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,600
2 流動資産	161,975
(1) 現金及び預金	139,796
(2) 未収金及び未収収益	19,683
(3) 貸倒引当金()	449
(4) 貯蔵品	2,945
3 繰延資産	-
負債合計	680,467
1 固定負債	262,853
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	260,050
(2) その他の企業債	2,803
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	59,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	49,556
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,031
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	358,027
(1) 長期前受金	723,091
(2) 長期前受金収益化累計額()	365,064
資本合計	165,117
1 資本金	150,195
2 剰余金	14,922
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	14,922
負債・資本合計	845,584
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	365,173	365,434
資本勘定繰入	27,218	27,218
計	392,391	392,652

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	幌延町
		病院名	町立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,447	
決算規模(千円)	5,412,858	
標準財政規模(千円)	3,009,713	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	84.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7			
1 経常収益	7			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	7			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	7			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7			
2 経常費用	7			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	-	-	9.2	13.7
経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	7			
(うち支払利息)	7	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4	7
資本勘定繰入	1,510	3,020
計	1,514	3,027

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	美幌町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,739 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	99	77.7	72.1	73.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	77.7	72.1	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.2	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	20,296	
決算規模(千円)	11,343,468	
標準財政規模(千円)	6,702,751	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	78.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.8
修正医業収支金額(千円)	1,784,840

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,065,142			
1 経常収益	2,065,142			
(1) 医業収益	1,833,971			
入院収益	882,177			
外来収益	836,691			
診療収入計	1,718,868			
その他医業収益	115,103			
(うち他会計負担金)	49,131			
(2) 医業外収益	231,171			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	180,517			
(うち長期前受金戻入)	16,132			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,128,643			
2 経常費用	2,128,643			
(1) 医業費用	2,033,803			
職員給与費	990,701	54.0	55.9	69.4
材料費	354,685	19.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	179,089	9.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	175,596	9.6	11.1	5.8
減価償却費	205,099	11.2	9.2	11.6
経費	477,704	26.0	23.2	31.2
(うち委託料)	189,994	10.4	11.2	12.1
研究研修費	5,614			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	94,840			
(うち支払利息)	33,063	1.8	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-63,501			
純損益	-63,501			
累積欠損金	3,033,117			
経常収支比率	97.0		98.0	98.0
医業収支比率	90.2		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	86.2		85.9	75.8

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,416,856
1 固定資産	1,914,640
(1) 有形固定資産	1,914,547
(2) 無形固定資産	93
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	502,216
(1) 現金及び預金	197,047
(2) 未収金及び未収収益	298,324
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,845
3 繰延資産	-
負債合計	2,525,970
1 固定負債	1,770,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,764,846
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	5,836
2 流動負債	446,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	242,788
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	86,435
(6) リース債務	223
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	102,877
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	308,409
(1) 長期前受金	462,007
(2) 長期前受金収益化累計額()	153,598
資本合計	-109,114
1 資本金	2,904,523
2 剰余金	-3,013,637
(1) 資本剰余金	19,480
(2) 利益剰余金	-3,033,117
負債・資本合計	2,416,856
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	109,114
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	229,648	229,648
資本勘定繰入	131,547	131,547
計	361,195	361,195

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	165.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	斜里町
	病院名	斜里町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,521 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	61.8	62.4	74.5
療養	51	51.3	52.9	61.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	111	57.0	58.1	68.3
平均在院日数(一般病床のみ)		24.2	24.0	28.9

設立団体の状況		
人口(人)	12,231	
決算規模(千円)	9,083,381	
標準財政規模(千円)	5,623,200	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	86.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.0
修正医業収支金額(千円)	1,118,234

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,671,758			
1 経常収益	1,671,758			
(1) 医業収益	1,202,414			
入院収益	473,233			
外来収益	595,972			
診療収入計	1,069,205			
その他医業収益	133,209			
(うち他会計負担金)	84,180			
(2) 医業外収益	469,344			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	383,659			
(うち長期前受金戻入)	37,256			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,684,488			
2 経常費用	1,684,488			
(1) 医業費用	1,620,928			
職員給与費	847,896	70.5	55.9	59.8
材料費	433,771	36.1	24.0	17.7
(うち薬品費)	369,325	30.7	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	64,446	5.4	11.1	8.0
減価償却費	56,010	4.7	9.2	10.4
経費	273,492	22.7	23.2	31.2
(うち委託料)	137,608	11.4	11.2	12.8
研究研修費	9,759			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	63,560			
(うち支払利息)	4,079	0.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-12,730			
純損益	-12,730			
累積欠損金	1,309,041			
経常収支比率	99.2		98.0	96.3
医業収支比率	74.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	28.0		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	38.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	28.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	71.5		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	958,601
1 固定資産	763,391
(1) 有形固定資産	763,297
(2) 無形固定資産	94
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	195,210
(1) 現金及び預金	20,585
(2) 未収金及び未収収益	172,440
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,185
3 繰延資産	-
負債合計	989,886
1 固定負債	573,412
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	233,592
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	291,581
(7) リース債務	48,239
2 流動負債	239,082
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,873
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,185
(6) リース債務	15,693
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	149,331
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	177,392
(1) 長期前受金	250,988
(2) 長期前受金収益化累計額()	73,596
資本合計	-31,285
1 資本金	1,242,135
2 剰余金	-1,273,420
(1) 資本金剰余金	35,621
(2) 利益剰余金	-1,309,041
負債・資本合計	958,601
不良債務	12,999
実質資金不足額	12,999
資金不足額()	31,285
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	467,766	467,839
資本勘定繰入	34,594	51,286
計	502,360	519,125

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	12,999	1.1
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	108.9
健全化法上の資金不足額(千円)	12,999
健全化法上の資金不足比率(%)	1.0
地財法上の資金不足額(千円)	12,999
地財法上の資金不足比率(%)	1.0

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	滝上町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,606 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	26	69.8	76.8	88.6
療養	28	20.4	27.0	32.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	44.1	50.9	59.2
平均在院日数（一般病床のみ）		46.3	38.2	47.2

設立団体の状況		
人口（人）	2,721	
決算規模（千円）	4,236,023	
標準財政規模（千円）	2,753,555	
財政力指数	0.11	
経常収支比率（%）	78.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.0
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	42.6
修正医業収支金額（千円）	264,504

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	532,549			
1 経常収益	532,549			
(1) 医業収益	302,495			
入院収益	122,190			
外来収益	118,740			
診療収入計	240,930			
その他医業収益	61,565			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	230,054			
(うち国・都道府県補助金)	4,351			
(うち他会計補助・負担金)	202,570			
(うち長期前受金戻入)	20,947			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	636,970			
2 経常費用	636,970			
(1) 医業費用	621,020			
職員給与費	333,399	110.2	55.9	69.4
材料費	66,354	21.9	24.0	17.1
(うち薬品費)	42,040	13.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,314	8.0	11.1	5.8
減価償却費	34,382	11.4	9.2	11.6
経費	186,123	61.5	23.2	31.2
(うち委託料)	62,612	20.7	11.2	12.1
研究研修費	762			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	15,950			
(うち支払利息)	2,635	0.9	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-104,421			
純損益	-104,421			
累積欠損金	578,205			
経常収支比率	83.6		98.0	98.0
医業収支比率	48.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	45.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	79.5		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	45.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	45.8		85.9	75.8

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	515,298
1 固定資産	331,823
(1) 有形固定資産	331,575
(2) 無形固定資産	248
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	183,475
(1) 現金及び預金	135,836
(2) 未収金及び未収収益	43,849
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,790
3 繰延資産	-
負債合計	177,716
1 固定負債	108,265
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,265
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	53,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,845
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,376
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	16,230
(1) 長期前受金	73,748
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	57,518
資本合計	337,582
1 資本金	723,225
2 剰余金	-385,643
(1) 資本金剰余金	192,562
(2) 利益剰余金	-578,205
負債・資本合計	515,298
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	108,400	240,561
資本勘定繰入	16,719	16,719
計	125,119	257,280

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	191.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	興部町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,985 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	32	73.5	66.3	61.2
療養	18	43.3	45.9	69.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	62.6	58.9	64.4
平均在院日数（一般病床のみ）		34.6	34.0	40.2

設立団体の状況		
人口（人）	3,909	
決算規模（千円）	5,503,394	
標準財政規模（千円）	2,843,731	
財政力指数	0.21	
経常収支比率（%）	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.9
	将来負担比率（%）	6.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	52.7
修正医業収支金額（千円）	342,034

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	652,567			
1 経常収益	652,567			
(1) 医業収益	395,534			
入院収益	202,625			
外来収益	115,355			
診療収入計	317,980			
その他医業収益	77,554			
(うち他会計負担金)	53,500			
(2) 医業外収益	257,033			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	231,320			
(うち長期前受金戻入)	19,660			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	674,454			
2 経常費用	674,454			
(1) 医業費用	649,440			
職員給与費	309,121	78.2	55.9	69.4
材料費	50,184	12.7	24.0	17.1
(うち薬品費)	21,476	5.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,689	5.0	11.1	5.8
減価償却費	82,744	20.9	9.2	11.6
経費	200,252	50.6	23.2	31.2
(うち委託料)	38,379	9.7	11.2	12.1
研究研修費	1,620			
資産減耗費	5,519			
(2) 医業外費用	25,014			
(うち支払利息)	7,948	2.0	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-21,887			
純損益	-21,887			
累積欠損金	407,629			
経常収支比率	96.8		98.0	98.0
医業収支比率	60.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	43.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	72.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	43.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	54.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,389,338
1 固定資産	1,929,946
(1) 有形固定資産	1,842,374
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資その他の資産	87,502
2 流動資産	459,392
(1) 現金及び預金	378,672
(2) 未収金及び未収収益	71,417
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	9,303
3 繰延資産	-
負債合計	1,702,320
1 固定負債	1,098,368
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,098,368
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	35,976
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,083
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	22,893
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	567,976
(1) 長期前受金	650,669
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	82,693
資本合計	687,018
1 資本金	1,069,129
2 剰余金	-382,111
(1) 資本金剰余金	25,518
(2) 利益剰余金	-407,629
負債・資本合計	2,389,338
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	284,820	284,820
資本勘定繰入	11,880	11,880
計	296,700	296,700

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	103.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	雄武町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,308 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	25	44.6	47.4	47.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	25	44.6	47.4	47.8
平均在院日数（一般病床のみ）		20.0	22.2	17.1

設立団体の状況		
人口（人）	4,525	
決算規模（千円）	7,287,744	
標準財政規模（千円）	3,567,458	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	71.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.4
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	38.5
修正医業収支金額（千円）	262,929

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	668,048			
1 経常収益	668,048			
(1) 医業収益	279,889			
入院収益	96,693			
外来収益	139,898			
診療収入計	236,591			
その他医業収益	43,298			
(うち他会計負担金)	16,960			
(2) 医業外収益	388,159			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	359,151			
(うち長期前受金戻入)	11,487			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	707,254			
2 経常費用	706,634			
(1) 医業費用	682,081			
職員給与費	348,192	124.4	55.9	79.3
材料費	40,548	14.5	24.0	16.1
(うち薬品費)	22,828	8.2	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,145	6.1	11.1	5.0
減価償却費	125,243	44.7	9.2	13.7
経費	130,869	46.8	23.2	42.9
(うち委託料)	66,249	23.7	11.2	16.0
研究研修費	37,082			
資産減耗費	147			
(2) 医業外費用	24,553			
(うち支払利息)	9,106	3.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	620			
損益				
経常損益	-38,586			
純損益	-39,206			
累積欠損金	25,416			
経常収支比率	94.5		98.0	95.6
医業収支比率	41.0		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	56.3		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	134.4		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	56.3		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	41.3		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,421,207
1 固定資産	1,150,870
(1) 有形固定資産	1,147,110
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,760
2 流動資産	270,337
(1) 現金及び預金	209,889
(2) 未収金及び未収収益	56,798
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,650
3 繰延資産	-
負債合計	914,802
1 固定負債	750,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	745,580
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,442
2 流動負債	132,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,432
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,043
(6) リース債務	5,166
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,283
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	31,936
(1) 長期前受金	61,730
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	29,794
資本合計	506,405
1 資本金	516,314
2 剰余金	-9,909
(1) 資本金剰余金	11,007
(2) 利益剰余金	-20,916
負債・資本合計	1,421,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	376,111	376,111
資本勘定繰入	35,376	35,376
計	411,487	411,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	9.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	豊浦町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,963 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	53.7	66.6	64.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	53.7	66.6	64.3
平均在院日数(一般病床のみ)		44.1	53.0	54.6

設立団体の状況		
人口(人)	4,291	
決算規模(千円)	5,647,585	
標準財政規模(千円)	2,792,948	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	78.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.9
修正医業収支金額(千円)	452,623

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	658,550			
1 経常収益	658,550			
(1) 医業収益	452,623			
入院収益	220,217			
外来収益	214,069			
診療収入計	434,286			
その他医業収益	18,337			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	205,927			
(うち国・都道府県補助金)	1,439			
(うち他会計補助・負担金)	184,134			
(うち長期前受金戻入)	5,432			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	696,737			
2 経常費用	696,737			
(1) 医業費用	666,899			
職員給与費	378,781	83.7	55.9	69.4
材料費	145,315	32.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	128,070	28.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,789	2.6	11.1	5.8
減価償却費	45,307	10.0	9.2	11.6
経費	92,015	20.3	23.2	31.2
(うち委託料)	12,362	2.7	11.2	12.1
研究研修費	1,572			
資産減耗費	3,909			
(2) 医業外費用	29,838			
(うち支払利息)	12,438	2.7	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-38,187			
純損益	-38,187			
累積欠損金	6,343			
経常収支比率	94.5		98.0	98.0
医業収支比率	67.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	28.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	40.7		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	28.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	68.1		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,911,065
1 固定資産	1,095,434
(1) 有形固定資産	1,095,382
(2) 無形固定資産	52
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	815,631
(1) 現金及び預金	724,467
(2) 未収金及び未収収益	75,811
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	15,353
3 繰延資産	-
負債合計	961,218
1 固定負債	717,097
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	588,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	128,496
(7) リース債務	-
2 流動負債	107,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,528
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,491
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,001
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	136,844
(1) 長期前受金	233,055
(2) 長期前受金収益化累計額()	96,211
資本合計	949,847
1 資本金	945,360
2 剰余金	4,487
(1) 資本金剰余金	10,830
(2) 利益剰余金	-6,343
負債・資本合計	1,911,065
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	186,207	184,134
資本勘定繰入	55,388	-
計	241,595	184,134

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	白老町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,079 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	58	46.0	53.9	63.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	46.0	53.9	63.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	17.8	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	17,740	
決算規模(千円)	10,561,725	
標準財政規模(千円)	6,319,139	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.6
	将来負担比率(%)	86.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.1
修正医業収支金額(千円)	437,185

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	737,293			
1 経常収益	737,293			
(1) 医業収益	525,113			
入院収益	204,298			
外来収益	186,729			
診療収入計	391,027			
その他医業収益	134,086			
(うち他会計負担金)	87,928			
(2) 医業外収益	212,180			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	207,919			
(うち長期前受金戻入)	454			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	766,959			
2 経常費用	766,959			
(1) 医業費用	765,139			
職員給与費	341,740	65.1	55.9	69.4
材料費	61,980	11.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	49,827	9.5	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,152	1.9	11.1	5.8
減価償却費	17,657	3.4	9.2	11.6
経費	342,432	65.2	23.2	31.2
(うち委託料)	125,134	23.8	11.2	12.1
研究研修費	932			
資産減耗費	398			
(2) 医業外費用	1,820			
(うち支払利息)	-	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-29,666			
純損益	-29,666			
累積欠損金	934,154			
経常収支比率	96.1		98.0	98.0
医業収支比率	68.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	40.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	56.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	40.1		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	57.6		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	409,915
1 固定資産	224,157
(1) 有形固定資産	223,915
(2) 無形固定資産	242
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	185,758
(1) 現金及び預金	126,167
(2) 未収金及び未収収益	53,428
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,923
3 繰延資産	-
負債合計	93,023
1 固定負債	11,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	11,096
2 流動負債	69,743
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,080
(6) リース債務	9,181
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,797
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,184
(1) 長期前受金	74,974
(2) 長期前受金収益化累計額()	62,790
資本合計	316,892
1 資本金	1,241,583
2 剰余金	-924,691
(1) 資本剰余金	1,863
(2) 利益剰余金	-926,554
負債・資本合計	409,915
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	281,847	295,847
資本勘定繰入	-	-
計	281,847	295,847

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	177.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	むかわ町
				病院名	むかわ町鶴川厚生病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,548 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	40	56.8	50.8	61.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	56.8	50.8	61.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	18.1	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	8,596	
決算規模(千円)	8,304,582	
標準財政規模(千円)	5,487,797	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	271,884			
1 経常収益	271,884			
(1) 医業収益	1,335			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,335			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	270,549			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	243,090			
(うち長期前受金戻入)	24,599			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	329,776			
2 経常費用	329,776			
(1) 医業費用	322,726			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	117,658	8813.3	9.2	13.7
経費	205,068	15360.9	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	7,050			
(うち支払利息)	3,075	230.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-57,892			
純損益	-57,892			
累積欠損金	228,235			
経常収支比率	82.4		98.0	95.6
医業収支比率	0.4		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	89.4		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	18209.0		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	89.4		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	8.7		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,338,882
1 固定資産	1,241,158
(1) 有形固定資産	1,192,805
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	48,353
2 流動資産	97,724
(1) 現金及び預金	97,584
(2) 未収金及び未収収益	140
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,335,551
1 固定負債	925,881
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	925,881
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	54,554
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,757
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	797
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	355,116
(1) 長期前受金	488,337
(2) 長期前受金収益化累計額()	133,221
資本合計	3,331
1 資本金	180,448
2 剰余金	-177,117
(1) 資本金剰余金	51,118
(2) 利益剰余金	-228,235
負債・資本合計	1,338,882
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.4
修正医業収支金額(千円)	1,335

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	243,090	243,090
資本勘定繰入	47,775	47,921
計	290,865	291,011

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17096.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	日高町
	病院名	門別国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,805 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	34	80.0	74.2	73.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	34	80.0	74.2	73.0
平均在院日数(一般病床のみ)		23.3	20.9	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	12,378	
決算規模(千円)	11,739,324	
標準財政規模(千円)	6,442,376	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	74.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.4
修正医業収支金額(千円)	823,760

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,552,976			
1 経常収益	1,552,976			
(1) 医業収益	883,729			
入院収益	275,272			
外来収益	483,601			
診療収入計	758,873			
その他医業収益	124,856			
(うち他会計負担金)	59,969			
(2) 医業外収益	669,247			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	172,697			
(うち長期前受金戻入)	62,941			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,519,902			
2 経常費用	1,519,902			
(1) 医業費用	1,051,190			
職員給与費	614,023	69.5	55.9	79.3
材料費	140,385	15.9	24.0	16.1
(うち薬品費)	84,697	9.6	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,459	6.3	11.1	5.0
減価償却費	128,054	14.5	9.2	13.7
経費	167,560	19.0	23.2	42.9
(うち委託料)	100,425	11.4	11.2	16.0
研究研修費	1,168			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	468,712			
(うち支払利息)	28,393	3.2	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	33,074			
純損益	33,074			
累積欠損金	20,677			
経常収支比率	102.2		98.0	95.6
医業収支比率	84.1		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	26.3		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	15.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	86.9		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,853,820
1 固定資産	2,481,359
(1) 有形固定資産	2,481,359
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	372,461
(1) 現金及び預金	142,220
(2) 未収金及び未収収益	221,957
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,284
3 繰延資産	-
負債合計	2,820,605
1 固定負債	1,562,472
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,562,472
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	175,510
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	123,533
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,677
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,082,623
(1) 長期前受金	1,276,057
(2) 長期前受金収益化累計額()	193,434
資本合計	33,215
1 資本金	53,892
2 剰余金	-20,677
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-20,677
負債・資本合計	2,853,820
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	208,218	232,666
資本勘定繰入	58,400	58,400
計	266,618	291,066

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	平取町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,501 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	48	58.6	68.7	72.5
療養	-	-	-	28.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	58.6	68.7	62.0
平均在院日数(一般病床のみ)		25.6	29.2	26.2

設立団体の状況		
人口(人)	5,315	
決算規模(千円)	6,973,592	
標準財政規模(千円)	3,377,718	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	80.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.2
	将来負担比率(%)	14.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	44.6
修正医業収支金額(千円)	301,127

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	679,709			
1 経常収益	678,149			
(1) 医業収益	337,421			
入院収益	153,058			
外来収益	118,410			
診療収入計	271,468			
その他医業収益	65,953			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	340,728			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	316,542			
(うち長期前受金戻入)	17,001			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,560			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	677,615			
2 経常費用	677,615			
(1) 医業費用	674,504			
職員給与費	435,637	129.1	55.9	79.3
材料費	38,175	11.3	24.0	16.1
(うち薬品費)	11,136	3.3	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,154	6.0	11.1	5.0
減価償却費	22,312	6.6	9.2	13.7
経費	177,428	52.6	23.2	42.9
(うち委託料)	105,451	31.3	11.2	16.0
研究研修費	854			
資産減耗費	98			
(2) 医業外費用	3,111			
(うち支払利息)	1,812	0.5	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	534			
純損益	2,094			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		98.0	95.6
医業収支比率	50.0		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	52.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	104.6		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	51.9		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	48.0		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,312,140
1 固定資産	1,227,836
(1) 有形固定資産	1,180,187
(2) 無形固定資産	7,946
(3) 投資その他の資産	39,703
2 流動資産	84,304
(1) 現金及び預金	29,897
(2) 未収金及び未収収益	47,813
(3) 貸倒引当金()	200
(4) 貯蔵品	6,794
3 繰延資産	-
負債合計	1,105,026
1 固定負債	875,535
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	856,616
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,800
(6) 引当金	400
(7) リース債務	9,719
2 流動負債	93,969
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	296
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	4,400
(5) 引当金	22,251
(6) リース債務	3,367
(7) 一時借入金	50,000
(8) 未払金及び未払費用	12,791
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	135,522
(1) 長期前受金	204,780
(2) 長期前受金収益化累計額()	69,258
資本合計	207,114
1 資本金	201,414
2 剰余金	5,700
(1) 資本金剰余金	5,334
(2) 利益剰余金	366
負債・資本合計	1,312,140
不良債務	9,369
実質資金不足額	9,369
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	205,327	352,836
資本勘定繰入	2,945	8,813
計	208,272	361,649

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	9,369	2.8
28年度	12,377	3.4
27年度	17,988	4.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	4,969
健全化法上の資金不足比率(%)	1.4
地財法上の資金不足額(千円)	4,969
地財法上の資金不足比率(%)	1.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	新冠町
		病院名	国保診療所
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	5,592	
決算規模（千円）	5,608,068	
標準財政規模（千円）	3,445,511	
財政力指数	0.21	
経常収支比率（%）	86.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.5
	将来負担比率（%）	2.8

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	183			
1 経常収益	183			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	183			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	183			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	183			
2 経常費用	183			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	-	-	9.2	13.7
経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	183			
(うち支払利息)	183	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	63.7

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	183
資本勘定繰入	-	5,698
計	-	5,881

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	新ひだか町
	病院名	新ひだか町立静内病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	58	68.7	63.2	61.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	68.7	63.2	61.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	19.5	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	23,231	
決算規模(千円)	16,091,669	
標準財政規模(千円)	9,409,620	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	96.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,777 m ²	指定病院の状況	
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.7
修正医業収支金額(千円)	843,965

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,199,652			
1 経常収益	1,198,304			
(1) 医業収益	843,965			
入院収益	435,903			
外来収益	354,200			
診療収入計	790,103			
その他医業収益	53,862			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	354,339			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	196,543			
(うち長期前受金戻入)	96,321			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,348			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,285,352			
2 経常費用	1,283,843			
(1) 医業費用	1,228,860			
職員給与費	692,966	82.1	55.9	69.4
材料費	128,341	15.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	66,638	7.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,703	7.3	11.1	5.8
減価償却費	102,623	12.2	9.2	11.6
経費	301,858	35.8	23.2	31.2
(うち委託料)	166,045	19.7	11.2	12.1
研究研修費	1,353			
資産減耗費	1,719			
(2) 医業外費用	54,983			
(うち支払利息)	27,544	3.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	1,509			
損益				
経常損益	-85,539			
純損益	-85,700			
累積欠損金	546,110			
経常収支比率	93.3		98.0	98.0
医業収支比率	68.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	16.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	78.0		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,612,975
1 固定資産	1,307,780
(1) 有形固定資産	1,307,215
(2) 無形固定資産	565
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	305,195
(1) 現金及び預金	99,187
(2) 未収金及び未収収益	191,701
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	14,307
3 繰延資産	-
負債合計	2,318,617
1 固定負債	1,146,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,146,696
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	391,791
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	214,564
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,147
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	69,080
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	780,130
(1) 長期前受金	2,174,656
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,394,526
資本合計	-705,642
1 資本金	160,779
2 剰余金	-866,421
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-866,421
負債・資本合計	1,612,975
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	705,642
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,491	196,543
資本勘定繰入	94,632	94,632
計	253,123	291,175

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	76.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	新ひだか町
				病院名	新ひだか町立三石国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,104 m ²	指定病院の状況			
診療科数	4	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	20	45.7	56.8	57.7
療養	22	74.0	80.1	80.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	60.5	69.0	69.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.7	21.1	20.1

設立団体の状況		
人口（人）	23,231	
決算規模（千円）	16,091,669	
標準財政規模（千円）	9,409,620	
財政力指数	0.32	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.7
	将来負担比率（%）	96.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	52.5
修正医業収支金額（千円）	283,150

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	468,096			
1 経常収益	467,885			
(1) 医業収益	283,150			
入院収益	153,615			
外来収益	113,378			
診療収入計	266,993			
その他医業収益	16,157			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	184,735			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	109,170			
(うち長期前受金戻入)	45,494			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	211			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	554,036			
2 経常費用	553,291			
(1) 医業費用	539,452			
職員給与費	308,862	109.1	55.9	79.3
材料費	55,285	19.5	24.0	16.1
(うち薬品費)	29,105	10.3	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,239	7.1	11.1	5.0
減価償却費	45,494	16.1	9.2	13.7
経費	129,205	45.6	23.2	42.9
(うち委託料)	68,015	24.0	11.2	16.0
研究研修費	486			
資産減耗費	120			
(2) 医業外費用	13,839			
(うち支払利息)	979	0.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	745			
損益				
経常損益	-85,406			
純損益	-85,940			
累積欠損金	320,311			
経常収支比率	84.6		98.0	95.6
医業収支比率	52.5		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	23.3		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	38.6		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	23.3		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	64.8		85.9	63.7

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,612,975
1 固定資産	1,307,780
(1) 有形固定資産	1,307,215
(2) 無形固定資産	565
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	305,195
(1) 現金及び預金	99,187
(2) 未収金及び未収収益	191,701
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	14,307
3 繰延資産	-
負債合計	2,318,617
1 固定負債	1,146,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,146,696
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	391,791
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	214,564
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,147
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	69,080
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	780,130
(1) 長期前受金	2,174,656
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,394,526
資本合計	-705,642
1 資本金	160,779
2 剰余金	-866,421
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-866,421
負債・資本合計	1,612,975
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	705,642
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	105,808	109,170
資本勘定繰入	16,747	16,747
計	122,555	125,917

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	76.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	士幌町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,166 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	40	53.7	48.4	62.1
療養	20	62.8	70.2	79.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	56.7	55.7	67.9
平均在院日数（一般病床のみ）		35.7	27.5	27.8

設立団体の状況		
人口（人）	6,132	
決算規模（千円）	10,236,370	
標準財政規模（千円）	4,329,471	
財政力指数	0.28	
経常収支比率（%）	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.2
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	45.8
修正医業収支金額（千円）	406,353

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	874,392			
1 経常収益	874,392			
（1）医業収益	406,353			
入院収益	219,809			
外来収益	153,599			
診療収入計	373,408			
その他医業収益	32,945			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	468,039			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	442,994			
（うち長期前受金戻入）	21,261			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	916,477			
2 経常費用	916,477			
（1）医業費用	886,674			
職員給与費	553,476	136.2	55.9	69.4
材料費	58,452	14.4	24.0	17.1
（うち薬品費）	28,765	7.1	12.4	10.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）	20,468	5.0	11.1	5.8
減価償却費	71,498	17.6	9.2	11.6
経費	198,144	48.8	23.2	31.2
（うち委託料）	74,268	18.3	11.2	12.1
研究研修費	2,981			
資産減耗費	2,123			
（2）医業外費用	29,803			
（うち支払利息）	13,908	3.4	1.7	2.1
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	-42,085			
純損益	-42,085			
累積欠損金	809,238			
経常収支比率	95.4		98.0	98.0
医業収支比率	45.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	50.7		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	109.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	50.7		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	47.1		85.9	75.8

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,885,988
1 固定資産	1,688,175
（1）有形固定資産	1,688,045
（2）無形固定資産	130
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	197,813
（1）現金及び預金	118,896
（2）未収金及び未収収益	75,502
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	3,269
3 繰延資産	-
負債合計	1,513,530
1 固定負債	701,845
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	701,845
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	131,789
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,777
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	40,555
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	34,457
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	679,896
（1）長期前受金	749,628
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	69,732
資本合計	372,458
1 資本金	984,825
2 剰余金	-612,367
（1）資本金剰余金	196,871
（2）利益剰余金	-809,238
負債・資本合計	1,885,988
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	442,994	442,994
資本勘定繰入	48,950	56,269
計	491,944	499,263

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	199.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	鹿追町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,233 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	23	68.3	75.6	69.9
療養	27	78.0	81.9	82.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	73.5	79.0	76.8
平均在院日数(一般病床のみ)		32.5	29.6	24.7

設立団体の状況		
人口(人)	5,542	
決算規模(千円)	7,376,483	
標準財政規模(千円)	3,789,349	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	80.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.2
修正医業収支金額(千円)	510,340

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	690,335			
1 経常収益	690,335			
(1) 医業収益	548,331			
入院収益	238,416			
外来収益	246,717			
診療収入計	485,133			
その他医業収益	63,198			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	142,004			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	125,073			
(うち長期前受金戻入)	9,274			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	722,738			
2 経常費用	722,738			
(1) 医業費用	697,567			
職員給与費	370,056	67.5	55.9	69.4
材料費	178,364	32.5	24.0	17.1
(うち薬品費)	149,439	27.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,925	5.3	11.1	5.8
減価償却費	45,255	8.3	9.2	11.6
経費	102,514	18.7	23.2	31.2
(うち委託料)	62,533	11.4	11.2	12.1
研究研修費	722			
資産減耗費	656			
(2) 医業外費用	25,171			
(うち支払利息)	3,468	0.6	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-32,403			
純損益	-32,403			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.5		98.0	98.0
医業収支比率	78.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	29.7		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	23.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	73.0		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,086,442
1 固定資産	699,868
(1) 有形固定資産	699,596
(2) 無形固定資産	272
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	386,574
(1) 現金及び預金	304,008
(2) 未収金及び未収収益	71,825
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	10,741
3 繰延資産	-
負債合計	404,410
1 固定負債	242,116
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	242,116
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	94,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	42,132
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,008
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,137
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	68,017
(1) 長期前受金	214,488
(2) 長期前受金収益化累計額()	146,471
資本合計	682,032
1 資本金	658,221
2 剰余金	23,811
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	23,811
負債・資本合計	1,086,442
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	159,818	163,064
資本勘定繰入	21,346	43,298
計	181,164	206,362

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	芽室町
				病院名	国保芽室病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,497 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	150	61.2	63.2	61.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	61.2	63.2	61.3
平均在院日数（一般病床のみ）		13.2	13.0	12.6

設立団体の状況		
人口（人）	18,484	
決算規模（千円）	13,556,173	
標準財政規模（千円）	7,189,000	
財政力指数	0.45	
経常収支比率（%）	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.4
	将来負担比率（%）	2.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	71.1
修正医業収支金額（千円）	1,689,128

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,194,007			
1 経常収益	2,194,007			
(1) 医業収益	1,816,841			
入院収益	968,354			
外来収益	620,586			
診療収入計	1,588,940			
その他医業収益	227,901			
(うち他会計負担金)	127,713			
(2) 医業外収益	377,166			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	308,212			
(うち長期前受金戻入)	33,640			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,429,846			
2 経常費用	2,429,846			
(1) 医業費用	2,376,692			
職員給与費	1,246,421	68.6	55.9	59.8
材料費	240,389	13.2	24.0	17.7
(うち薬品費)	124,278	6.8	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	96,138	5.3	11.1	8.0
減価償却費	152,818	8.4	9.2	10.4
経費	723,892	39.8	23.2	31.2
(うち委託料)	192,570	10.6	11.2	12.8
研究研修費	9,261			
資産減耗費	3,911			
(2) 医業外費用	53,154			
(うち支払利息)	7,831	0.4	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-235,839			
純損益	-235,839			
累積欠損金	614,087			
経常収支比率	90.3		98.0	96.3
医業収支比率	76.4		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	24.0		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	19.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	72.4		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,208,677
1 固定資産	1,956,903
(1) 有形固定資産	1,956,003
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	900
2 流動資産	251,774
(1) 現金及び預金	124,204
(2) 未収金及び未収収益	115,737
(3) 貸倒引当金（ ）	1,093
(4) 貯蔵品	12,926
3 繰延資産	-
負債合計	1,694,512
1 固定負債	527,365
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	527,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	608,388
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	101,737
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	70,623
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	558,759
(1) 長期前受金	1,556,379
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	997,620
資本合計	514,165
1 資本金	67,112
2 剰余金	447,053
(1) 資本剰余金	1,061,140
(2) 利益剰余金	-614,087
負債・資本合計	2,208,677
不良債務	282,354
実質資金不足額	282,354
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,060	435,925
資本勘定繰入	-	-
計	315,060	435,925

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	282,354	15.5
28年度	82,012	4.4
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	33.8
健全化法上の資金不足額（千円）	282,354
健全化法上の資金不足比率（%）	15.5
地財法上の資金不足額（千円）	282,354
地財法上の資金不足比率（%）	15.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	大樹町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,057 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	50	81.3	83.9	88.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	81.3	83.9	88.2
平均在院日数(一般病床のみ)		41.7	42.5	45.6

設立団体の状況		
人口(人)	5,738	
決算規模(千円)	6,570,327	
標準財政規模(千円)	4,203,434	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	85.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	23.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	54.5
修正医業収支金額(千円)	500,062

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	849,630			
1 経常収益	849,630			
(1) 医業収益	582,505			
入院収益	260,540			
外来収益	208,532			
診療収入計	469,072			
その他医業収益	113,433			
(うち他会計負担金)	82,443			
(2) 医業外収益	267,125			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	229,136			
(うち長期前受金戻入)	31,815			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	938,677			
2 経常費用	938,677			
(1) 医業費用	918,161			
職員給与費	584,725	100.4	55.9	69.4
材料費	116,520	20.0	24.0	17.1
(うち薬品費)	57,141	9.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,306	8.1	11.1	5.8
減価償却費	67,152	11.5	9.2	11.6
経費	147,637	25.3	23.2	31.2
(うち委託料)	55,359	9.5	11.2	12.1
研究研修費	2,127			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	20,516			
(うち支払利息)	1,579	0.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-89,047			
純損益	-89,047			
累積欠損金	530,366			
経常収支比率	90.5		98.0	98.0
医業収支比率	63.4		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	36.7		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	53.5		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	36.7		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	57.3		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,223,506
1 固定資産	1,608,093
(1) 有形固定資産	1,602,433
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	5,660
2 流動資産	615,413
(1) 現金及び預金	483,901
(2) 未収金及び未収収益	119,724
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	11,788
3 繰延資産	-
負債合計	1,648,637
1 固定負債	806,118
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	806,118
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	91,869
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,539
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,857
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,473
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	750,650
(1) 長期前受金	837,801
(2) 長期前受金収益化累計額()	87,151
資本合計	574,869
1 資本金	1,104,362
2 剰余金	-529,493
(1) 資本剰余金	873
(2) 利益剰余金	-530,366
負債・資本合計	2,223,506
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	307,551	311,579
資本勘定繰入	12,085	24,171
計	319,636	335,750

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	91.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	広尾町
	病院名	広尾町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,851 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	48	64.9	59.1	61.2
療養	-	-	49.7	57.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	64.9	56.0	60.0
平均在院日数(一般病床のみ)		26.9	21.0	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	7,030	
決算規模(千円)	7,390,830	
標準財政規模(千円)	4,619,917	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	79.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.2
修正医業収支金額(千円)	407,333

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	843,469			
1 経常収益	843,469			
(1) 医業収益	505,512			
入院収益	218,510			
外来収益	186,624			
診療収入計	405,134			
その他医業収益	100,378			
(うち他会計負担金)	98,179			
(2) 医業外収益	337,957			
(うち国・都道府県補助金)	2,298			
(うち他会計補助・負担金)	274,170			
(うち長期前受金戻入)	55,277			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	818,633			
2 経常費用	818,633			
(1) 医業費用	810,789			
職員給与費	518,976	102.7	55.9	79.3
材料費	61,890	12.2	24.0	16.1
(うち薬品費)	38,349	7.6	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,541	4.7	11.1	5.0
減価償却費	55,277	10.9	9.2	13.7
経費	174,213	34.5	23.2	42.9
(うち委託料)	87,945	17.4	11.2	16.0
研究研修費	433			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	7,844			
(うち支払利息)	7,844	1.6	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	24,836			
純損益	24,836			
累積欠損金	118,969			
経常収支比率	103.0		98.0	95.6
医業収支比率	62.3		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	44.1		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	73.7		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	44.1		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	57.5		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	648,636
1 固定資産	544,003
(1) 有形固定資産	544,003
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	104,633
(1) 現金及び預金	31,604
(2) 未収金及び未収収益	63,740
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	9,289
3 繰延資産	-
負債合計	735,321
1 固定負債	161,646
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	161,646
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	222,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,511
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,429
(6) リース債務	1,312
(7) 一時借入金	80,000
(8) 未払金及び未払費用	23,734
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	351,663
(1) 長期前受金	1,736,520
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,384,857
資本合計	-86,685
1 資本金	32,284
2 剰余金	-118,969
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-118,969
負債・資本合計	648,636
不良債務	25,868
実質資金不足額	25,868
資金不足額()	86,685
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	358,020	372,349
資本勘定繰入	58,082	96,183
計	416,102	468,532

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	25,868	5.1
28年度	52,528	10.3
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.5
健全化法上の資金不足額(千円)	12,529
健全化法上の資金不足比率(%)	2.4
地財法上の資金不足額(千円)	25,868
地財法上の資金不足比率(%)	5.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	池田町
				病院名	十勝いけだ地域医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,678 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	57.9	60.9	45.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	57.9	60.9	45.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	18.7	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	6,882	
決算規模(千円)	8,518,152	
標準財政規模(千円)	3,945,668	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	92.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.4
修正医業収支金額(千円)	1,537

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	278,861			
1 経常収益	278,861			
(1) 医業収益	1,537			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,537			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	277,324			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	254,371			
(うち長期前受金戻入)	22,916			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	425,107			
2 経常費用	425,107			
(1) 医業費用	418,193			
職員給与費	-	-	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	156,492	10181.7	9.2	11.6
経費	249,003	16200.6	23.2	31.2
(うち委託料)	1,753	114.1	11.2	12.1
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	12,698	-	-	-
(2) 医業外費用	6,914	-	-	-
(うち支払利息)	6,891	448.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	-	-	-	-
損益				
経常損益	-146,246			
純損益	-146,246			
累積欠損金	1,172,341			
経常収支比率	65.6		98.0	98.0
医業収支比率	0.4		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	91.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	16549.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	91.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	5.8		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,187,442
1 固定資産	1,914,512
(1) 有形固定資産	1,913,950
(2) 無形固定資産	562
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	272,930
(1) 現金及び預金	261,858
(2) 未収金及び未収収益	11,643
(3) 貸倒引当金()	571
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,297,265
1 固定負債	1,477,083
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,463,411
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	13,672
(7) リース債務	-
2 流動負債	110,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	109,680
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	560
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	709,742
(1) 長期前受金	857,099
(2) 長期前受金収益化累計額()	147,357
資本合計	-109,823
1 資本金	1,056,418
2 剰余金	-1,166,241
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,166,241
負債・資本合計	2,187,442
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	109,823
資金不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	250,938	254,371
資本勘定繰入	54,308	108,165
計	305,246	362,536

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	76274.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	本別町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,554 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	78.9	68.5	75.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	78.9	68.5	75.6
平均在院日数(一般病床のみ)		30.2	23.5	23.4

設立団体の状況		
人口(人)	7,358	
決算規模(千円)	7,360,881	
標準財政規模(千円)	4,055,328	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	25.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.7
修正医業収支金額(千円)	763,905

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,141,313			
1 経常収益	1,141,313			
(1) 医業収益	941,241			
入院収益	404,786			
外来収益	318,106			
診療収入計	722,892			
その他医業収益	218,349			
(うち他会計負担金)	177,336			
(2) 医業外収益	200,072			
(うち国・都道府県補助金)	4,016			
(うち他会計補助・負担金)	160,877			
(うち長期前受金戻入)	16,803			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,273,534			
2 経常費用	1,273,534			
(1) 医業費用	1,219,216			
職員給与費	668,816	71.1	55.9	69.4
材料費	152,604	16.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	70,571	7.5	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,124	7.2	11.1	5.8
減価償却費	70,027	7.4	9.2	11.6
経費	319,925	34.0	23.2	31.2
(うち委託料)	84,819	9.0	11.2	12.1
研究研修費	4,151			
資産減耗費	3,693			
(2) 医業外費用	54,318			
(うち支払利息)	19,083	2.0	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-132,221			
純損益	-132,221			
累積欠損金	1,920,139			
経常収支比率	89.6		98.0	98.0
医業収支比率	77.2		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	29.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	35.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	29.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	63.1		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,266,968
1 固定資産	1,115,951
(1) 有形固定資産	1,114,780
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,171
2 流動資産	151,017
(1) 現金及び預金	18,936
(2) 未収金及び未収収益	110,753
(3) 貸倒引当金()	88
(4) 貯蔵品	21,416
3 繰延資産	-
負債合計	1,434,851
1 固定負債	975,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	975,050
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	250,176
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,012
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,712
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	40,000
(8) 未払金及び未払費用	51,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	209,625
(1) 長期前受金	427,734
(2) 長期前受金収益化累計額()	218,109
資本合計	-167,883
1 資本金	1,750,359
2 剰余金	-1,918,242
(1) 資本金剰余金	1,897
(2) 利益剰余金	-1,920,139
負債・資本合計	1,266,968
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	167,883
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,081	338,213
資本勘定繰入	63,537	73,632
計	373,618	411,845

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	204.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	足寄町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,102 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	55.0	57.0	61.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	55.0	57.0	61.1
平均在院日数(一般病床のみ)		23.8	22.0	24.2

設立団体の状況		
人口(人)	6,990	
決算規模(千円)	10,399,927	
標準財政規模(千円)	5,282,060	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	83.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.9
修正医業収支金額(千円)	567,946

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,034,824			
1 経常収益	1,034,824			
(1) 医業収益	727,566			
入院収益	246,256			
外来収益	282,604			
診療収入計	528,860			
その他医業収益	198,706			
(うち他会計負担金)	159,620			
(2) 医業外収益	307,258			
(うち国・都道府県補助金)	28,412			
(うち他会計補助・負担金)	234,116			
(うち長期前受金戻入)	23,125			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,110,876			
2 経常費用	1,109,596			
(1) 医業費用	1,074,225			
職員給与費	557,320	76.6	55.9	69.4
材料費	97,458	13.4	24.0	17.1
(うち薬品費)	48,834	6.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,126	5.1	11.1	5.8
減価償却費	80,960	11.1	9.2	11.6
経費	334,610	46.0	23.2	31.2
(うち委託料)	58,146	8.0	11.2	12.1
研究研修費	2,581			
資産減耗費	1,296			
(2) 医業外費用	35,371			
(うち支払利息)	12,882	1.8	1.7	2.1
(3) 特別損失	1,280			
損益				
経常損益	-74,772			
純損益	-76,052			
累積欠損金	2,228,329			
経常収支比率	93.3		98.0	98.0
医業収支比率	67.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	38.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	54.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	38.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	57.8		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,449,010
1 固定資産	1,144,968
(1) 有形固定資産	1,144,753
(2) 無形固定資産	215
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	304,042
(1) 現金及び預金	194,758
(2) 未収金及び未収収益	102,657
(3) 貸倒引当金()	700
(4) 貯蔵品	7,327
3 繰延資産	-
負債合計	1,161,649
1 固定負債	799,367
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	799,367
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	169,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	81,364
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,342
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	43,941
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	193,153
(1) 長期前受金	399,533
(2) 長期前受金収益化累計額()	206,380
資本合計	287,361
1 資本金	2,515,690
2 剰余金	-2,228,329
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,228,329
負債・資本合計	1,449,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	393,378	393,736
資本勘定繰入	54,806	63,644
計	448,184	457,380

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	306.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	厚岸町
	病院名	厚岸病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,988 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	55	62.4	59.0	67.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	62.4	59.0	67.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	22.1	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	9,778	
決算規模(千円)	9,702,422	
標準財政規模(千円)	5,294,276	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	65.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.4
修正医業収支金額(千円)	772,636

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,264,908			
1 経常収益	1,264,908			
(1) 医業収益	890,103			
入院収益	309,665			
外来収益	386,849			
診療収入計	696,514			
その他医業収益	193,589			
(うち他会計負担金)	117,467			
(2) 医業外収益	374,805			
(うち国・都道府県補助金)	204			
(うち他会計補助・負担金)	247,351			
(うち長期前受金戻入)	91,899			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,219,790			
2 経常費用	1,219,790			
(1) 医業費用	1,145,515			
職員給与費	707,698	79.5	55.9	69.4
材料費	127,097	14.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	74,575	8.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,522	5.9	11.1	5.8
減価償却費	96,479	10.8	9.2	11.6
経費	209,471	23.5	23.2	31.2
(うち委託料)	103,800	11.7	11.2	12.1
研究研修費	2,560			
資産減耗費	2,210			
(2) 医業外費用	74,275			
(うち支払利息)	41,986	4.7	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	45,118			
純損益	45,118			
累積欠損金	697,182			
経常収支比率	103.7		98.0	98.0
医業収支比率	77.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	28.8		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	41.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	28.8		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	73.8		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,113,508
1 固定資産	1,957,647
(1) 有形固定資産	1,957,647
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	155,861
(1) 現金及び預金	24,267
(2) 未収金及び未収収益	113,866
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	17,728
3 繰延資産	-
負債合計	2,754,598
1 固定負債	967,757
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	916,693
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	51,064
(7) リース債務	-
2 流動負債	310,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	135,910
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,356
(6) リース債務	17,860
(7) 一時借入金	70,000
(8) 未払金及び未払費用	47,450
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,476,126
(1) 長期前受金	2,930,999
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,454,873
資本合計	-641,090
1 資本金	56,092
2 剰余金	-697,182
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-697,182
負債・資本合計	2,113,508
不良債務	18,944
実質資金不足額	18,944
資金不足額()	641,090
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	345,765	364,818
資本勘定繰入	87,714	156,746
計	433,479	521,564

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	18,944	2.1
28年度	32,659	3.8
27年度	34,212	3.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	18,944
地財法上の資金不足比率(%)	2.1

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	標茶町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,985 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	52.5	48.2	52.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	52.5	48.2	52.0
平均在院日数（一般病床のみ）		19.0	18.5	19.8

設立団体の状況		
人口（人）	7,742	
決算規模（千円）	13,384,965	
標準財政規模（千円）	5,857,173	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	82.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	26.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	55.4
修正医業収支金額（千円）	563,429

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,071,969			
1 経常収益	1,071,969			
(1) 医業収益	717,995			
入院収益	311,626			
外来収益	194,258			
診療収入計	505,884			
その他医業収益	212,111			
(うち他会計負担金)	154,566			
(2) 医業外収益	353,974			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	341,434			
(うち長期前受金戻入)	4,818			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,071,053			
2 経常費用	1,071,053			
(1) 医業費用	1,016,356			
職員給与費	684,713	95.4	55.9	69.4
材料費	98,979	13.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	45,477	6.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,482	5.9	11.1	5.8
減価償却費	59,202	8.2	9.2	11.6
経費	169,363	23.6	23.2	31.2
(うち委託料)	81,285	11.3	11.2	12.1
研究研修費	3,302			
資産減耗費	797			
(2) 医業外費用	54,697			
(うち支払利息)	31,593	4.4	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	916			
純損益	916			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		98.0	98.0
医業収支比率	70.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	46.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	69.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	46.3		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	53.8		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,118,963
1 固定資産	1,958,641
(1) 有形固定資産	1,658,253
(2) 無形固定資産	388
(3) 投資その他の資産	300,000
2 流動資産	160,322
(1) 現金及び預金	74,320
(2) 未収金及び未収収益	77,381
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	8,621
3 繰延資産	-
負債合計	1,131,779
1 固定負債	739,943
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	739,868
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	75
2 流動負債	229,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	103,395
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,076
(6) リース債務	543
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	78,151
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	162,507
(1) 長期前受金	182,663
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	20,156
資本合計	987,184
1 資本金	982,961
2 剰余金	4,223
(1) 資本剰余金	3,307
(2) 利益剰余金	916
負債・資本合計	2,118,963
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	496,000	496,000
資本勘定繰入	66,618	-
計	562,618	496,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	別海町
				病院名	別海病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	未訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,384 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	84	79.8	75.4	76.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	79.8	75.4	76.7
平均在院日数（一般病床のみ）		19.8	18.5	17.1

設立団体の状況		
人口（人）	15,273	
決算規模（千円）	20,295,985	
標準財政規模（千円）	9,724,470	
財政力指数	0.28	
経常収支比率（%）	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.4
	将来負担比率（%）	54.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	61.1
修正医業収支金額（千円）	1,261,887

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,087,654			
1 経常収益	2,082,199			
(1) 医業収益	1,301,632			
入院収益	633,255			
外来収益	480,832			
診療収入計	1,114,087			
その他医業収益	187,545			
(うち他会計負担金)	39,745			
(2) 医業外収益	780,567			
(うち国・都道府県補助金)	871			
(うち他会計補助・負担金)	683,764			
(うち長期前受金戻入)	83,516			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,455			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,142,245			
2 経常費用	2,142,245			
(1) 医業費用	2,063,886			
職員給与費	1,149,995	88.4	55.9	69.4
材料費	244,222	18.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	119,533	9.2	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	124,689	9.6	11.1	5.8
減価償却費	200,850	15.4	9.2	11.6
経費	460,409	35.4	23.2	31.2
(うち委託料)	231,592	17.8	11.2	12.1
研究研修費	4,687			
資産減耗費	3,723			
(2) 医業外費用	78,359			
(うち支払利息)	29,488	2.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-60,046			
純損益	-54,591			
累積欠損金	2,093,362			
経常収支比率	97.2		98.0	98.0
医業収支比率	63.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	34.7		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	55.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	34.7		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	63.4		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,188,461
1 固定資産	2,823,511
(1) 有形固定資産	2,823,511
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	364,950
(1) 現金及び預金	192,836
(2) 未収金及び未収収益	162,768
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	9,346
3 繰延資産	-
負債合計	2,794,814
1 固定負債	1,498,888
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,498,888
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	258,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	121,800
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,217
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	73,609
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,037,418
(1) 長期前受金	1,827,082
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	789,664
資本合計	393,647
1 資本金	2,487,009
2 剰余金	-2,093,362
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,093,362
負債・資本合計	3,188,461
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	723,509	723,509
資本勘定繰入	71,324	71,655
計	794,833	795,164

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	160.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	中標津町
				病院名	中標津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,710 m ²	指定病院の状況	救へ災輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	180	44.3	39.2	37.6
療養	19	-	-	39.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	40.0	35.5	37.7
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	10.2	9.9

設立団体の状況		
人口(人)	23,774	
決算規模(千円)	14,936,159	
標準財政規模(千円)	8,256,173	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	83.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.4
修正医業収支金額(千円)	2,522,142

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,909,617			
1 経常収益	3,909,617			
(1) 医業収益	2,748,314			
入院収益	1,139,284			
外来収益	1,228,749			
診療収入計	2,368,033			
その他医業収益	380,281			
(うち他会計負担金)	226,172			
(2) 医業外収益	1,161,303			
(うち国・都道府県補助金)	2,395			
(うち他会計補助・負担金)	1,084,658			
(うち長期前受金戻入)	42,750			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,110,222			
2 経常費用	4,110,082			
(1) 医業費用	3,915,976			
職員給与費	1,739,633	63.3	55.9	59.8
材料費	544,438	19.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	250,987	9.1	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	293,451	10.7	11.1	8.0
減価償却費	277,992	10.1	9.2	10.4
経費	1,335,348	48.6	23.2	31.2
(うち委託料)	451,712	16.4	11.2	12.8
研究研修費	11,119			
資産減耗費	7,446			
(2) 医業外費用	194,106			
(うち支払利息)	73,818	2.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	140			
損益				
経常損益	-200,465			
純損益	-200,605			
累積欠損金	5,873,324			
経常収支比率	95.1		98.0	96.3
医業収支比率	70.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	33.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	47.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	33.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	63.2		85.9	81.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,078,355
1 固定資産	3,601,773
(1) 有形固定資産	3,368,585
(2) 無形固定資産	223,684
(3) 投資その他の資産	9,504
2 流動資産	476,582
(1) 現金及び預金	8,805
(2) 未収金及び未収収益	411,240
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	57,537
3 繰延資産	-
負債合計	4,581,841
1 固定負債	3,063,152
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,053,720
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	9,432
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,278,125
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	484,677
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	111,505
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	550,000
(8) 未払金及び未払費用	101,107
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	240,564
(1) 長期前受金	732,085
(2) 長期前受金収益化累計額()	491,521
資本合計	-503,486
1 資本金	5,369,838
2 剰余金	-5,873,324
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-5,873,324
負債・資本合計	4,078,355
不良債務	316,866
実質資金不足額	316,866
資金不足額()	503,486
資本不足額(繰延収益控除後)()	262,922
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,028,435	1,310,830
資本勘定繰入	275,014	280,013
計	1,303,449	1,590,843

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	316,866	11.5
28年度	176,519	6.6
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	213.7
健全化法上の資金不足額(千円)	316,866
健全化法上の資金不足比率(%)	11.5
地財法上の資金不足額(千円)	316,866
地財法上の資金不足比率(%)	11.5

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	標津町
				病院名	標津町国民健康保険標津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,686 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	2	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	35	68.6	76.6	70.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	68.6	76.6	70.7
平均在院日数（一般病床のみ）		31.7	35.7	35.7

設立団体の状況		
人口（人）	5,242	
決算規模（千円）	6,572,151	
標準財政規模（千円）	3,839,917	
財政力指数	0.21	
経常収支比率（%）	69.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.6
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	48.9
修正医業収支金額（千円）	403,668

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	870,325			
1 経常収益	870,325			
（1）医業収益	403,668			
入院収益	176,494			
外来収益	194,216			
診療収入計	370,710			
その他医業収益	32,958			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	466,657			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	444,357			
（うち長期前受金戻入）	10,675			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	857,904			
2 経常費用	857,904			
（1）医業費用	825,138			
職員給与費	485,184	120.2	55.9	79.3
材料費	77,934	19.3	24.0	16.1
（うち薬品費）	47,739	11.8	12.4	10.3
（うち薬品費以外の医薬材料費）	30,195	7.5	11.1	5.0
減価償却費	66,661	16.5	9.2	13.7
経費	152,723	37.8	23.2	42.9
（うち委託料）	68,602	17.0	11.2	16.0
研究研修費	41,790			
資産減耗費	846			
（2）医業外費用	32,766			
（うち支払利息）	10,548	2.6	1.7	1.5
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	12,421			
純損益	12,421			
累積欠損金	835,415			
経常収支比率	101.4		98.0	95.6
医業収支比率	48.9		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	51.1		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	110.1		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	51.1		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	49.7		85.9	63.7

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	846,572
1 固定資産	663,088
（1）有形固定資産	662,732
（2）無形固定資産	356
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	183,484
（1）現金及び預金	84,695
（2）未収金及び未収収益	79,381
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	19,408
3 繰延資産	-
負債合計	369,340
1 固定負債	255,802
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	254,051
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	1,751
2 流動負債	80,113
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	50,469
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	21,852
（6）リース債務	103
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	2,257
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	33,425
（1）長期前受金	44,100
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	10,675
資本合計	477,232
1 資本金	1,066,562
2 剰余金	-589,330
（1）資本金剰余金	246,085
（2）利益剰余金	-835,415
負債・資本合計	846,572
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	444,357	444,357
資本勘定繰入	7,942	13,216
計	452,299	457,573

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	207.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	広域紋別病院企業団
				病院名	広域紋別病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,584 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	148	45.5	43.7	38.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	150	44.9	43.1	38.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	14.8	12.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.0
修正医業収支金額(千円)	2,020,611

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,504,670			
1 経常収益	3,486,928			
(1) 医業収益	2,094,839			
入院収益	927,238			
外来収益	1,038,704			
診療収入計	1,965,942			
その他医業収益	128,897			
(うち他会計負担金)	74,228			
(2) 医業外収益	1,392,089			
(うち国・都道府県補助金)	5,870			
(うち他会計補助・負担金)	1,114,412			
(うち長期前受金戻入)	246,576			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,742			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,505,868			
2 経常費用	3,488,389			
(1) 医業費用	3,369,463			
職員給与費	1,730,743	82.6	55.9	59.8
材料費	488,316	23.3	24.0	17.7
(うち薬品費)	217,048	10.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	271,241	12.9	11.1	8.0
減価償却費	505,187	24.1	9.2	10.4
経費	633,007	30.2	23.2	31.2
(うち委託料)	392,940	18.8	11.2	12.8
研究研修費	7,315			
資産減耗費	4,895			
(2) 医業外費用	118,926			
(うち支払利息)	4,225	0.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	17,479			
損益				
経常損益	-1,461			
純損益	-1,198			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	62.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	34.1		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	56.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	33.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	65.9		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,894,303
1 固定資産	11,012,399
(1) 有形固定資産	6,221,498
(2) 無形固定資産	709
(3) 投資その他の資産	4,790,192
2 流動資産	881,904
(1) 現金及び預金	140,686
(2) 未収金及び未収収益	716,014
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	25,204
3 繰延資産	-
負債合計	11,306,525
1 固定負債	8,480,184
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,239,684
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	808,044
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	72,928
(7) リース債務	-
2 流動負債	607,533
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	225,201
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	97,090
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	74,878
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	207,747
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,218,808
(1) 長期前受金	3,610,823
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,392,015
資本合計	587,778
1 資本金	469
2 剰余金	587,309
(1) 資本剰余金	266,672
(2) 利益剰余金	320,637
負債・資本合計	11,894,303
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	243,906	1,188,640
資本勘定繰入	138,707	78,757
計	382,613	1,267,397

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	利尻島国民健康保険病院組合
				病院名	利尻島国保中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,659 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	42	39.2	41.2	35.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	39.2	41.2	35.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	18.4	15.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	46.8
修正医業収支金額(千円)	364,494

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	812,453			
1 経常収益	812,453			
(1) 医業収益	419,634			
入院収益	156,437			
外来収益	188,115			
診療収入計	344,552			
その他医業収益	75,082			
(うち他会計負担金)	55,140			
(2) 医業外収益	392,819			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	375,068			
(うち長期前受金戻入)	13,912			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	807,659			
2 経常費用	799,934			
(1) 医業費用	778,789			
職員給与費	478,276	114.0	55.9	79.3
材料費	75,455	18.0	24.0	16.1
(うち薬品費)	53,495	12.7	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,377	2.9	11.1	5.0
減価償却費	49,166	11.7	9.2	13.7
経費	165,272	39.4	23.2	42.9
(うち委託料)	51,149	12.2	11.2	16.0
研究研修費	1,294			
資産減耗費	9,326			
(2) 医業外費用	21,145			
(うち支払利息)	811	0.2	1.7	1.5
(3) 特別損失	7,725			
損益				
経常損益	12,519			
純損益	4,794			
累積欠損金	163,628			
経常収支比率	101.6		98.0	95.6
医業収支比率	53.9		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	53.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	102.5		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	53.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	47.8		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,038,091
1 固定資産	809,629
(1) 有形固定資産	796,082
(2) 無形固定資産	547
(3) 投資その他の資産	13,000
2 流動資産	228,462
(1) 現金及び預金	75,434
(2) 未収金及び未収収益	117,376
(3) 貸倒引当金()	738
(4) 貯蔵品	29,979
3 繰延資産	-
負債合計	479,283
1 固定負債	8,801
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,352
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	7,449
2 流動負債	243,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,902
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,940
(6) リース債務	10,443
(7) 一時借入金	160,000
(8) 未払金及び未払費用	37,849
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	227,348
(1) 長期前受金	519,776
(2) 長期前受金収益化累計額()	292,428
資本合計	558,808
1 資本金	722,236
2 剰余金	-163,428
(1) 資本剰余金	200
(2) 利益剰余金	-163,628
負債・資本合計	1,038,091
不良債務	2,327
実質資金不足額	2,327
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	428,559	430,208
資本勘定繰入	2,850	7,850
計	431,409	438,058

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	2,327	0.6
28年度	40,657	11.6
27年度	44,991	13.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.0
健全化法上の資金不足額(千円)	12,770
健全化法上の資金不足比率(%)	3.0
地財法上の資金不足額(千円)	12,770
地財法上の資金不足比率(%)	3.0

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。